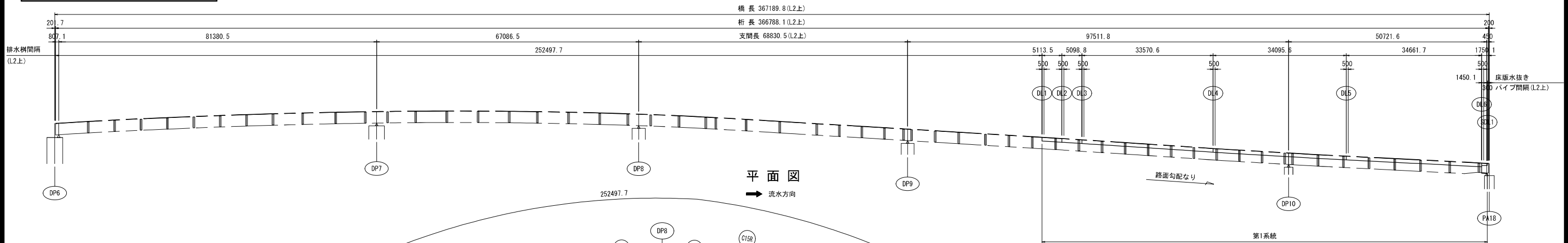


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	294 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その1)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

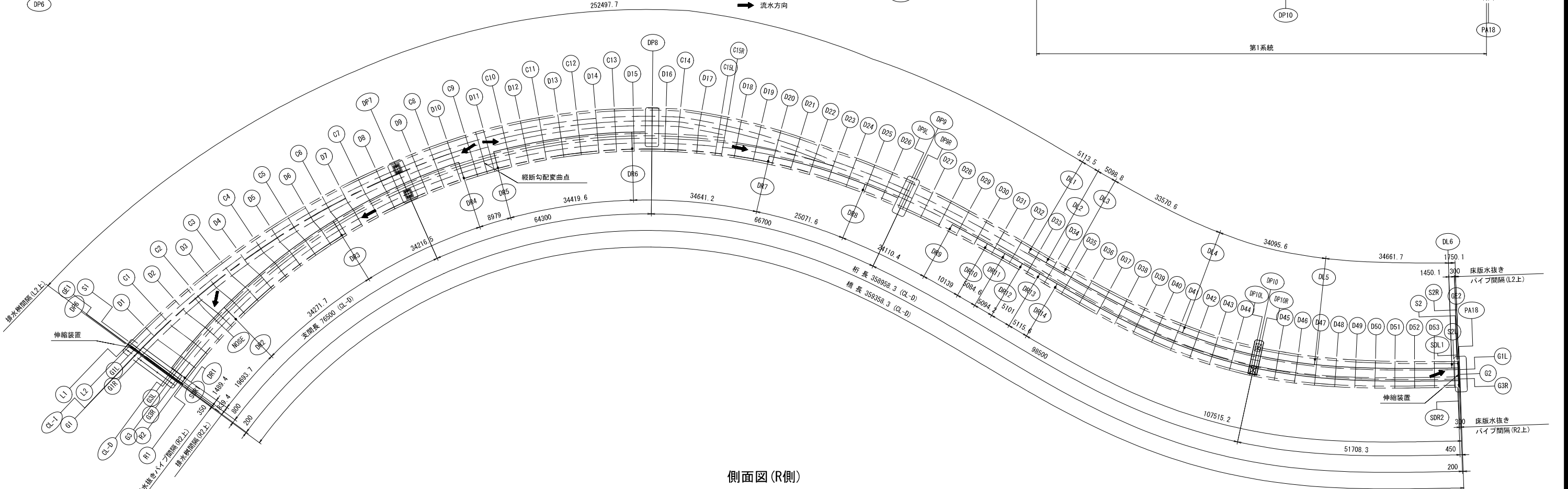
Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その1)

S=1:500

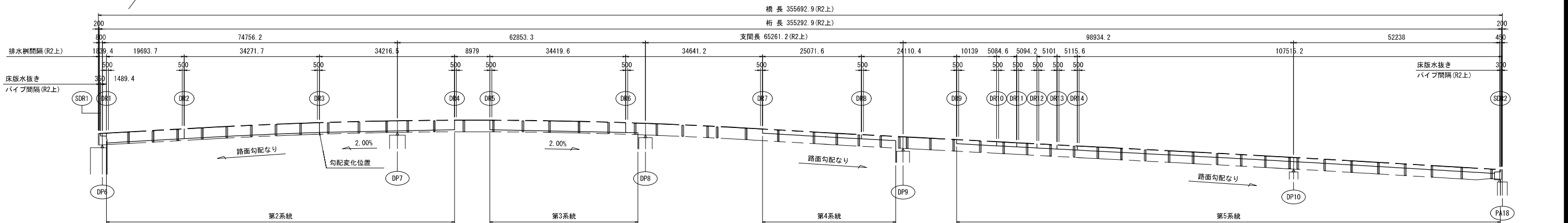
側面図(L側)



平面図
→ 流水方向



側面図(R側)

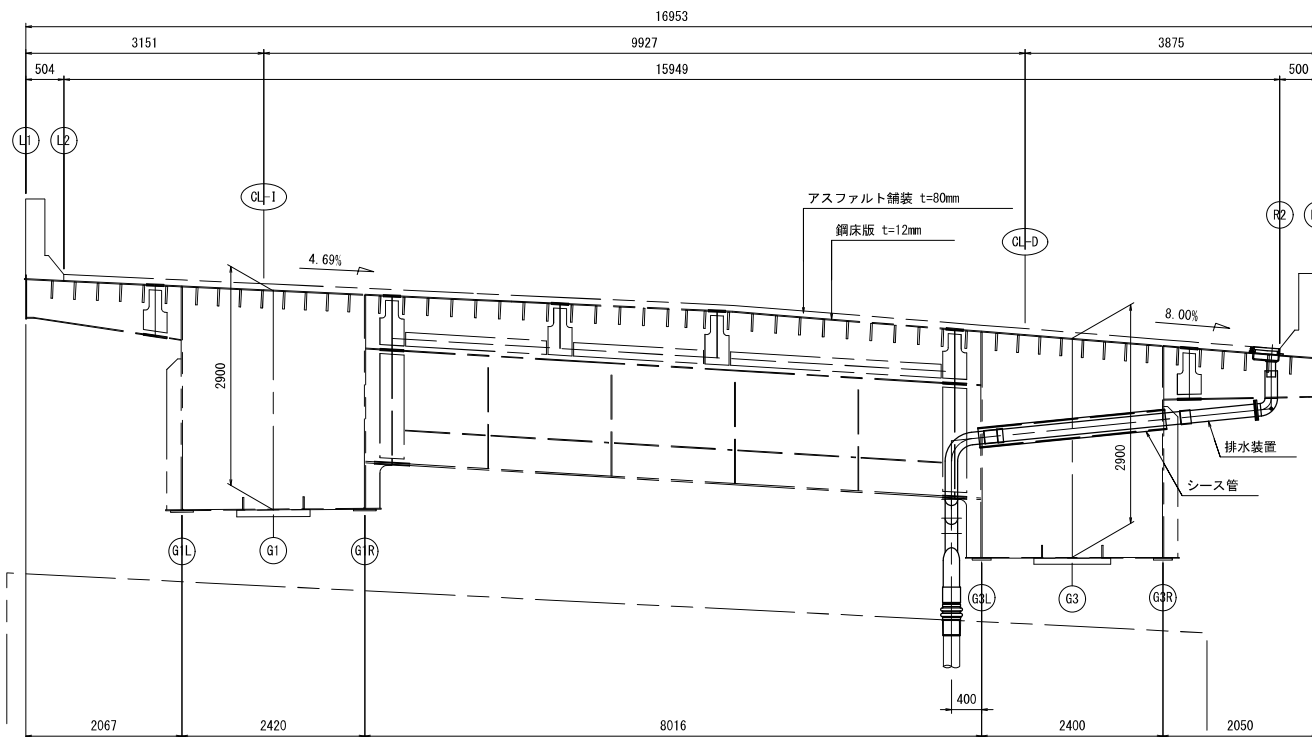


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	295 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その2)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

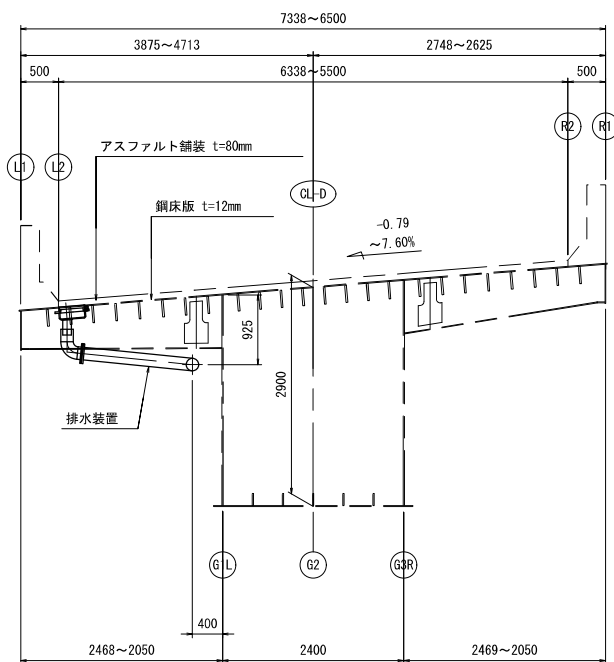
Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その2) S=1:50

断面図

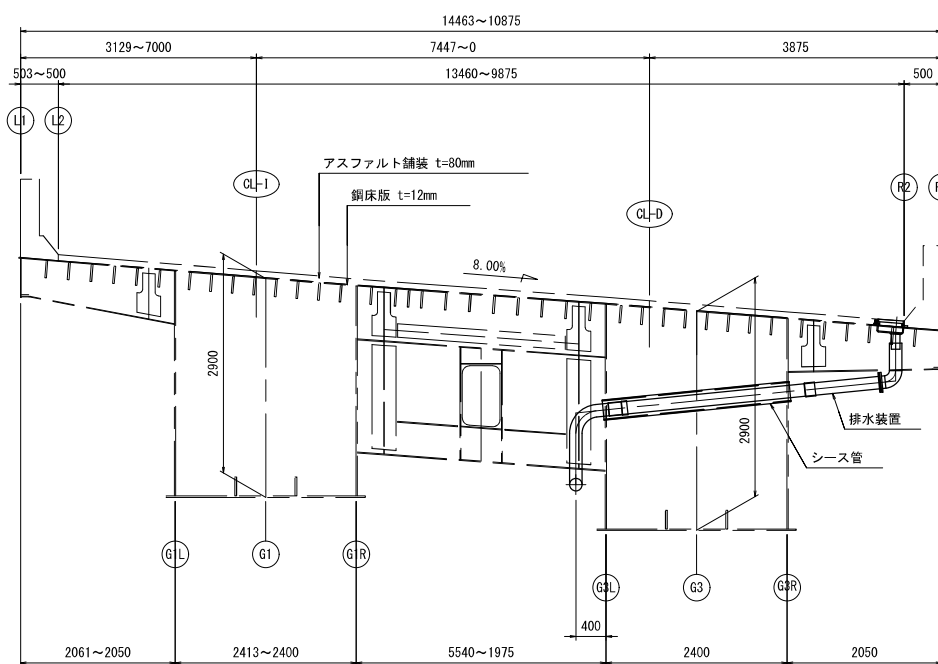
DR1



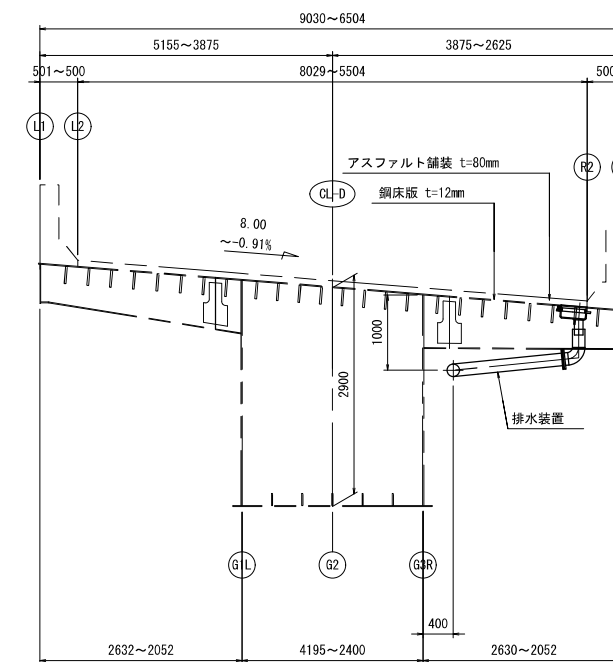
DL1~DL6



DR2~DR6



DR7~DR14

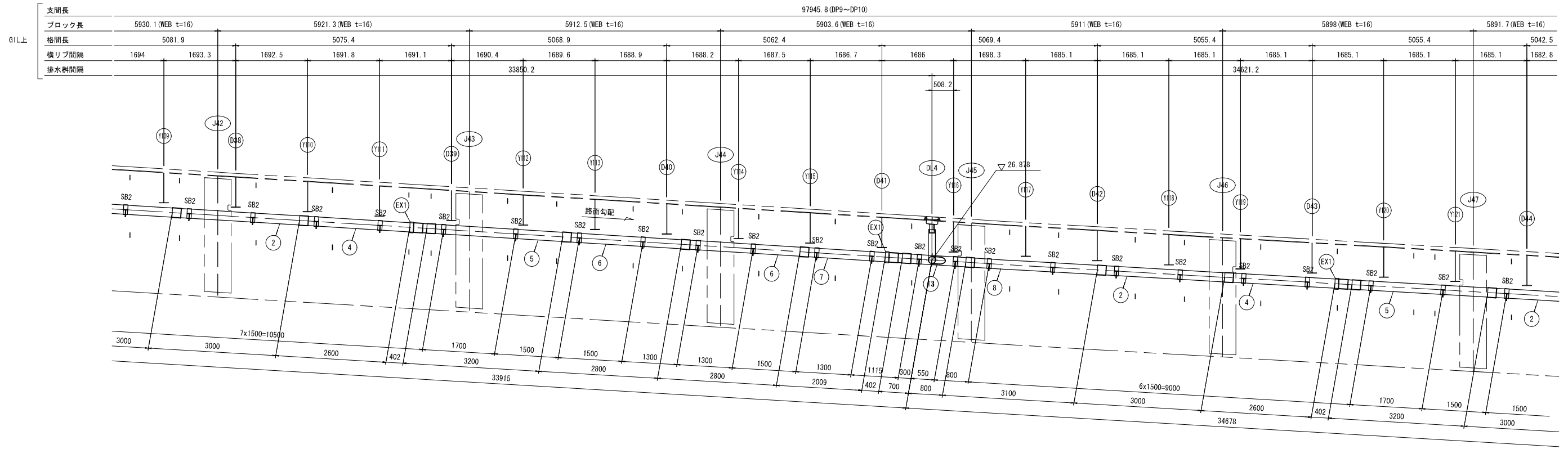
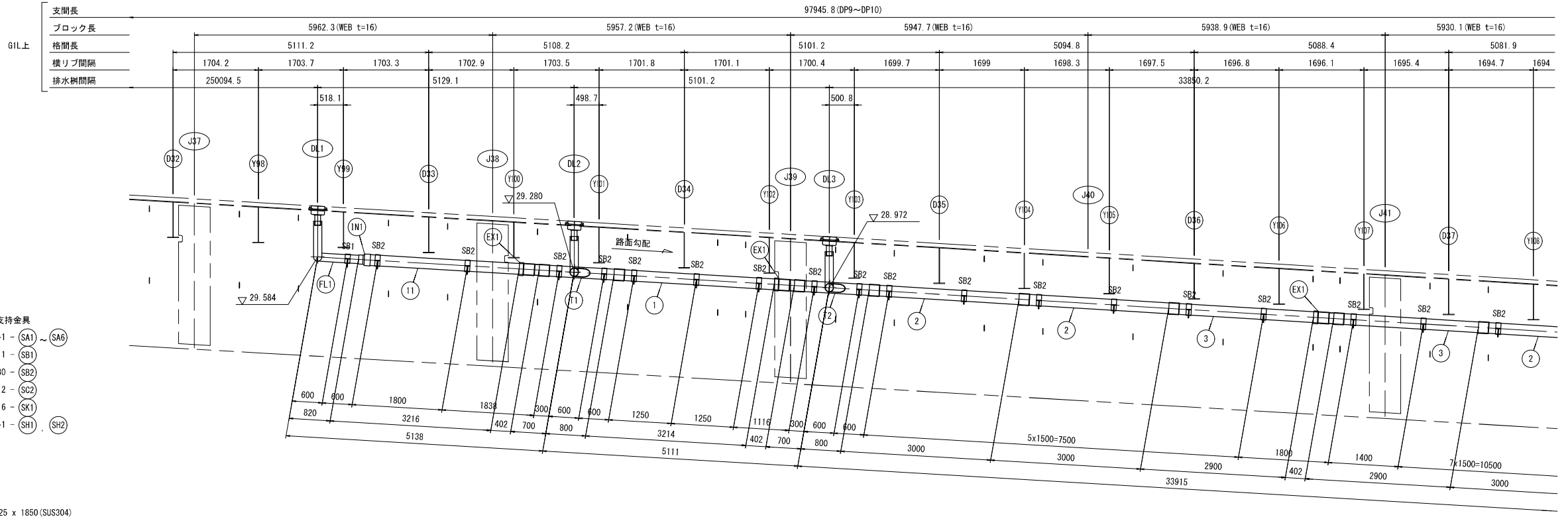


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	296 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その3)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その3) S=1:50

第1系統(1/2)

- 第1系統
直管
- ① 1 - VP 200A x 3414(スリーブ付)
 - ② 14 - VP 200A x 3200(スリーブ付)
 - ③ 2 - VP 200A x 3100(スリーブ付)
 - ④ 7 - VP 200A x 2800(スリーブ付)
 - ⑤ 3 - VP 200A x 3400(スリーブ付)
 - ⑥ 3 - VP 200A x 3000(スリーブ付)
 - ⑦ 1 - VP 200A x 2209(スリーブ付)
 - ⑧ 1 - VP 200A x 3300(スリーブ付)
 - ⑨ 1 - VP 200A x 2872(スリーブ付)
 - ⑩ 1 - VP 200A x 2900(スリーブ付)
 - ⑪ 1 - VP 200A x 3526(スリーブ無し)
- 加工管
- 各1 - (A1) ~ (A6)
 - 1 - (FL1)
 - 各1 - (T1) ~ (T4)
 - 1 - (Y1)
 - 1 - (MF1)
- 伸縮継手管
- 11 - (EX1)
 - 1 - (EX4)
- インクリーザー
- 1 - (IN1)
- 支持金具
- 各1 - (SA1) ~ (SA6)
 - 1 - (SB1)
 - 80 - (SB2)
 - 2 - (SC2)
 - 6 - (SK1)
 - 各1 - (SH1) (SH2)
- 6 - 排水樹
- 6 - 漏水防止用パッキン
- 1 - 床版水抜きパイプ
- 1 - フレキシブルチューブ φ25 x 1850(SUS304)

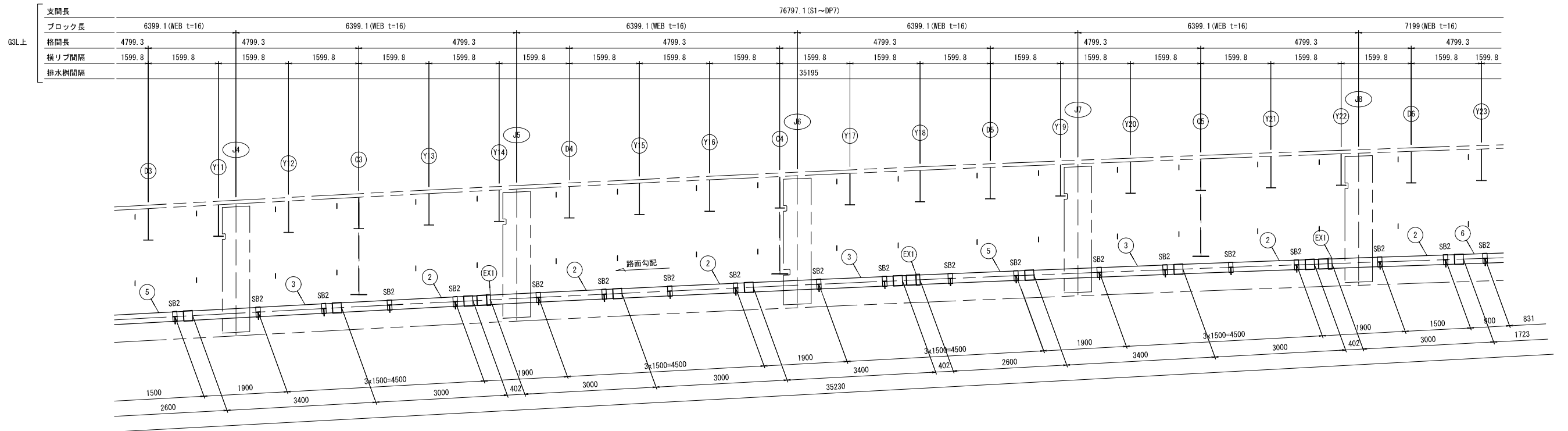
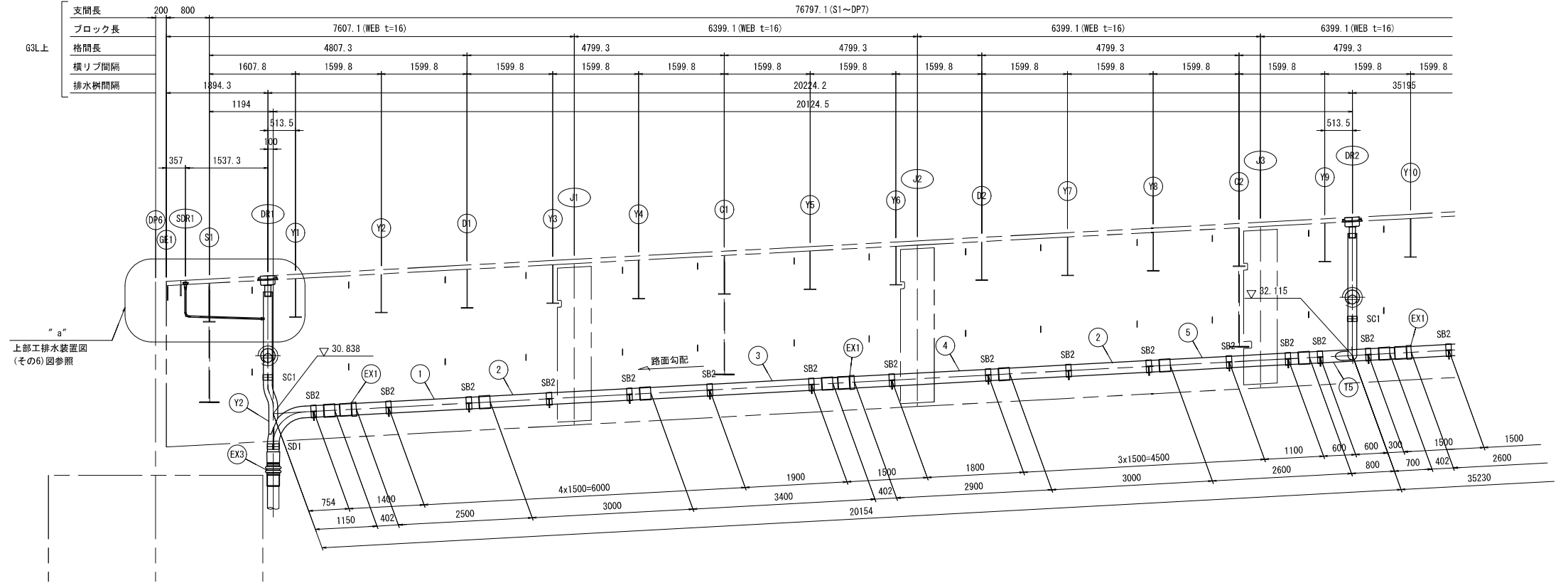


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	298 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その5)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その5) S=1:50

第2系統(1/2)

- 第2系統
直管
- ① 1 - VP 200A x 2700(スリーブ付)
 - ② 11 - VP 200A x 3200(スリーブ付)
 - ③ 4 - VP 200A x 3600(スリーブ付)
 - ④ 1 - VP 200A x 3100(スリーブ付)
 - ⑤ 6 - VP 200A x 2800(スリーブ付)
 - ⑥ 1 - VP 200A x 1923(スリーブ付)
 - ⑦ 1 - VP 200A x 2900(スリーブ付)
 - ⑧ 1 - VP 200A x 3400(スリーブ付)
 - ⑨ 1 - VP 200A x 3000(スリーブ付)
 - ⑩ 1 - VP 200A x 3592(スリーブ無し)
 - ⑪ 4 - VP 150A x 2700(スリーブ付)
- 加工管
- 各1 - (A7) ~ (A10)
 - 4 - (F1)
 - 1 - (J1)
 - 各1 - (T5) (T6)
 - 1 - (Y2)
- 伸縮継手管
- 10 - (EX1)
 - 1 - (EX2)
- 支持金具
- 各1 - (SA7) ~ (SA10)
 - 1 - (SB1)
 - 61 - (SB2)
 - 4 - (SC1)
 - 4 - (SK1)
 - 1 - (SD1)
 - 各1 - (SH3) (SH4)
- 4 - 排水桝
- 4 - 溢水防止用パッキン
- 1 - 床版水抜きパイプ
- 1 - フレキシブルチューブ φ25 x 1900(SUS304)

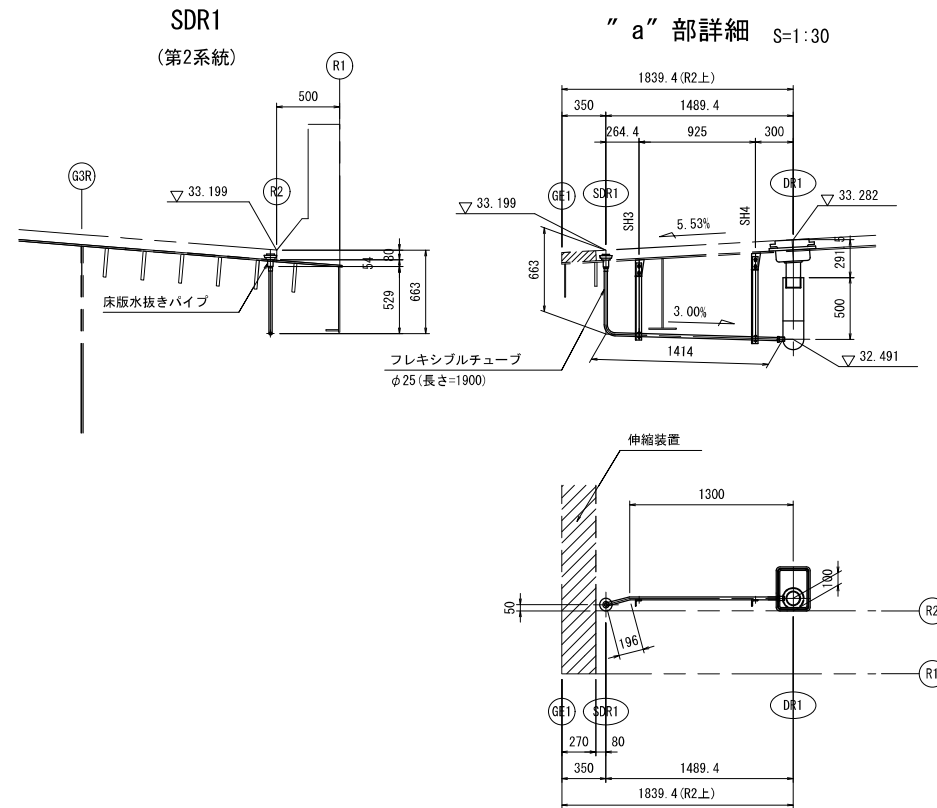
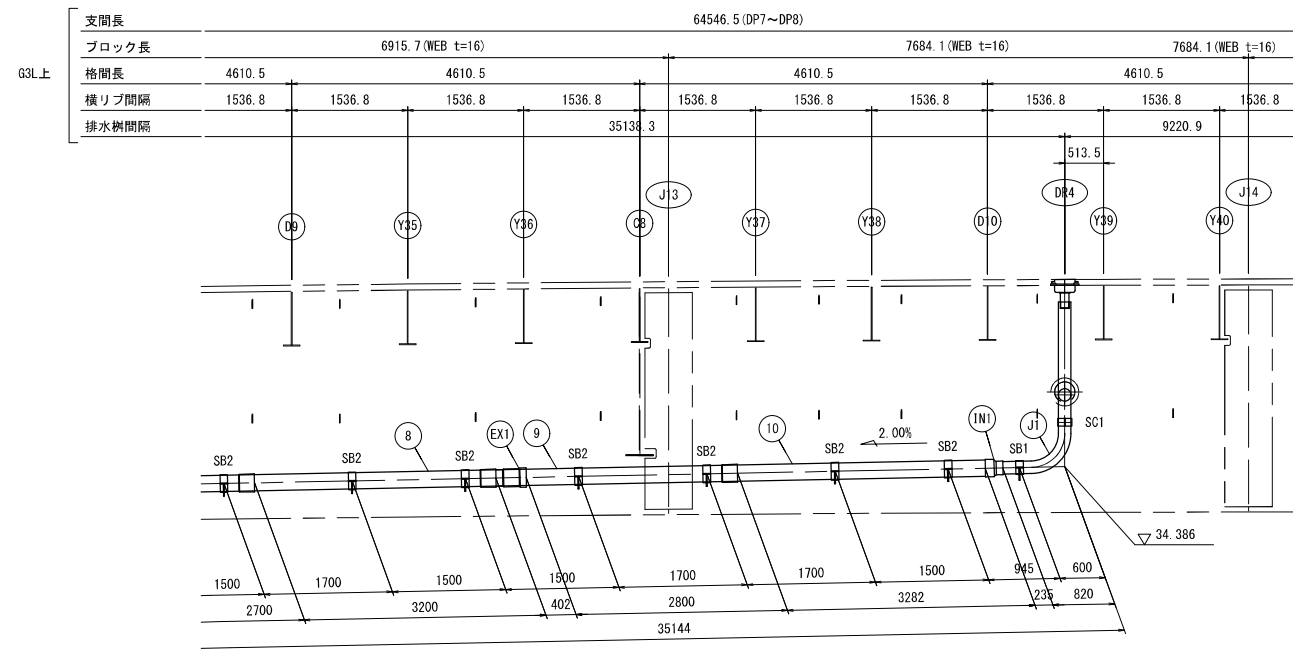
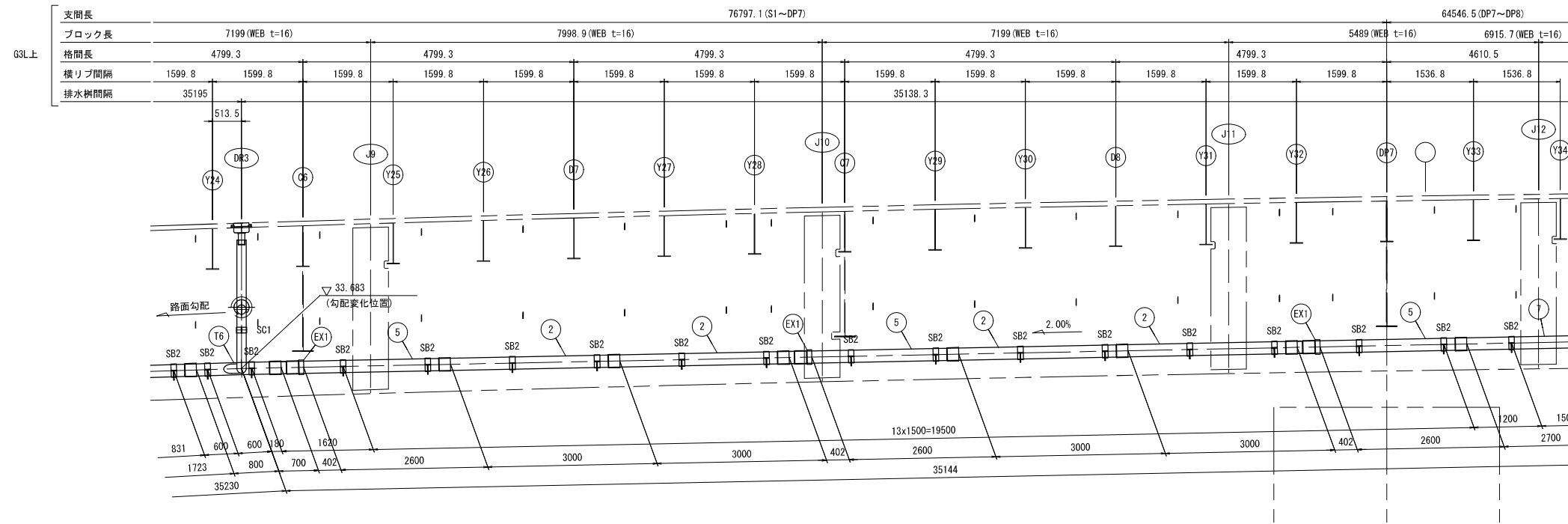


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	299 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その6)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その6)

S=1:50

第2系統(2/2)

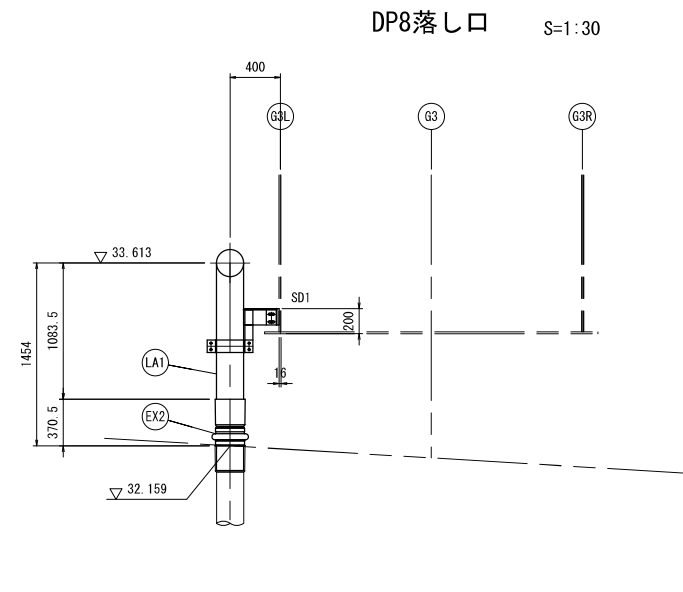
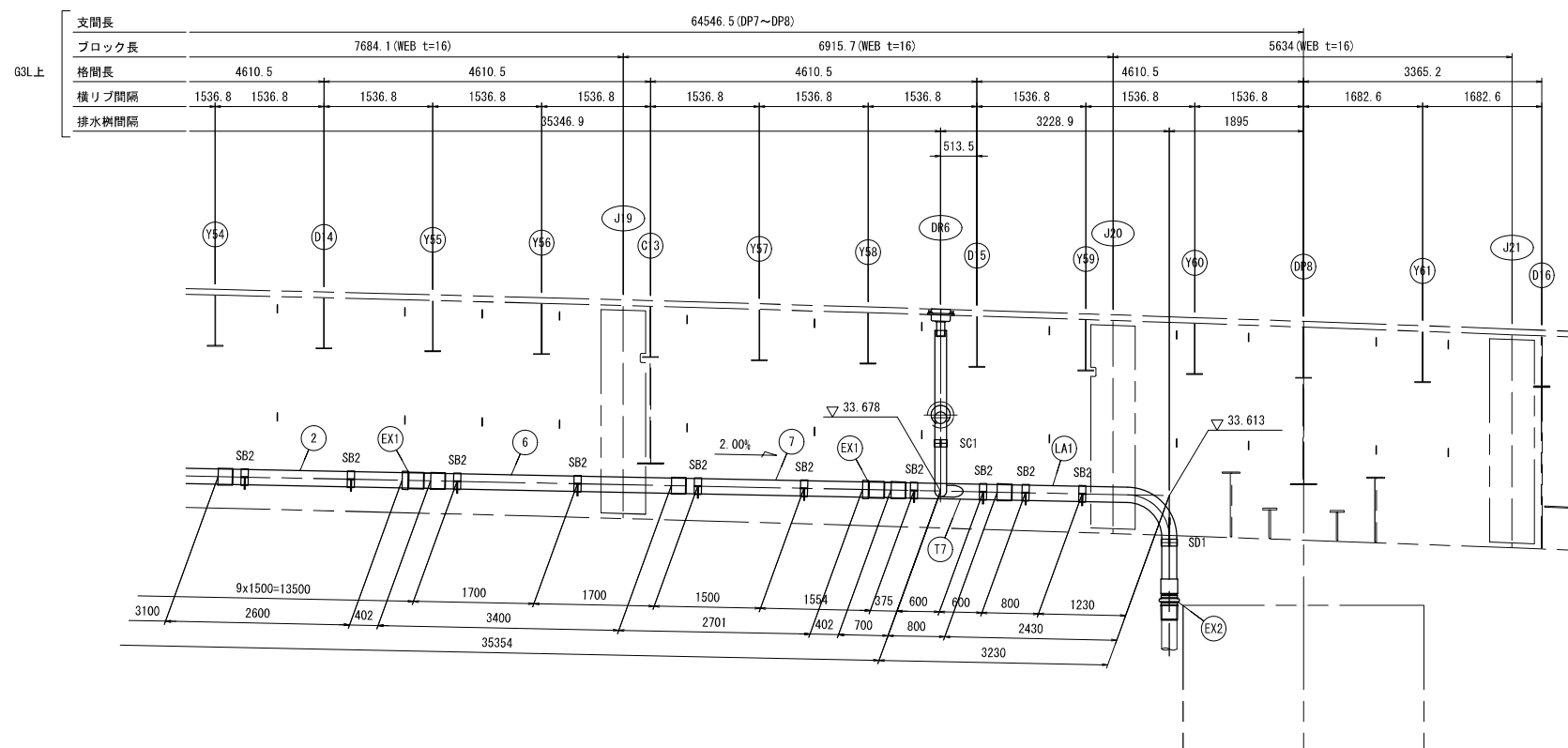
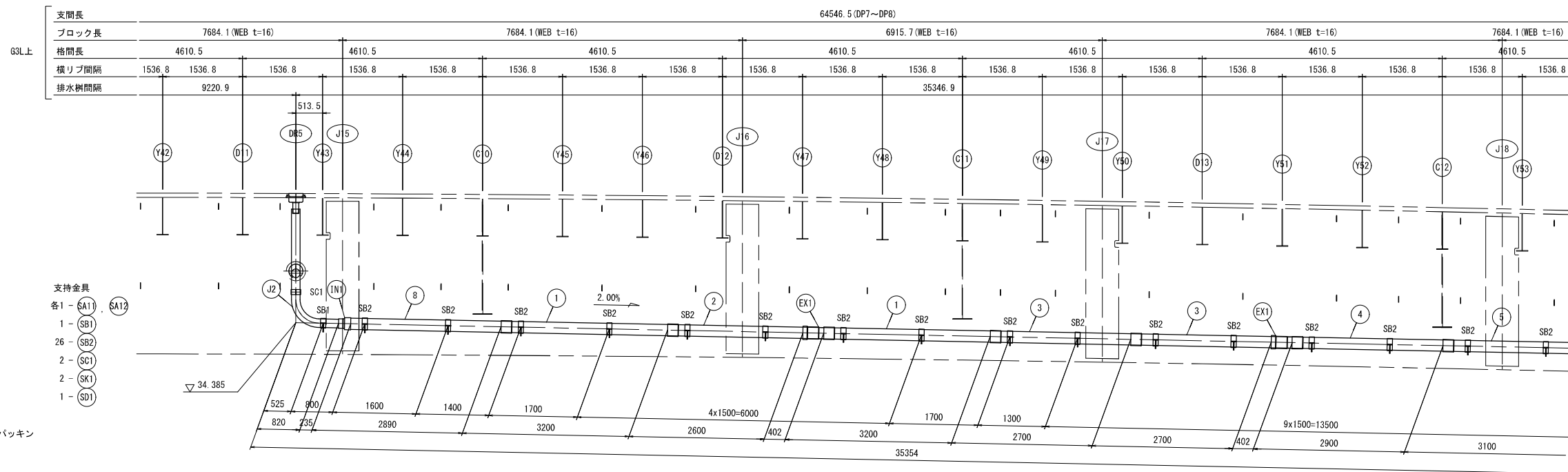


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	300 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その7)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その7) S=1:50

第3系統

- 第3系統
直管
- ① 2 - VP 200A x 3400(スリーブ付)
 - ② 2 - VP 200A x 2800(スリーブ付)
 - ③ 2 - VP 200A x 2900(スリーブ付)
 - ④ 1 - VP 200A x 3100(スリーブ付)
 - ⑤ 1 - VP 200A x 3300(スリーブ付)
 - ⑥ 1 - VP 200A x 3600(スリーブ付)
 - ⑦ 1 - VP 200A x 2901(スリーブ付)
 - ⑧ 1 - VP 200A x 3200(スリーブ無し)
 - ⑨ 1 - VP 150A x 2700(スリーブ付)
- 加工管
- 各1 - (A11) ~ (A12)
 - 2 - (F1)
 - 1 - (J2)
 - 1 - (T7)
 - 1 - (LA1)
- 伸縮継手管
- 4 - (EX1)
 - 1 - (EX2)
- インクリーザー
- 1 - (IN1)
- 支持金具
- 各1 - (SA11)
 - 1 - (SB1)
 - 26 - (SB2)
 - 2 - (SC1)
 - 2 - (SK1)
 - 1 - (SD1)
- 2 - 排水樹
2 - 溢水防止用パッキン



工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	301 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その8)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その8)

S=1:50

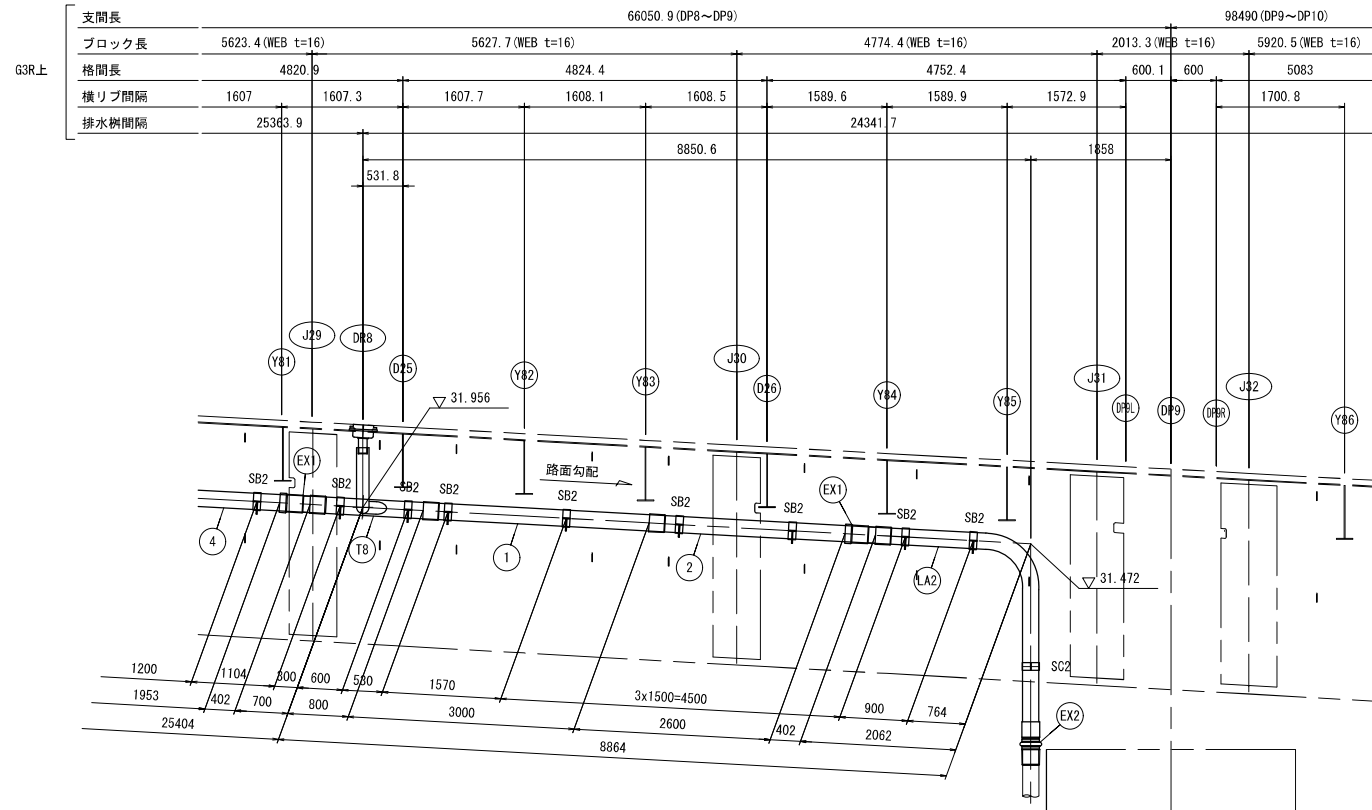
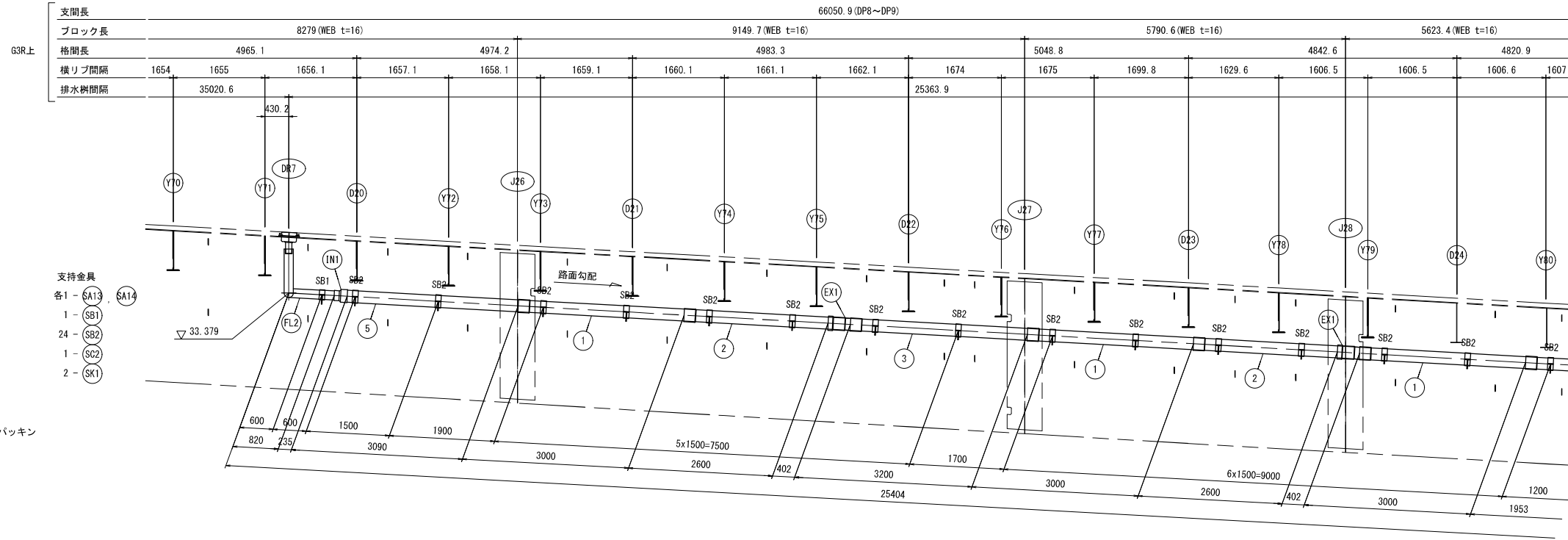
第4系統

- 第4系統
直管
- ① 4 - VP 200A x 3200(スリーブ付)
 - ② 3 - VP 200A x 2800(スリーブ付)
 - ③ 1 - VP 200A x 3400(スリーブ付)
 - ④ 1 - VP 200A x 2153(スリーブ付)
 - ⑤ 1 - VP 200A x 3400(スリーブ無し)

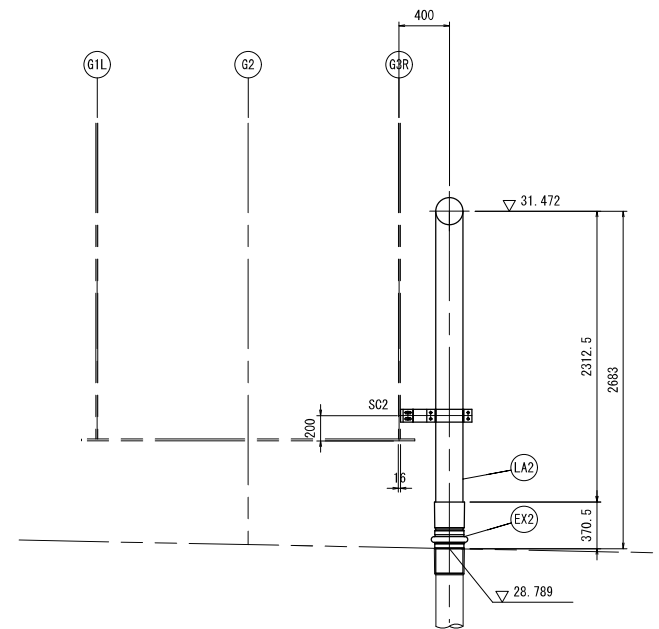
- 加工管
- 各1 - (A13) ~ (A14)
 - 1 - (FL2)
 - 1 - (T8)
 - 1 - (LA2)

- 伸縮継手管
- 4 - (EX1)
 - 1 - (EX2)
- インクリューザー
- 1 - (IN1)

- 支持金具
- 各1 - (SA13) ~ (SA14)
 - 1 - (SB1)
 - 24 - (SB2)
 - 1 - (SC2)
 - 2 - (SK1)
- 2 - 排水樹
- 2 - 溢水防止用パッキン



DP9落し口 S=1:30

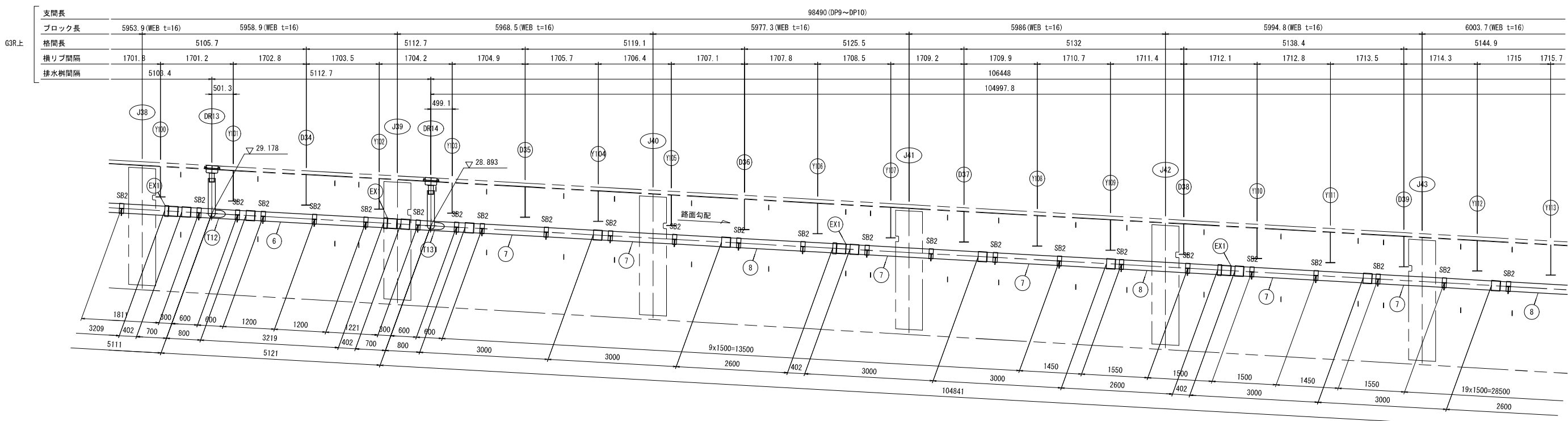
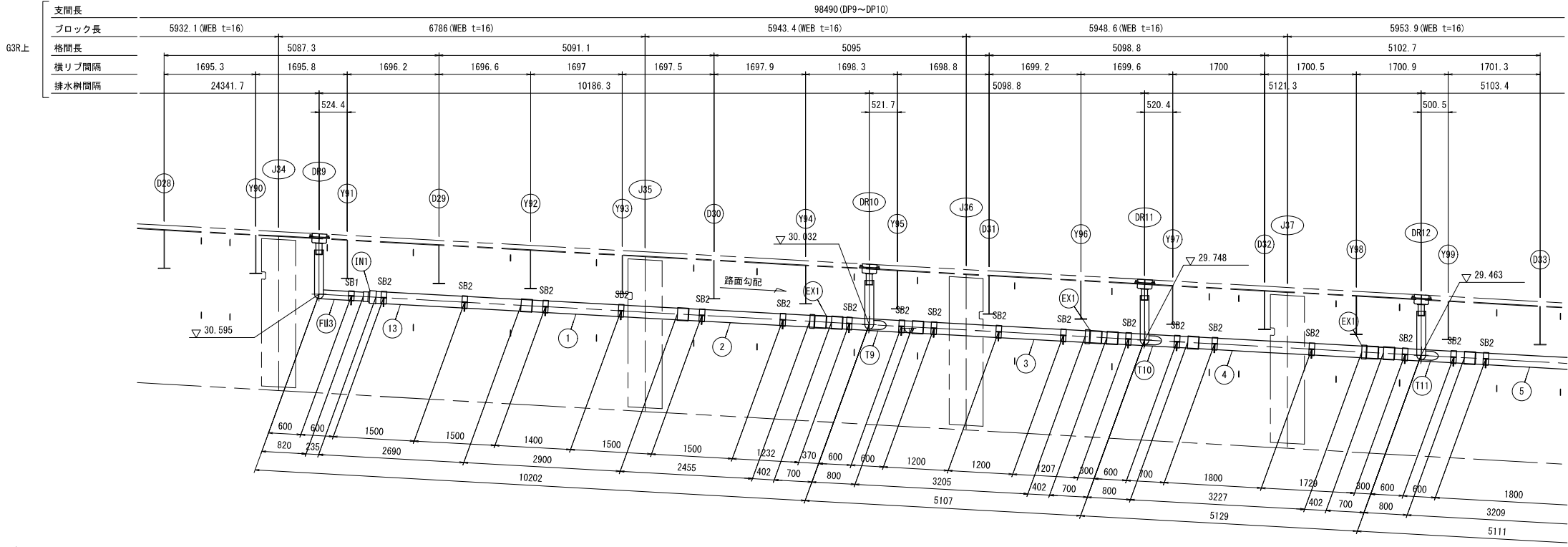


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	302 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その9)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その9) S=1:50

第5系統(1/3)

- 第5系統
直管
- 1 1 - VP 200A x 3100(スリーブ付)
 - 2 1 - VP 200A x 2655(スリーブ付)
 - 3 1 - VP 200A x 3405(スリーブ付)
 - 4 1 - VP 200A x 3427(スリーブ付)
 - 5 1 - VP 200A x 3409(スリーブ付)
 - 6 1 - VP 200A x 3419(スリーブ付)
 - 7 17 - VP 200A x 3200(スリーブ付)
 - 8 11 - VP 200A x 2800(スリーブ付)
 - 9 1 - VP 200A x 3500(スリーブ付)
 - 10 2 - VP 200A x 2900(スリーブ付)
 - 11 2 - VP 200A x 3400(スリーブ付)
 - 12 1 - VP 200A x 3000(スリーブ付)
 - 13 1 - VP 200A x 3000(スリーブ無し)
- 加工管
- 各1 - (A15) ~ (A20)
 - 各1 - (T9) ~ (T13)
 - 1 - (FL4)
 - 1 - (MF2)
- 伸縮継手管
- 15 - (EX1)
 - 1 - (EX4)
- インクリーザー
- 1 - (IN1)
- 支持金具
- 各1 - (SA19) ~ (SA20)
 - 1 - (SB1)
 - 95 - (SB2)
 - 2 - (SC2)
 - 6 - (SK1)
 - 各1 - (SH5) ~ (SH8)
- 6 - 排水樹
6 - 溢水防止用パッキン
- 1 - 床版水抜きパイプ
1 - フレキシブルチューブ φ25 x 3500(SUS304)

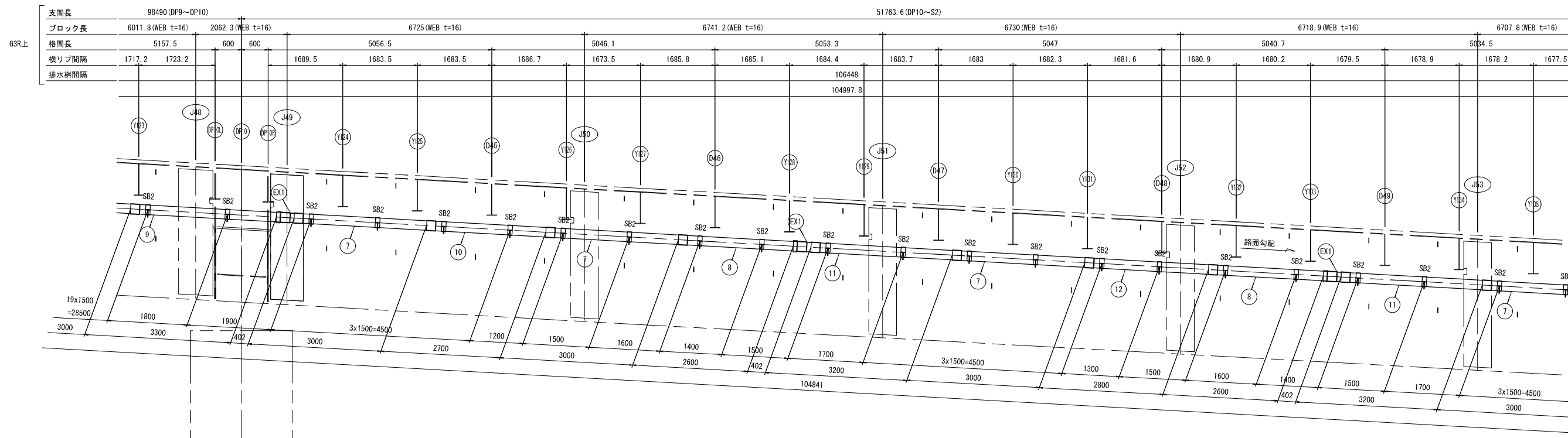
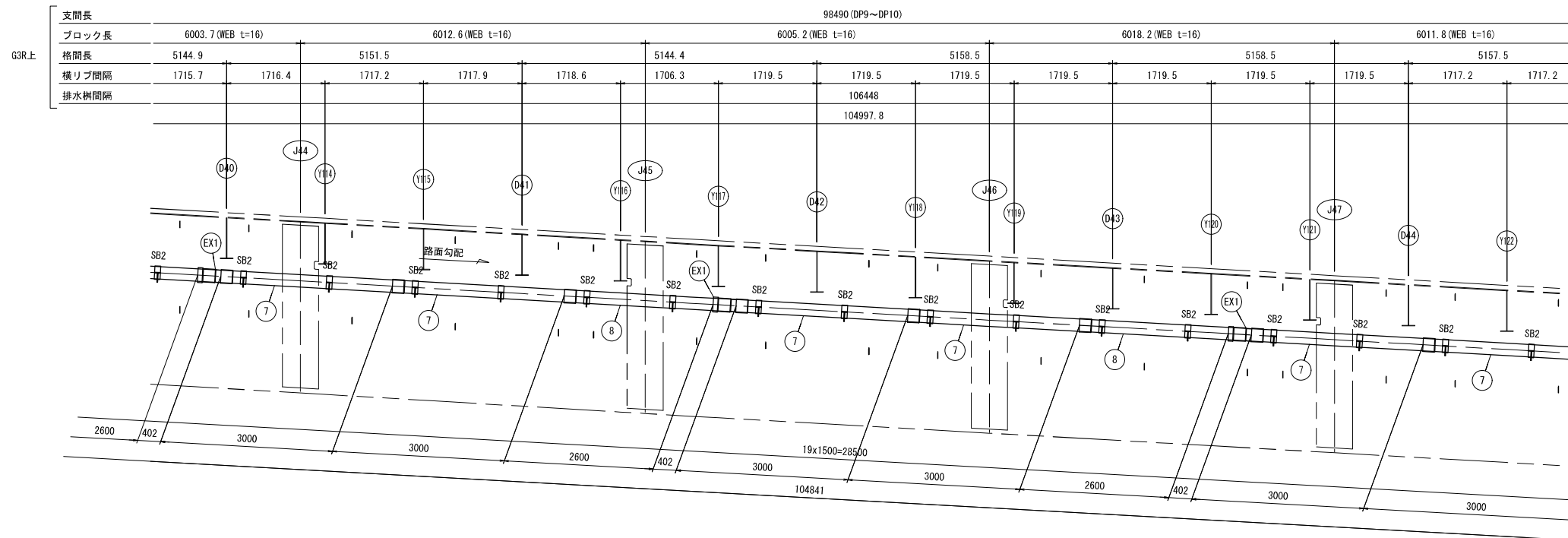


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	303 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その10)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その10)

S=1:50

第5系統(2/3)

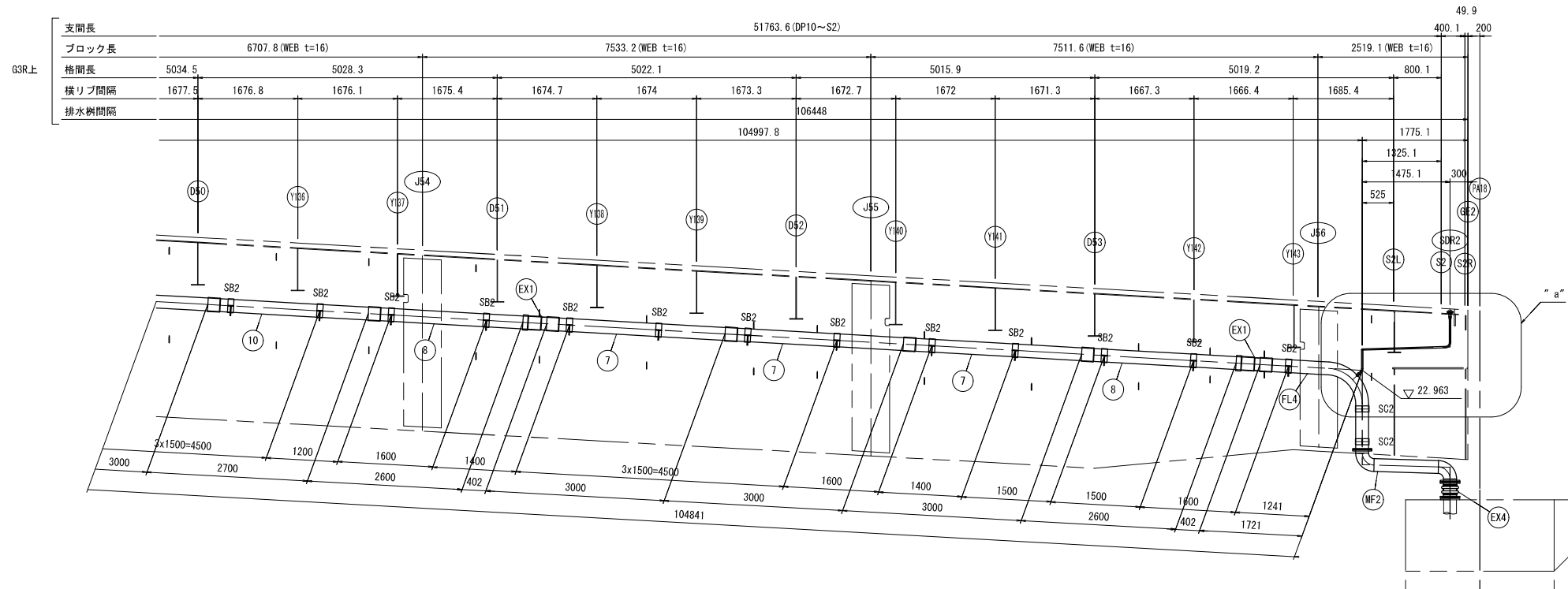


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	304 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その11)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その11)

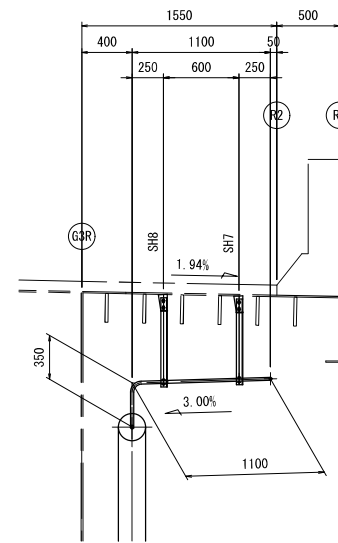
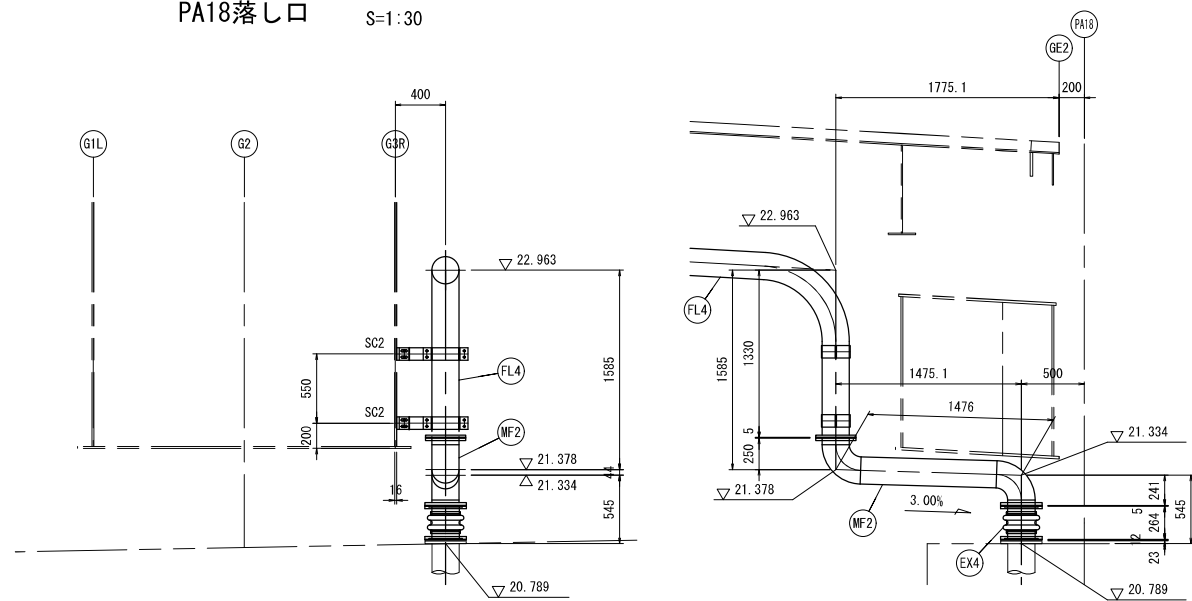
S=1:50

第5系統(3/3)



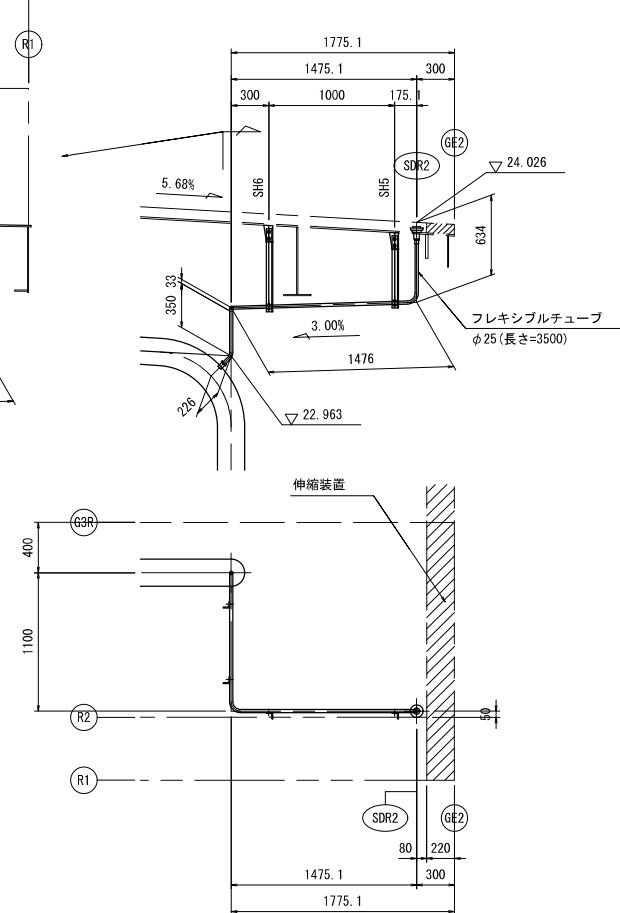
PA18落とし口

S=1:30

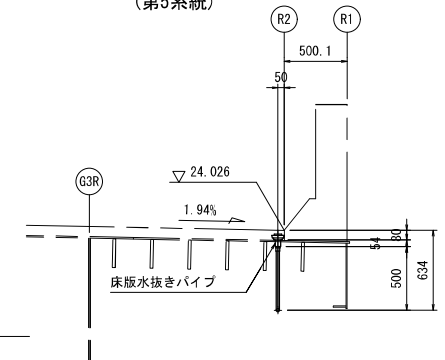


"a"部詳細

S=1:30



SDR2
(第5系統)



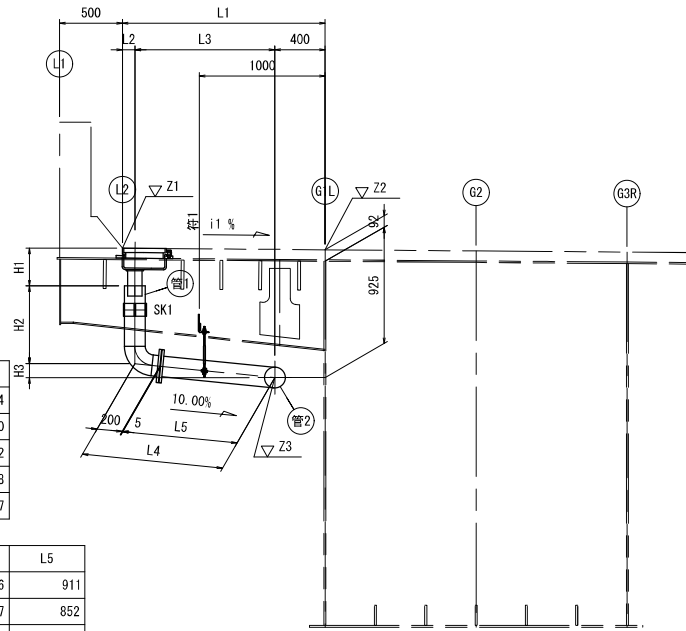
工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	305 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その12)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その12)

S=1:30

断面図(1/2)

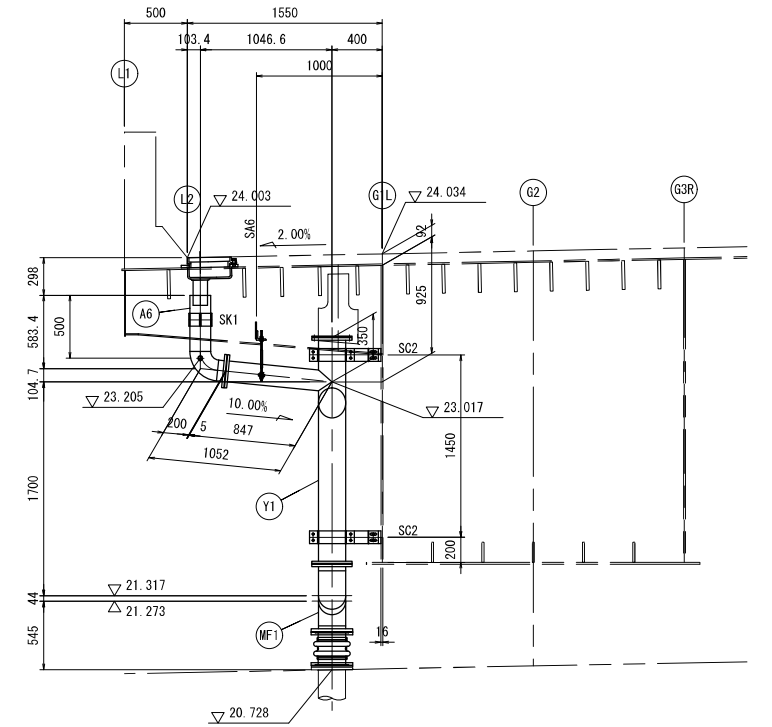
DL1~DL5



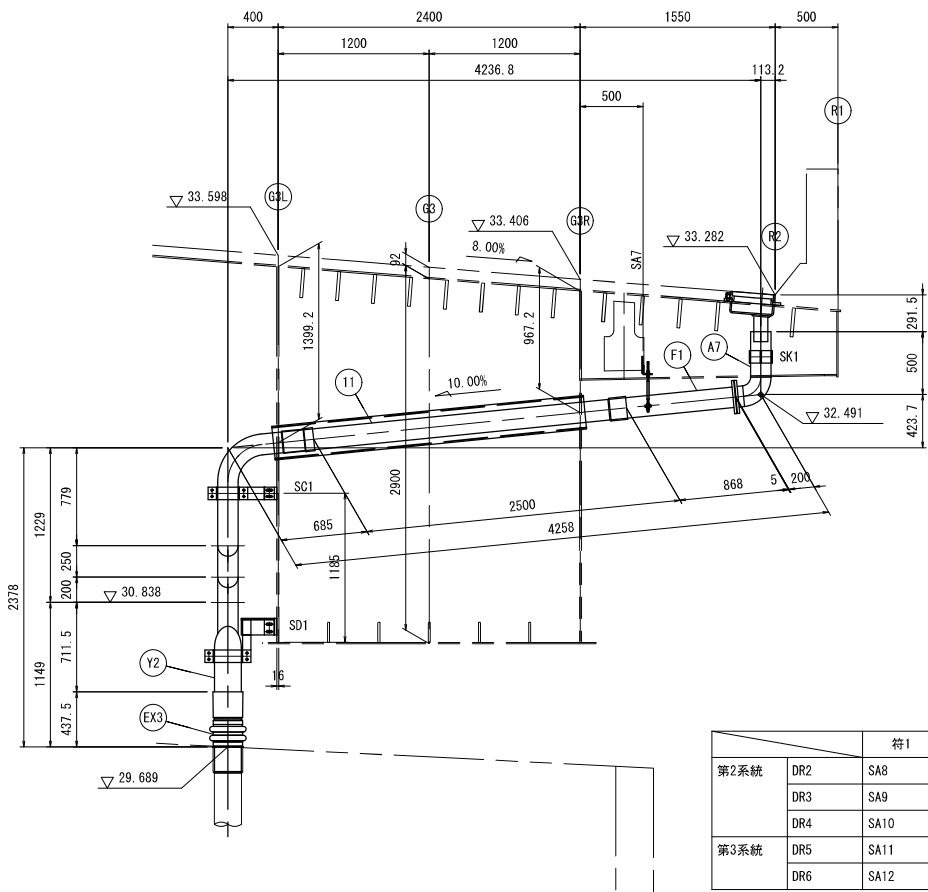
第1系統	符1	管1	管2	i1 %	Z1	Z2	Z3
DL1	SA1	A1	FL1	-0.807%	30.614	30.601	29.584
DL2	SA2	A2	T1	-0.129%	30.299	30.297	29.280
DL3	SA3	A3	T2	0.936%	29.974	29.989	28.972
DL4	SA4	A4	T3	7.620%	27.745	27.895	26.878
DL5	SA5	A5	T4	6.927%	25.782	25.914	24.897

第1系統	H1	H2	H3	L1	L2	L3	L4	L5
DL1	299.2	619.8	111	1611.4	101.4	1110	1116	911
DL2	299.9	613.9	105.2	1552.2	100.2	1051.9	1057	852
DL3	300.9	590.7	110.4	1602.4	98.4	1104	1110	905
DL4	307.1	411.7	148.2	1968.4	86.8	1481.7	1489	1284
DL5	306.5	436.7	141.8	1905.7	88	1417.7	1425	1220

DL6
(第1系統)

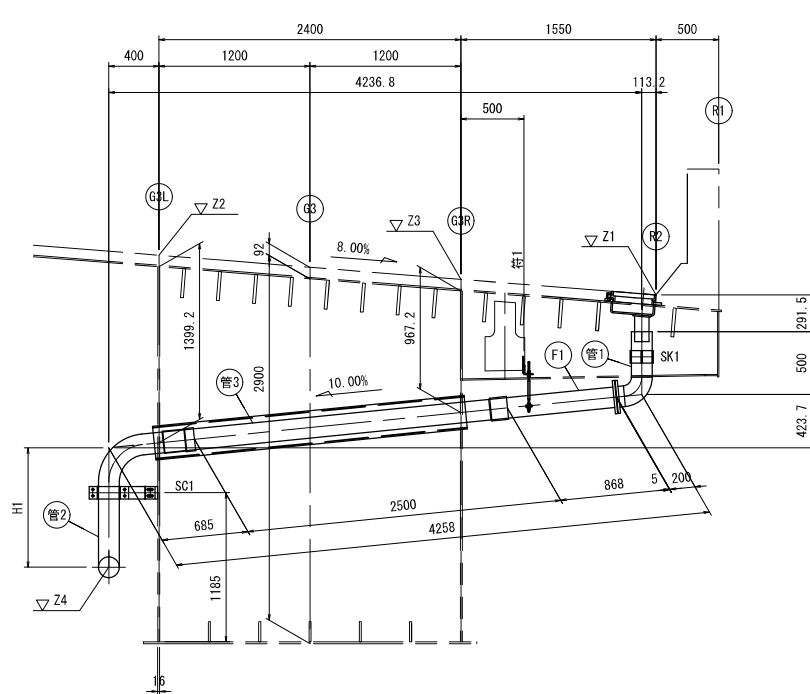


DR1
(第2系統)

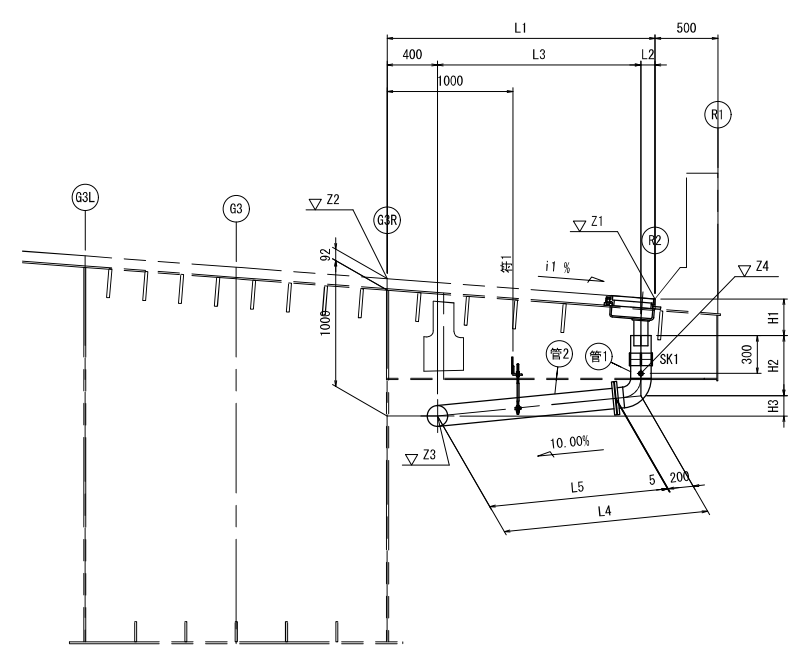


第2系統	符1	管1	管2	管3	Z1	Z2	Z3	Z4	H1
DR2	SA8	A8	T5	11	34.372	34.688	34.496	32.115	1042
DR3	SA9	A9	T6	11	35.940	36.256	36.064	33.683	1042
DR4	SA10	A10	J1	11	36.551	36.867	36.675	34.386	950
DR5	SA11	A11	J2	9	36.550	36.866	36.674	34.385	950
DR6	SA12	A12	T7	9	35.929	36.245	36.053	33.678	1036

DR2~DR6



DR7~DR14



第4系統	符1	管1	管2	i1 %	Z1	Z2	Z3	Z4	H1	H2	H3	L1	L2	L3	L4	L5
DR7	SA13	A13	FL2	8.00%	34.317	34.471	33.379	-	291.5	505.9	140.6	1919.1	113.3	1405.8	1413	1208
DR8	SA14	A14	T8	7.55%	32.887	33.048	31.956	-	292	477.3	161.7	2129.9	112.5	1617.4	1625	1420
DR9	SA15	A15	FL3	3.93%	31.640	31.712	30.620	-	296	590	134	1846.9	106.5	1340.4	1347	1142
DR10	SA16	A16	T9	2.42%	31.107	31.149	30.057	-	297.5	630	122.5	1728.8	104.1	1224.7	1231	1026
DR11	SA17	A17	T10	1.66%	30.838	30.865	29.773	-	298.4	649.9	116.7	1669.7	102.7	1167.1	1173	968
DR12	SA18	A18	T11	0.84%	30.567	30.580	29.488	-	299.2	668.9	110.9	1610.5	101.4	1109.1	1115	910
DR13	SA19	A19	T12	0.08%	30.294	30.295	29.203	-	299.9	686	105.1	1551.5	100.1	1051.4	1057	852
DR14	SA20	A20	T13	0.91%	30.025	30.010	28.918	29.424	300.9	695.6	110.5	1603	98.4	1104.6	1110	905

工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	306 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その13)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記)
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その13)

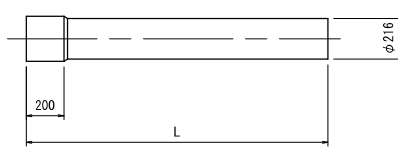
加工管詳細(1/2)

S=1:20

直管詳細

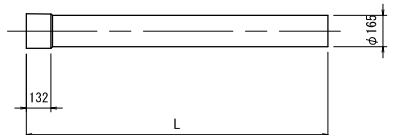
VP200A

(直管の寸法および個数は各図面参照のこと。)



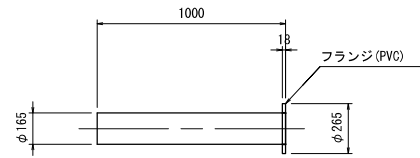
VP150A

(直管の寸法および個数は各図面参照のこと。)



F1

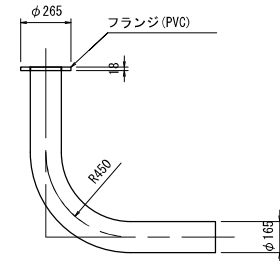
製作数:6



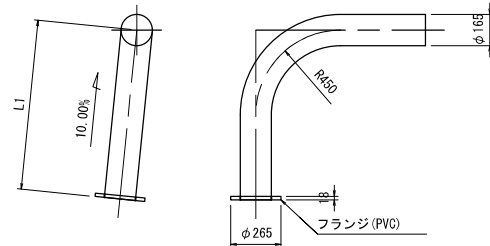
製作数	
第1系統	1
第2系統	4
第3系統	2
第4系統	1
第5系統	1
F1合計	6

FL1~FL3

FL1

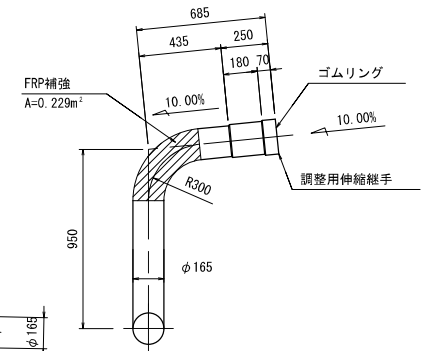
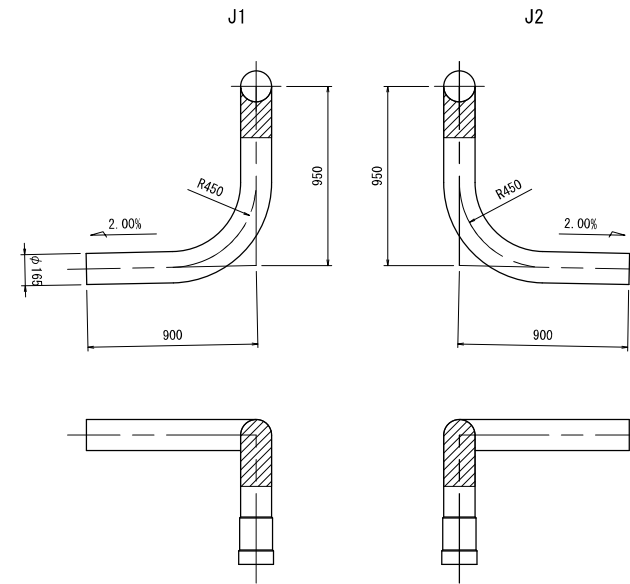


FL2, FL3



		i1 %	L1	製作数
第1系統	FL1	5.93%	911	1
第4系統	FL2	5.61%	1208	1
第5系統	FL3	5.52%	1142	1

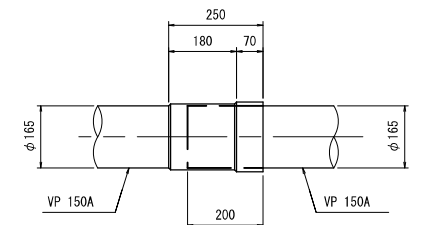
J1, J2



		製作数
第2系統	J1	1
第3系統	J2	1

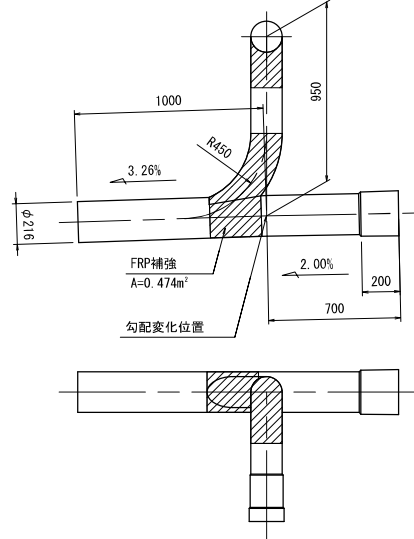
調整用伸縮継手部詳細

S=1:10

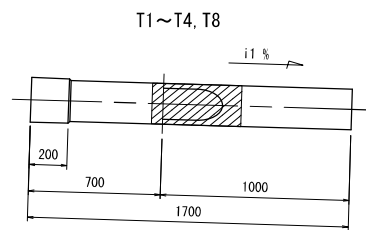


T6 (第1系統)

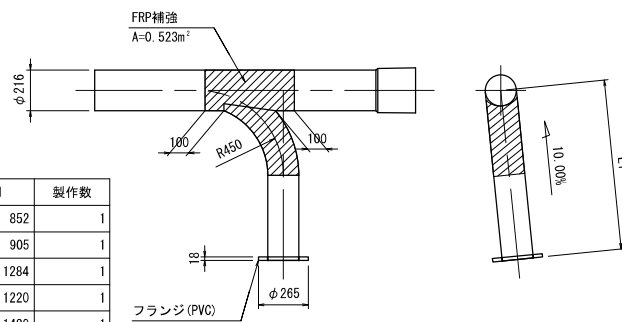
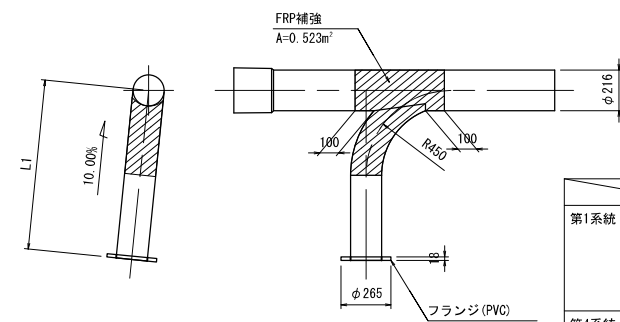
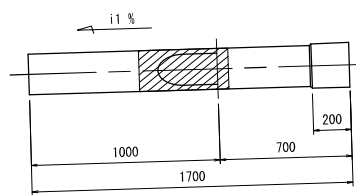
製作数:1



T1~T4, T8~T13

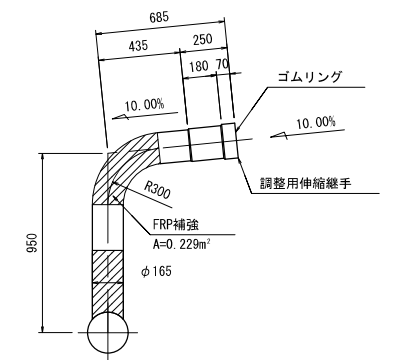
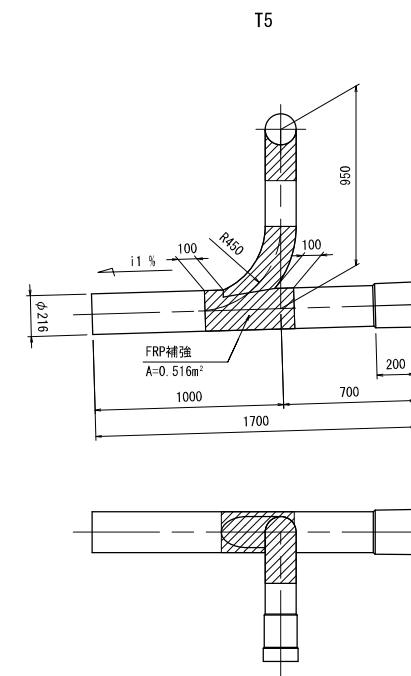
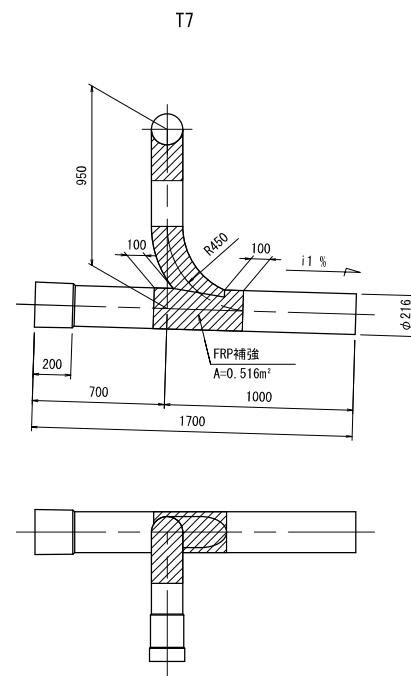


T9~T13



		i1 %	L1	製作数
第1系統	T1	5.99%	852	1
	T2	6.07%	905	1
	T3	6.16%	1284	1
	T4	5.36%	1220	1
第4系統	T8	5.48%	1420	1
	T13	5.58%	905	1
第5系統	T9	5.55%	1026	1
	T10	5.56%	968	1
	T11	5.57%	910	1
	T12	5.59%	852	1
	T13	5.58%	905	1

T5, T7



		i1 %	製作数
第2系統	T5	5.39%	1
第3系統	T7	3.08%	1

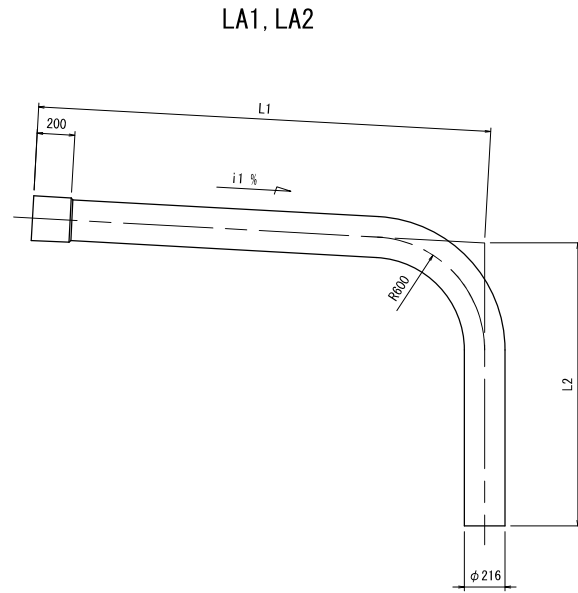
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	307 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その14)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

注記)

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。

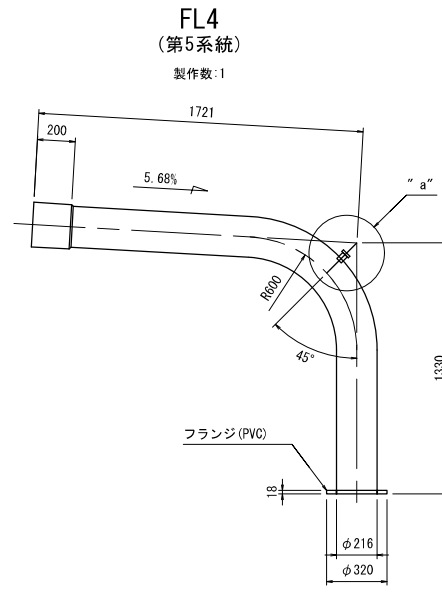
Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その14)

S=1:20

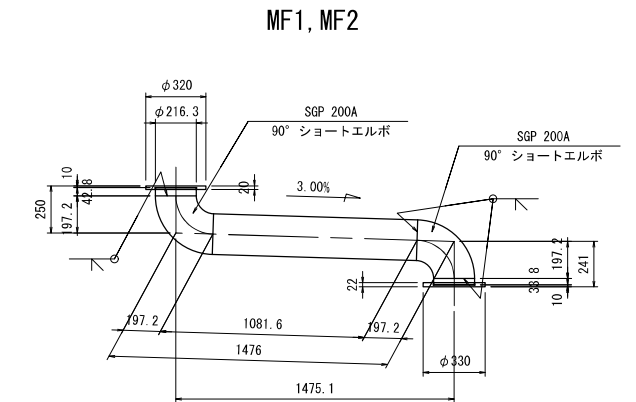
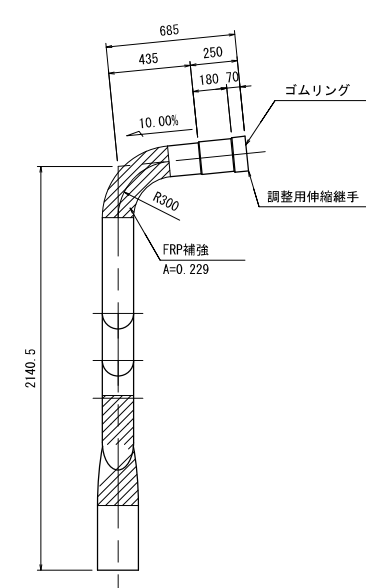
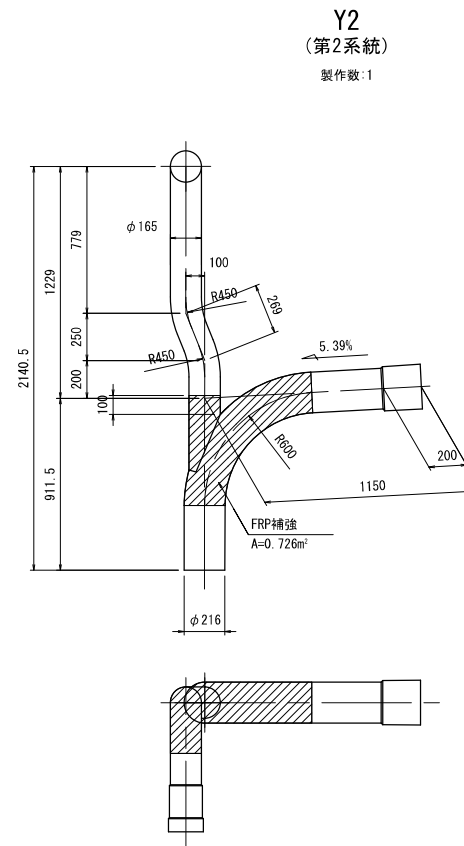
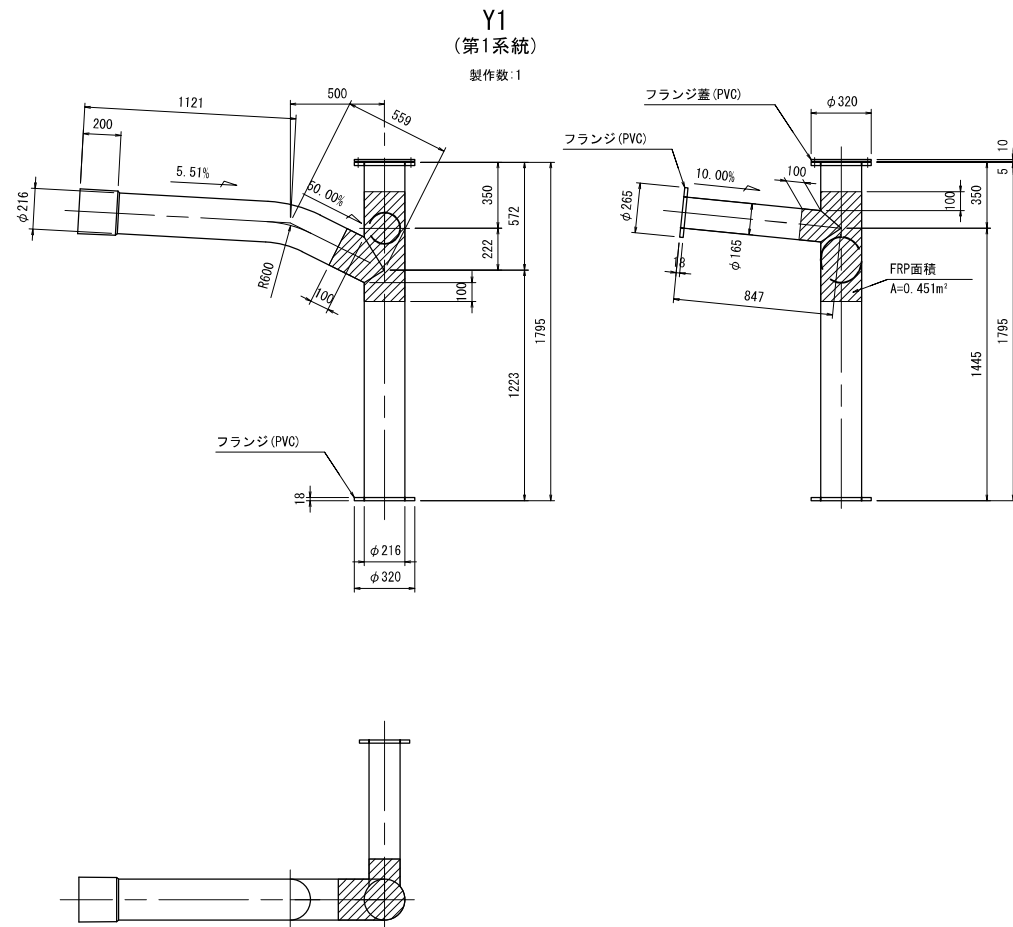
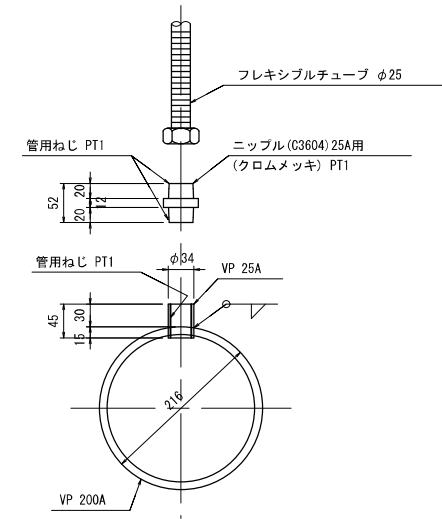


		i1%	L1	L2	製作数
第3系統	LA1	2.00%	2430	1283.5	1
第4系統	LA2	5.46%	2062	2512.5	1

加工管詳細(2/2)



"a"部詳細 S=1:5



- 2 - 90° ショートエルボ 200A (FSGP)
- 1 - PIPE 200A x 43 (SGP)
- 1 - PIPE 200A x 1082 (SGP)
- 1 - PIPE 200A x 34 (SGP)
- 1 - PL φ320 x 20 (SM400A)
- 1 - PL φ330 x 22 (SM400A)
- 8 - BN M20 x 75 (1-W付)
- 12 - BN M20 x 80 (1-W付)
- 1 - パッキン φ320 x 5 (クロロブレンゴム)
- 1 - パッキン φ330 x 5 (クロロブレンゴム)

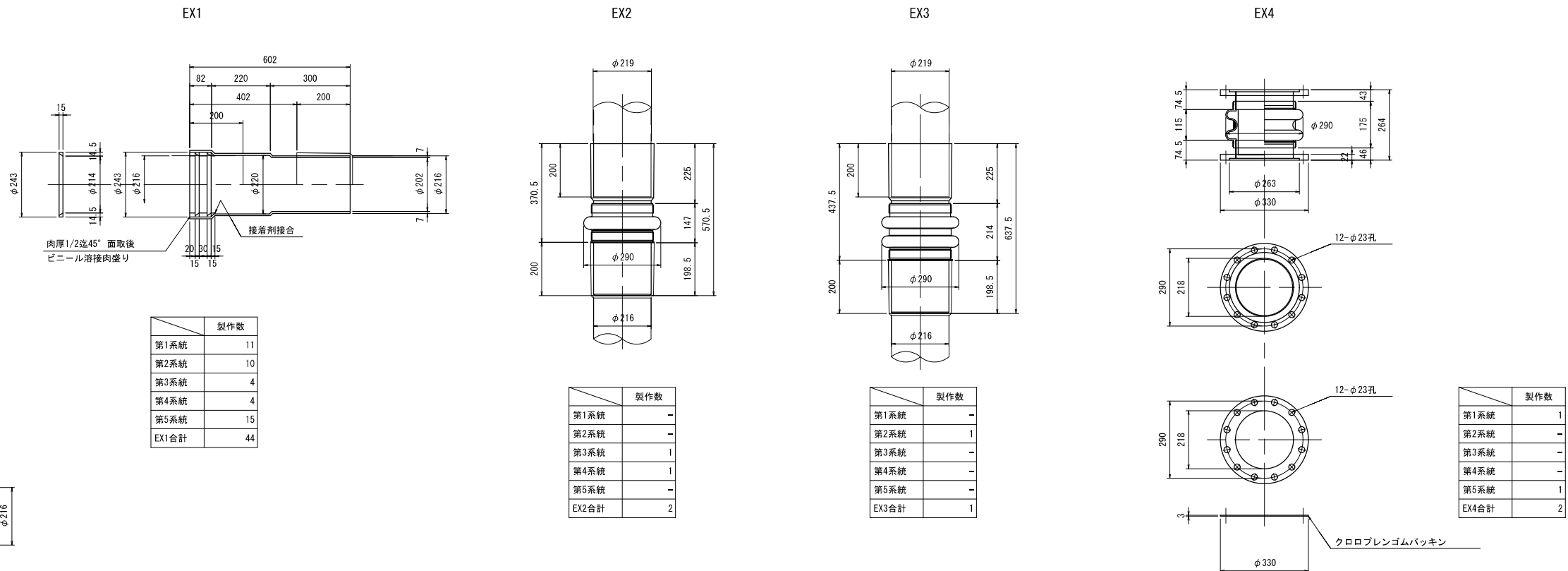
		製作数
第1系統	MF1	1
第5系統	MF2	1

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	308 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その15)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

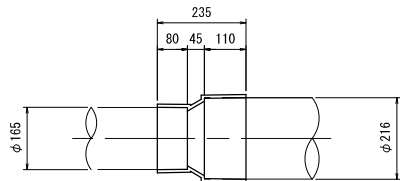
- 注記)
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その15) S=1:10

伸縮継手管詳細

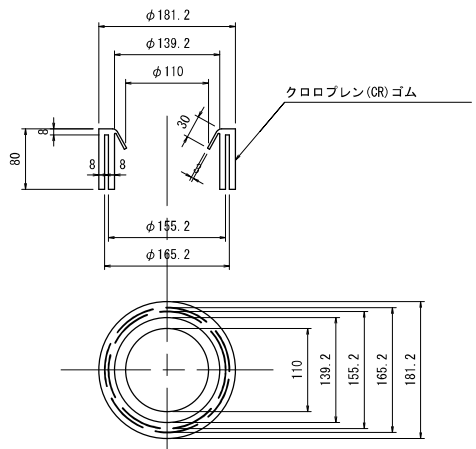


インクリーザー IN1 (200x150A)



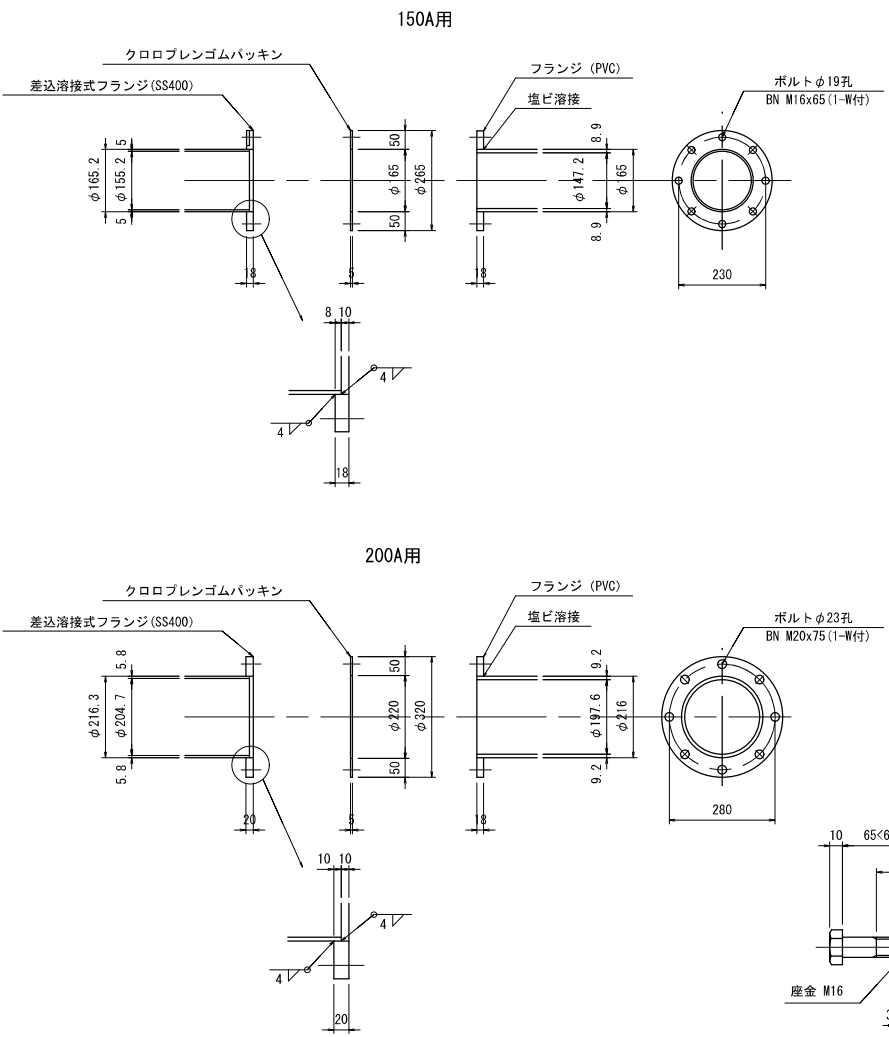
製作数	
第1系統	1
第2系統	1
第3系統	1
第4系統	1
第5系統	1
IN1合計	5

溢水防止用パッキン S=1:5

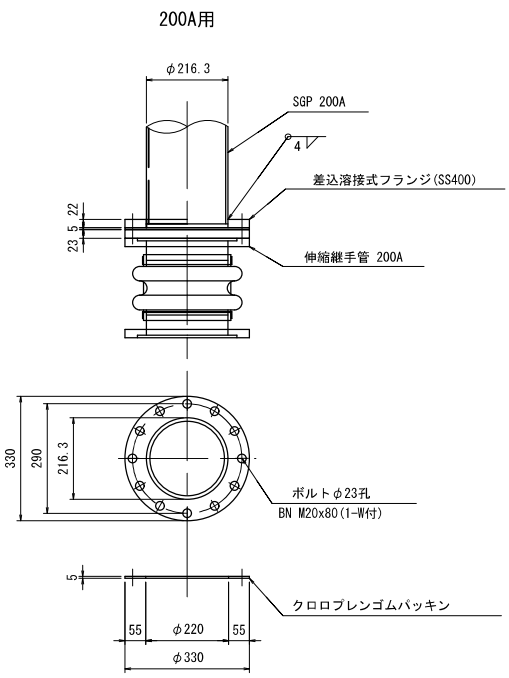


製作数	
第1系統	6
第2系統	4
第3系統	2
第4系統	2
第5系統	6
パッキン合計	20

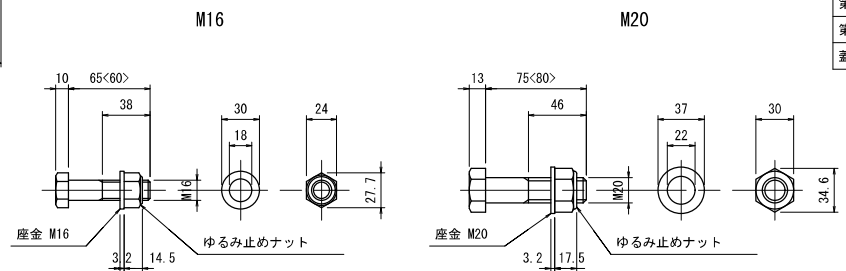
鋼管とVP管との接続要領



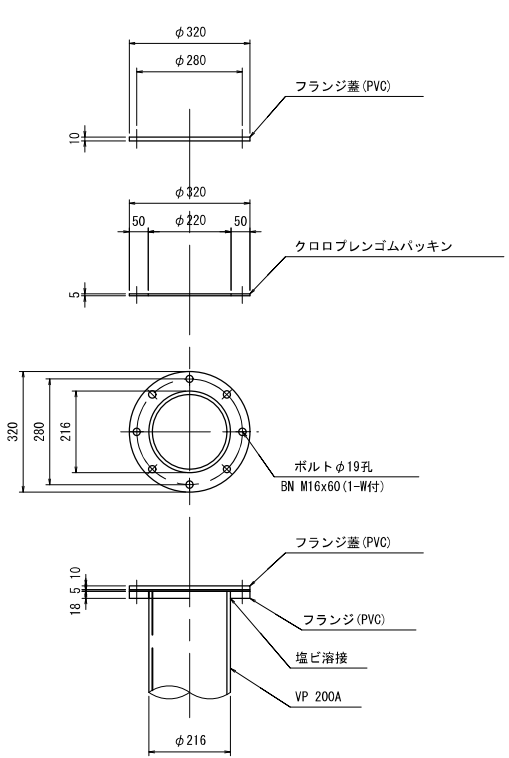
鋼管と伸縮継手管との接続要領



ボルトナット詳細 S=1:3



フランジ蓋詳細



製作数	
第1系統	1
第2系統	-
第3系統	-
第4系統	-
第5系統	-
蓋合計	1

- 1 - ゴムパッキン φ320 x 5(クロロプレンゴム)
- 1 - 塩ビフランジ φ320 x 18(PVC)
- 1 - フランジ蓋 φ320 x 10(PVC)
- 8 - BN M16 x 60(1-W付)

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	309 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その16)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - 現地計測を考慮して製作のこと。

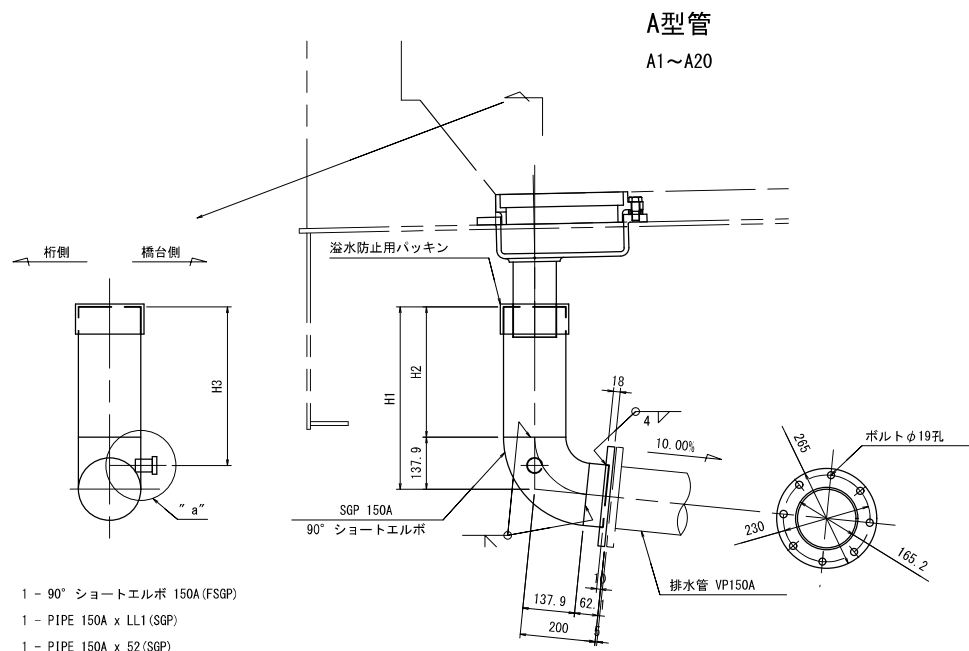
Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その16)

S=1:10

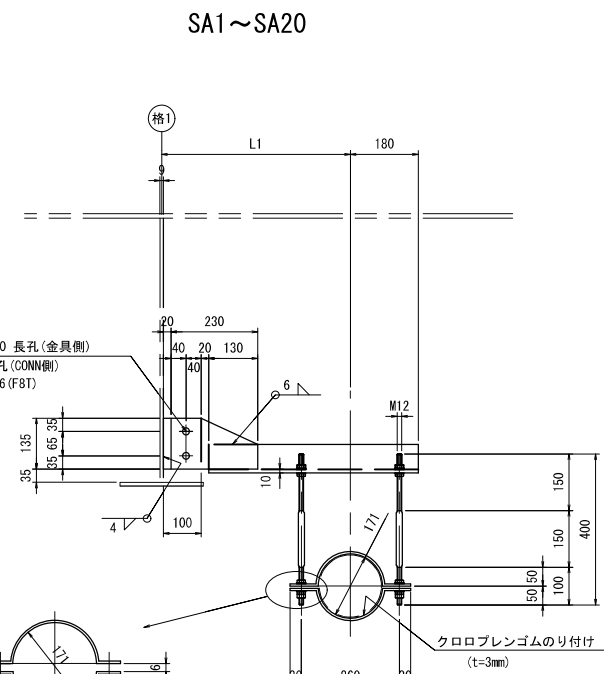
支持金具詳細(1/2)

"b"部詳細 S=1:2

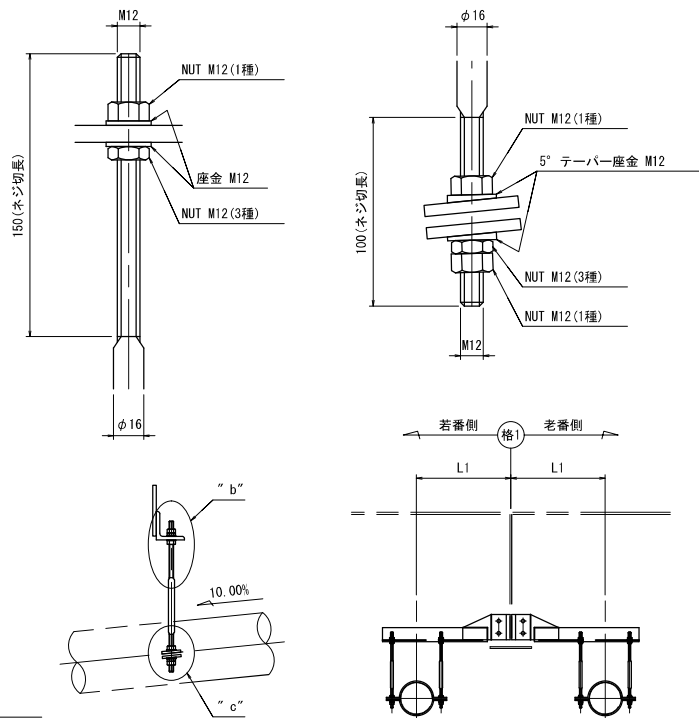
"c"部詳細 S=1:2



- 1 - 90° ショートエルボ 150A (FSGP)
- 1 - PIPE 150A x LL1 (SGP)
- 1 - PIPE 150A x 52 (SGP)
- 1 - PIPE 25A x 45 (SGP)・・・A1, A6のみ
- 1 - PL φ265 x 18 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 65 (1-N付)
- 1 - パッキン φ265 x 5 (クロロレンゴム)

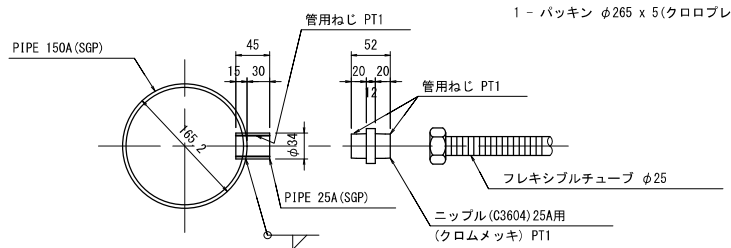


- ※ 1 - PL 100 x 6 x 135 (SM400A)
- 1 - PL 135 x 6 x 230 (SM400A)
- 1 - L 75 x 75 x 9 x LL1
- 1 - FB 50 x 6 x 433
- 1 - FB 50 x 6 x 445
- 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
- 2 - RB φ16 x 400
- 6 - NUT M12 (1種)
- 4 - NUT M12 (3種)
- 4 - 座金 M12
- 4 - 5° テーパー座金 M12
- 1 - クロロレンゴム 50 x 3 x 252
- 1 - クロロレンゴム 50 x 3 x 264

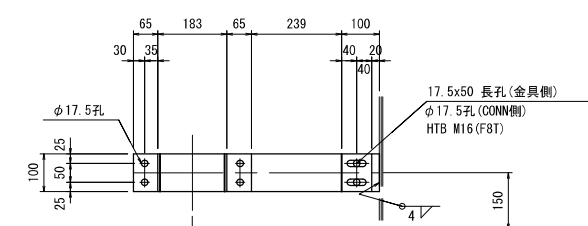


系統	種別	格1	L1	L2	L3	LL1	設置方向	製作数
第1系統	SA1	R99	501	556.5	246.5	557	若番側	1
	SA2	R101	501	556.5	246.5	557	若番側	1
	SA3	R103	499	554.5	244.5	555	若番側	1
	SA4	R116	500	555.5	245.5	556	若番側	1
	SA5	D47	504	559.5	249.5	560	若番側	1
	SA6	S2L	508	563.5	253.5	564	若番側	1
第2系統	SA7	R1	499	554.5	244.5	555	若番側	1
	SA8	R9	509	564.5	254.5	565	老番側	1
	SA9	R24	510	565.5	255.5	566	老番側	1
	SA10	R39	498	553.5	243.5	554	若番側	1
第3系統	SA11	R43	497	552.5	242.5	553	若番側	1
	SA12	D15	504	559.5	249.5	560	若番側	1
第4系統	SA13	R71	435	490.5	180.5	491	老番側	1
	SA14	D25	502	557.5	247.5	558	若番側	1
第5系統	SA15	R91	462	517.5	207.5	518	若番側	1
	SA16	R95	491	546.5	236.5	547	若番側	1
	SA17	R97	487	542.5	232.5	543	若番側	1
	SA18	R99	501	556.5	246.5	557	若番側	1
	SA19	R101	500	555.5	245.5	556	若番側	1
	SA20	R103	499	554.5	244.5	555	若番側	1

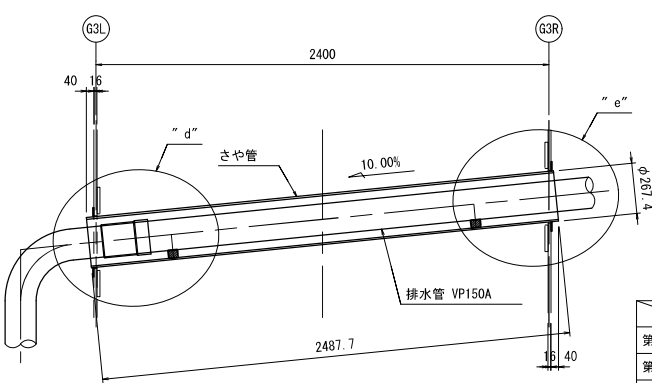
"a"部詳細 S=1:5



SK1

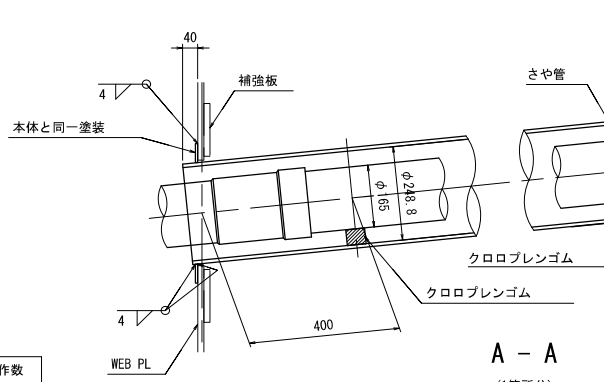


シース管詳細 S=1:20

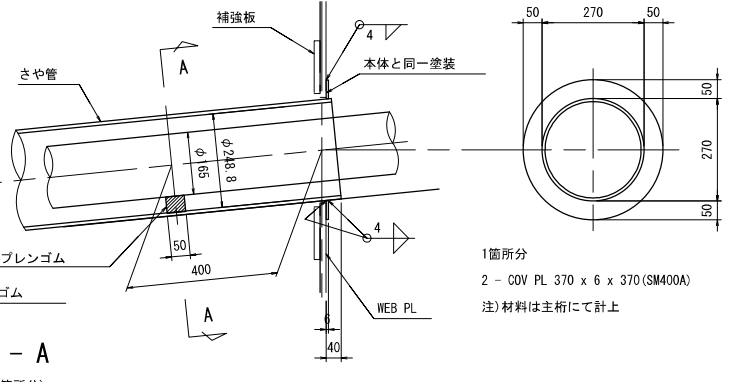


- ※ 1 - PIPE φ267.4 x 9.3 x 2488 (STK400)
- 注) 材料は主桁にて計上

"d"部詳細



"e"部詳細



系統	製作数
第1系統	-
第2系統	4
第3系統	2
第4系統	-
第5系統	-
合計	6

- 1箇所分
 - 3 - TAP BOLT M8 x 55 (SS400)
 - 2 - クロロレンゴム 50 x 45.3 x 137 (クロロレン)
- 注) シース管内のサポートは両側に取付ける。

系統	製作数
第1系統	6
第2系統	4
第3系統	2
第4系統	2
第5系統	6
SK1合計	20

- ※ 1 - PL 100 x 6 x 100 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 6 x 502
- 1 - PL 100 x 6 x 721
- 4 - BN M16 x 45 (2-N付)
- 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
- 1 - クロロレンゴム 100 x 3 x 252
- 1 - クロロレンゴム 100 x 3 x 264

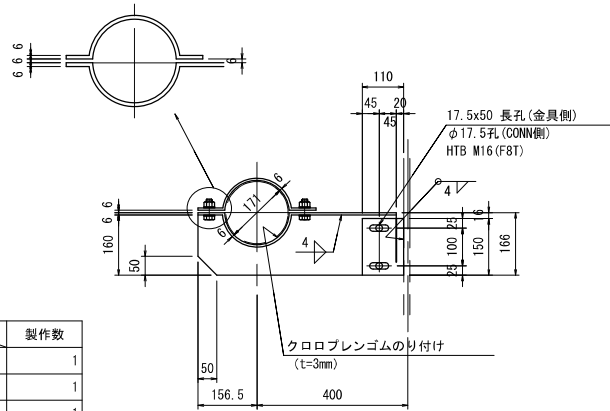
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	310 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その17)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その17) S=1:10

支持金具詳細(2/2)

- 注記)
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - 現地計測を考慮して製作のこと。

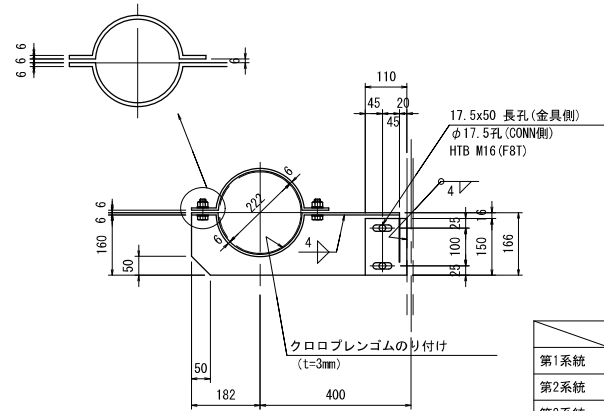
SB1



製作数	
第1系統	1
第2系統	1
第3系統	1
第4系統	1
第5系統	1
SB1合計	5

- ※ 1 - PL 110 x 6 x 150 (SM400A)
 1 - PL 100 x 6 x 397
 1 - PL 100 x 6 x 621 (SM400A)
 1 - PL 160 x 6 x 526 (SM400A)
 4 - BN M16 x 45 (2-冊付)
 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 252
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 264

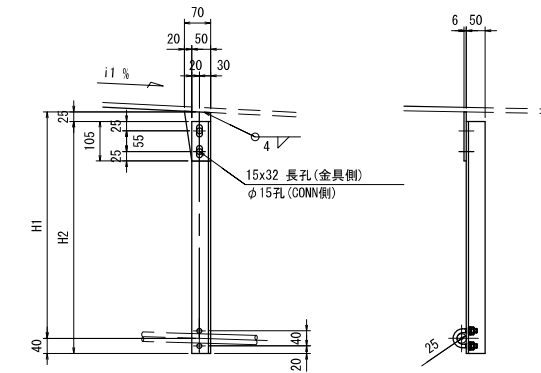
SB2



製作数	
第1系統	80
第2系統	61
第3系統	26
第4系統	24
第5系統	95
SB2合計	286

- ※ 1 - PL 110 x 6 x 150 (SM400A)
 1 - PL 100 x 6 x 477
 1 - PL 100 x 6 x 675 (SM400A)
 1 - PL 160 x 6 x 551 (SM400A)
 4 - BN M16 x 45 (2-冊付)
 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 332
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 344

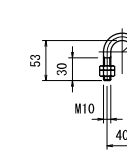
SH1~SH8



- ※ 1 - PL 70 x 6 x LL1 (SM400A)
 1 - L 50 x 50 x 6 x LL2
 2 - BN M16 x 40 (2-冊付)
 1 - U.BOLT 呼び 20C

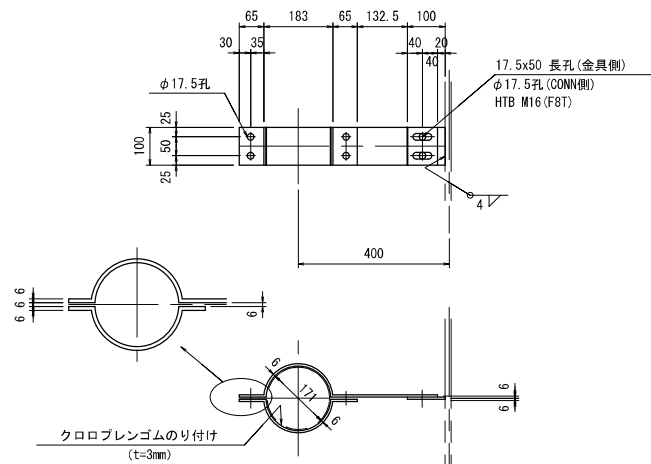
		i1%	H1	H2	LL1	LL2
第1系統	SH1	5.67%	604	619	132	619
	SH2	5.67%	682	697	132	697
第2系統	SH3	5.53%	597	612	132	612
	SH4	5.53%	676	691	132	691
第5系統	SH5	5.68%	559	574	132	574
	SH6	5.68%	645	660	132	660
	SH7	1.94%	666	681	131	681
	SH8	1.94%	696	711	131	711

Uボルト詳細 S=1:5



		製作数							
		SH1	SH2	SH3	SH4	SH5	SH6	SH7	SH8
第1系統		1	1	-	-	-	-	-	-
第2系統		-	-	1	1	-	-	-	-
第3系統		-	-	-	-	-	-	-	-
第4系統		-	-	-	-	-	-	-	-
第5系統		-	-	-	-	1	1	1	1
合計		1	1	1	1	1	1	1	1

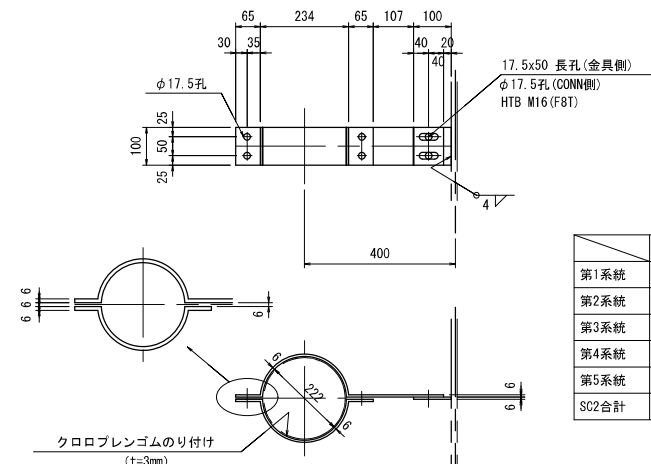
SC1



製作数	
第1系統	-
第2系統	4
第3系統	2
第4系統	-
第5系統	-
SC1合計	6

- ※ 1 - PL 100 x 6 x 100 (SM400A)
 1 - PL 100 x 6 x 402
 1 - PL 100 x 6 x 615
 4 - BN M16 x 45 (2-冊付)
 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 252
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 264

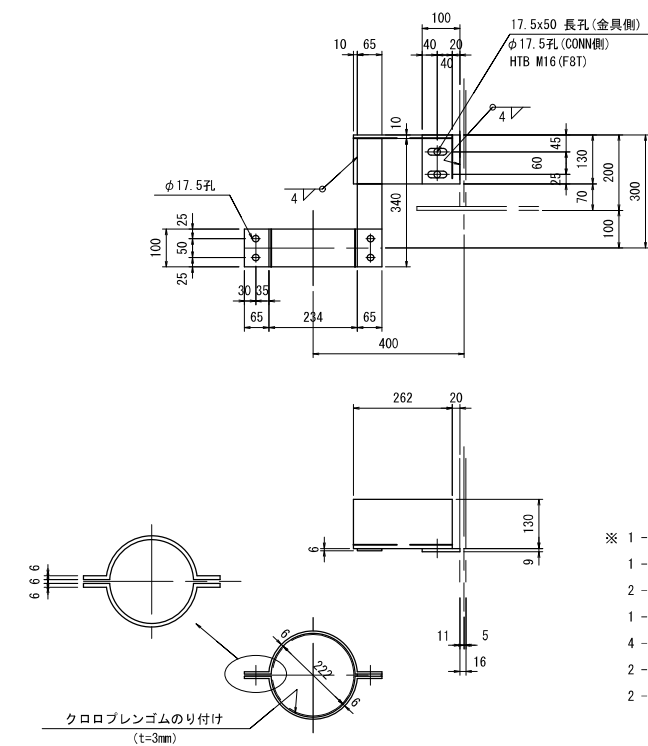
SC2



製作数	
第1系統	2
第2系統	-
第3系統	-
第4系統	1
第5系統	2
SC2合計	5

- ※ 1 - PL 100 x 6 x 100 (SM400A)
 1 - PL 100 x 6 x 482
 1 - PL 100 x 6 x 669
 4 - BN M16 x 45 (2-冊付)
 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 332
 1 - クロロプレングム 100 x 3 x 344

SD1



製作数	
第1系統	-
第2系統	1
第3系統	1
第4系統	-
第5系統	-
SD1合計	2

- ※ 1 - PL 100 x 9 x 130 (SM400A)
 1 - L 130 x 130 x 9 x 262
 2 - PL 100 x 6 x 482
 1 - FB 65 x 6 x 340
 4 - BN M16 x 45 (2-冊付)
 2 - HTB M16 x 45 (F8T)
 2 - クロロプレングム 100 x 3 x 344

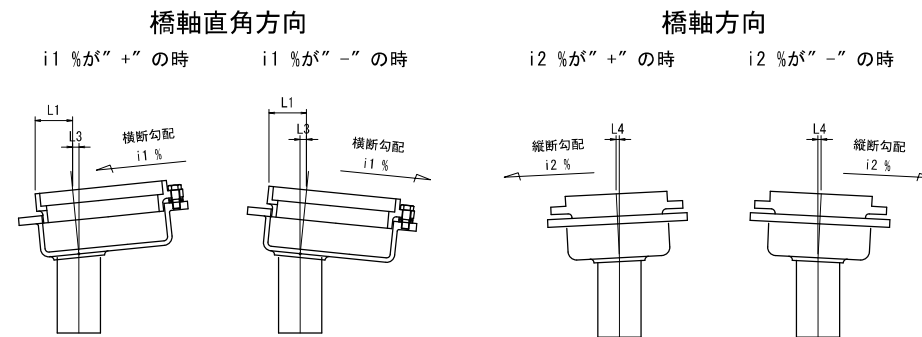
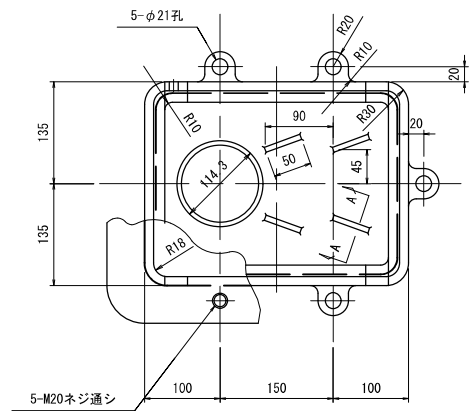
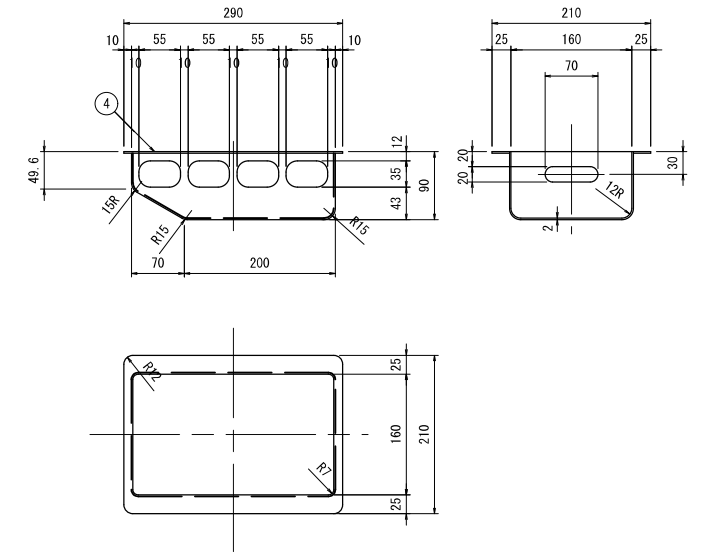
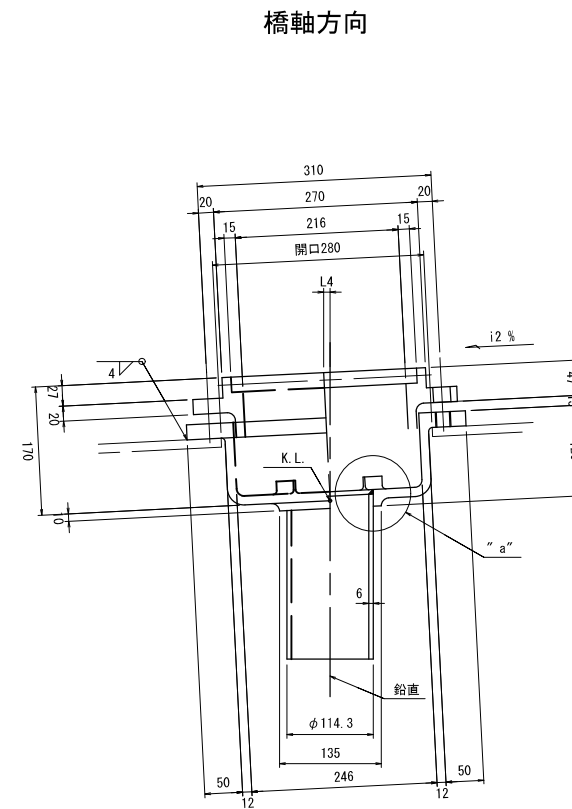
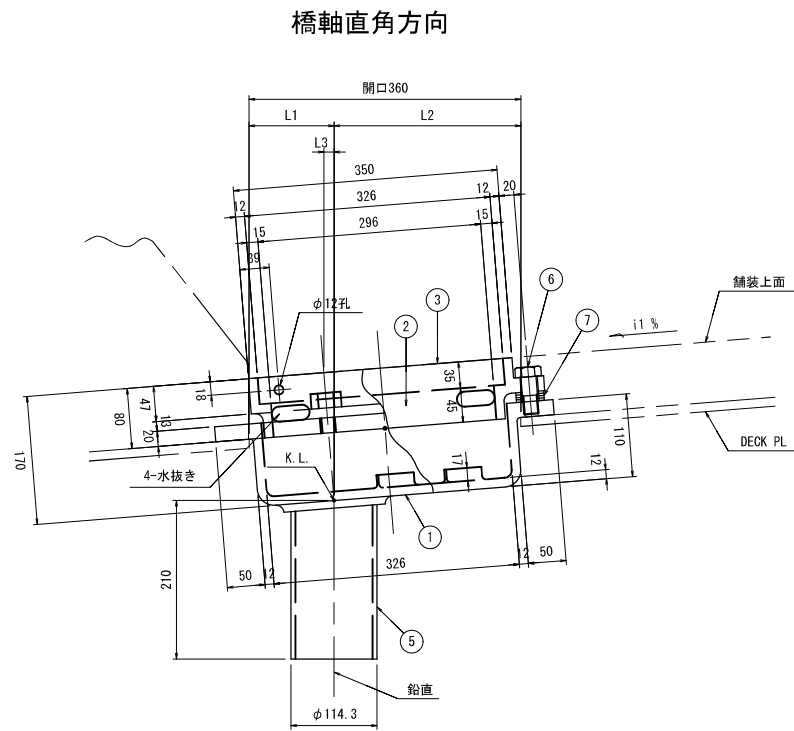
工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	311 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その18)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記)
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。

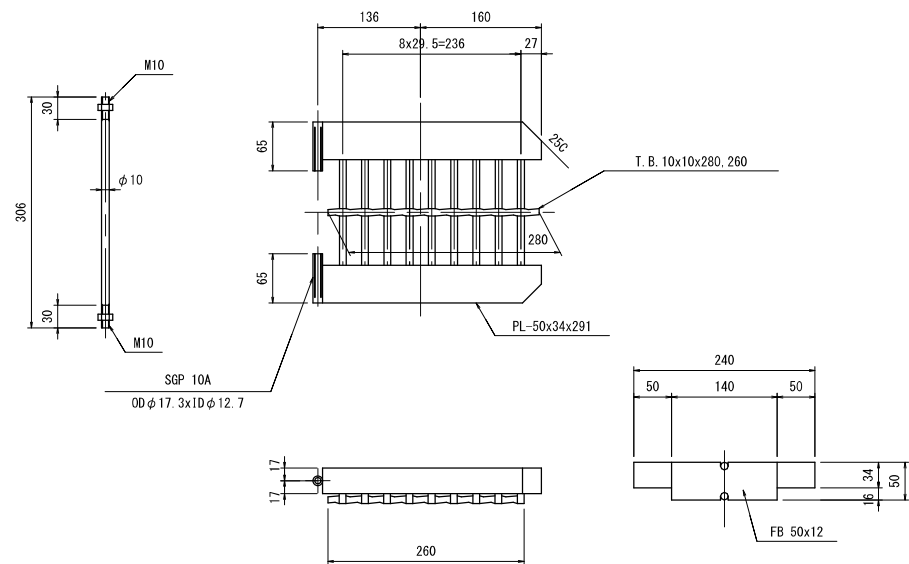
Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その18)

S=1:5

排水柵詳細 DL1~DL6, DR1~DR14

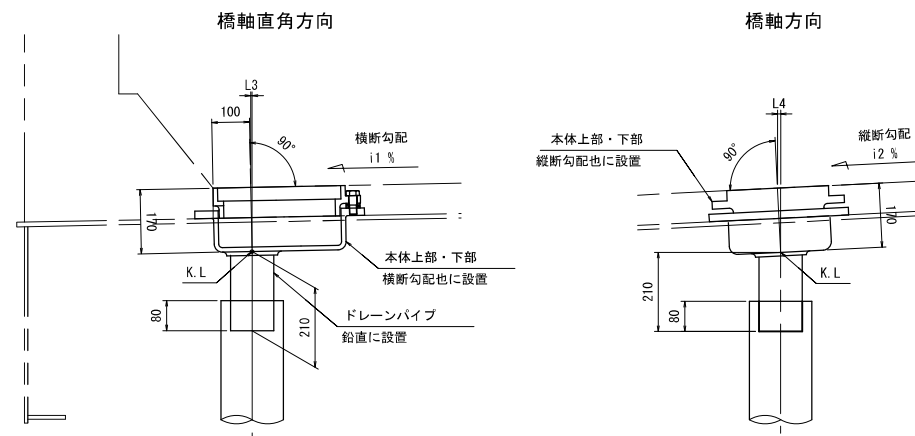


		i1%	i2%	L1	L2	L3	L4	製作数
第1系統	DL1	-0.81%	-5.93%	100	260	-1.4	-10.1	1
	DL2	-0.13%	-5.99%	100	260	-0.2	-10.2	1
	DL3	0.94%	-6.07%	100	260	1.6	-10.3	1
	DL4	7.62%	-6.16%	99.7	260.3	12.9	-10.5	1
	DL5	6.93%	-5.36%	99.8	260.2	11.7	-9.1	1
	DL6	2.00%	-5.59%	100	260	3.4	-9.5	1
第2系統	DR1	-8.00%	5.39%	99.7	260.3	-13.6	9.1	1
	DR2	-8.00%	5.39%	99.7	260.3	-13.6	9.1	1
	DR3	-8.00%	3.17%	99.7	260.3	-13.6	5.4	1
	DR4	-8.00%	0.31%	99.7	260.3	-13.6	0.5	1
第3系統	DR5	-8.00%	-0.42%	99.7	260.3	-13.6	-0.7	1
	DR6	-8.00%	-3.08%	99.7	260.3	-13.6	-5.2	1
第4系統	DR7	-8.02%	-5.61%	99.7	260.3	-13.6	-9.5	1
	DR8	-7.56%	-5.48%	99.7	260.3	-12.8	-9.3	1
第5系統	DR9	-3.90%	-5.52%	99.9	260.1	-6.6	-9.4	1
	DR10	-2.43%	-5.55%	100	260	-4.1	-9.4	1
	DR11	-1.62%	-5.56%	100	260	-2.7	-9.4	1
	DR12	-0.81%	-5.57%	100	260	-1.4	-9.5	1
	DR13	-0.06%	-5.59%	100	260	-0.1	-9.5	1
	DR14	0.94%	-5.58%	100	260	1.6	-9.5	1



排水柵設置要領

S=1:10



材料表

符号	品名	材質	個数	重量	備考
①	本体下部	SCW410	1	35.8	
②	本体上部	SCW410	1	13.1	
③	グレーチング蓋	SS400	1	14.1	亜鉛めっき
④	洗泥柵	アルミニウム(A1200P)	1	0.9	
⑤	ドレーンパイプ	STPG370	1	3.6	スケジュール40
⑥	調整ボルト	SS400	5	1.3	M20×65
⑦	調整ライナー	SS400	20	—	
				68.8	(kg)

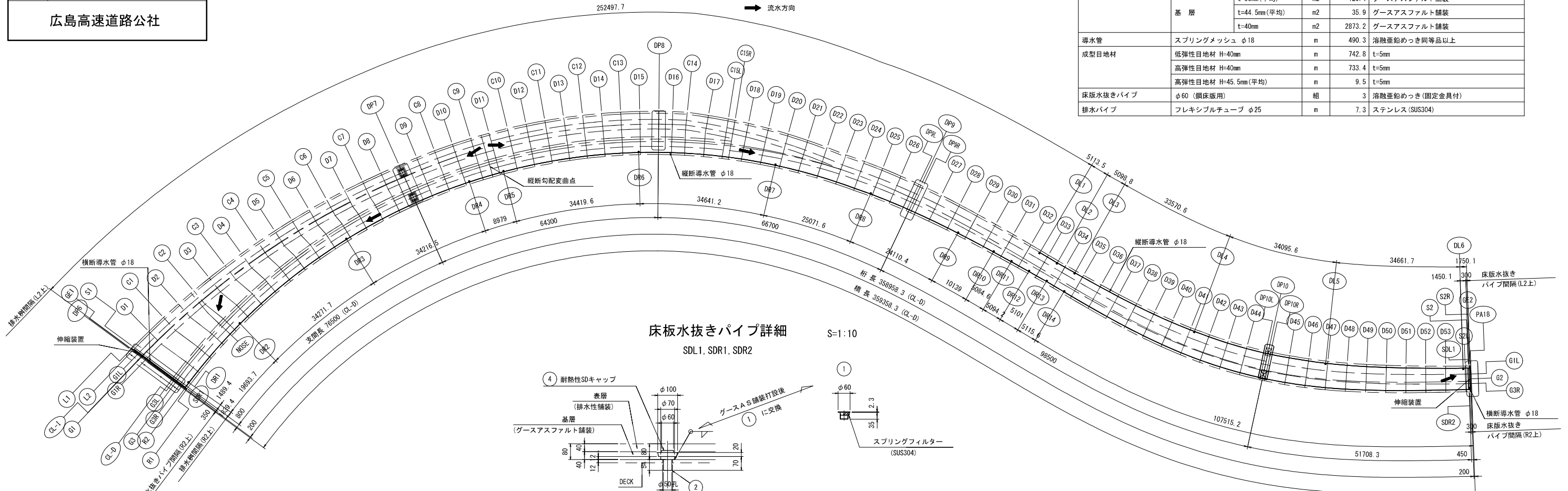
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	312 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その19)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 上部工排水装置図(その19)

S=1:500

橋面工詳細

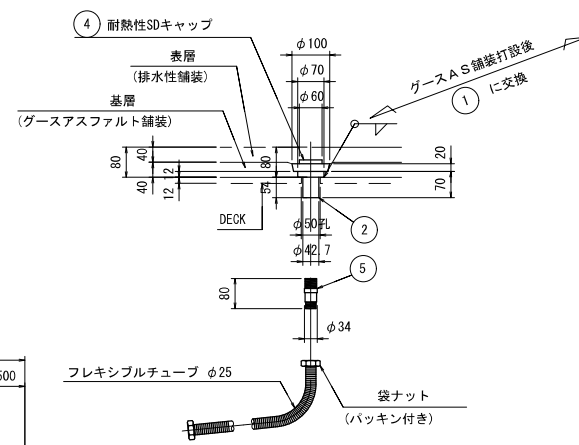
平面図



数量表

名称	仕様	単位	数量	備考
アスファルト舗装	表層	t=40mm	3038.5	アスファルト舗装
	基層	t=50mm(平均)	129.4	グーラスアスファルト舗装
		t=44.5mm(平均)	35.9	グーラスアスファルト舗装
		t=40mm	2873.2	グーラスアスファルト舗装
導水管	スプリングメッシュ φ18	m	490.3	溶融亜鉛めっき同等品以上
成型目地材	低弾性目地材 H=40mm	m	742.8	t=5mm
	高弾性目地材 H=40mm	m	733.4	t=5mm
	高弾性目地材 H=45.5mm(平均)	m	9.5	t=5mm
床版水抜きパイプ	φ60 (鋼床版用)	組	3	溶融亜鉛めっき(固定金具付)
排水パイプ	フレキシブルチューブ φ25	m	7.3	ステンレス(SUS304)

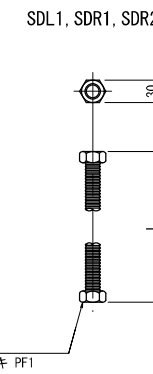
床版水抜きパイプ詳細 SDL1, SDR1, SDR2



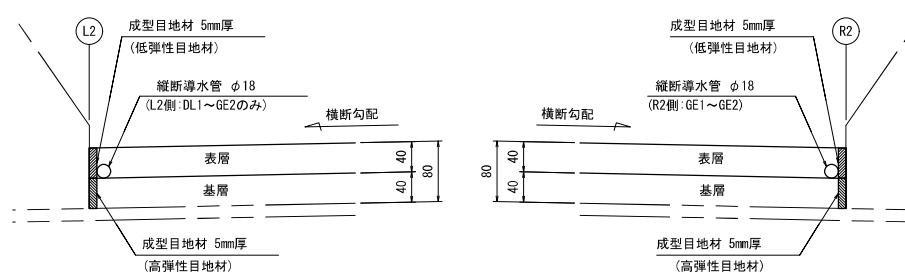
床版水抜きパイプ材料(鋼床版用)

部品名	寸法	数量	備考
① 本体構成部品	φ34.0x35	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)キャップ付(2.3txφ60)
② 本体構成部品	φ42.7x70	1個	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
⑤ 本体構成部品	φ40.0x80	1個	鋼管PF STKM
④ 耐熱性SDキャップ	φ100x45	1個	ナイロン66

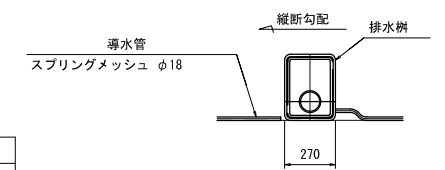
フレキシブルチューブ詳細 SDL1, SDR1, SDR2



端部防水詳細 S=1:5

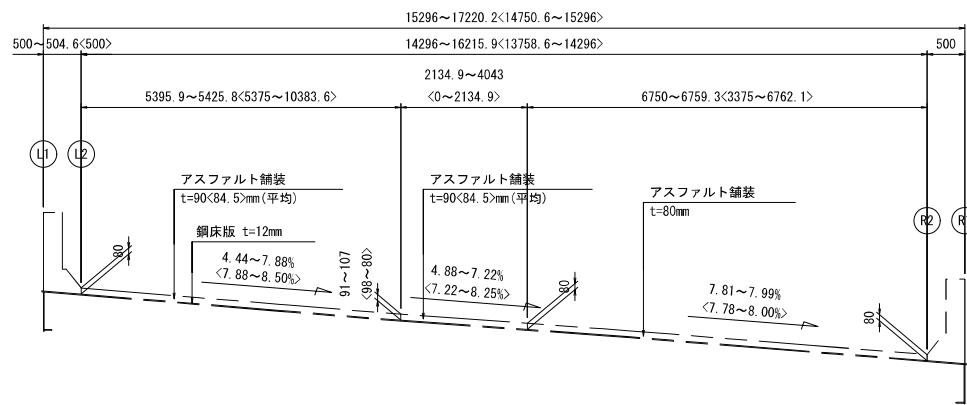


導水管・排水樹接続詳細 S=1:20

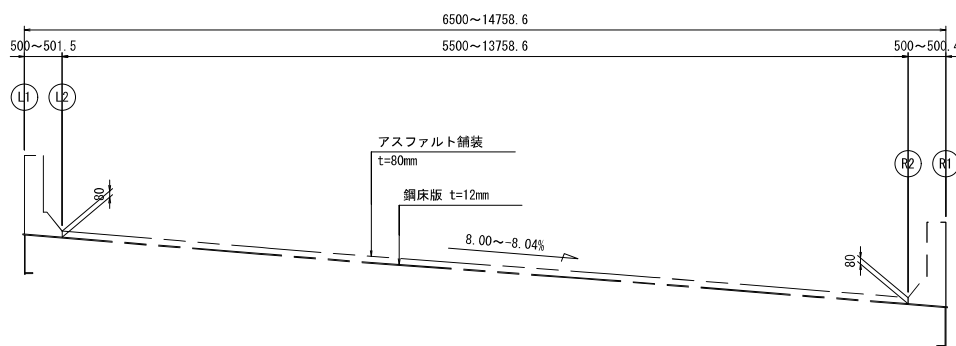


断面図 S=1:50

GE1~D2, <D2~C2>



C2~GE2



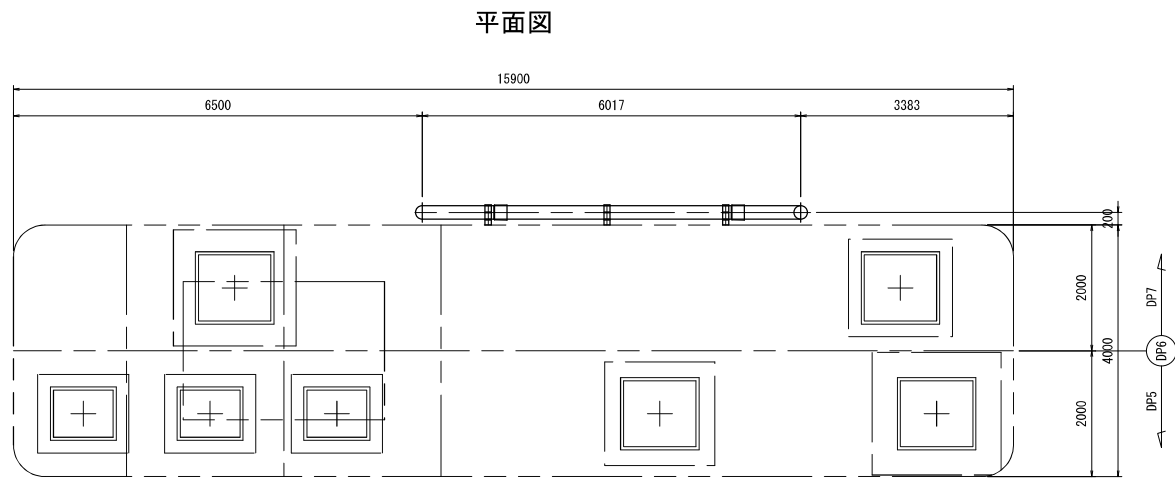
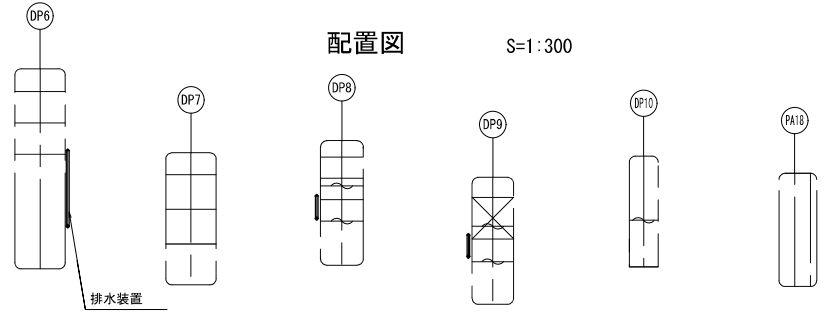
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	313 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 下部工排水装置図(その1)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 下部工排水装置図(その1)

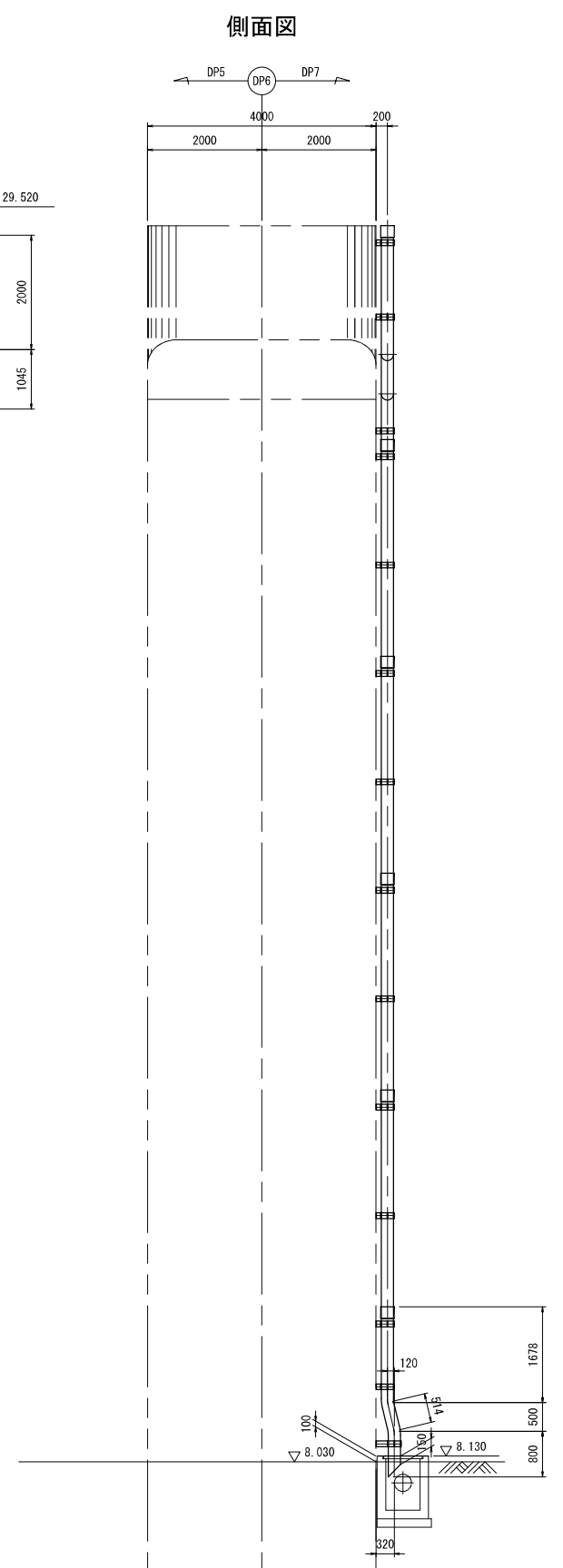
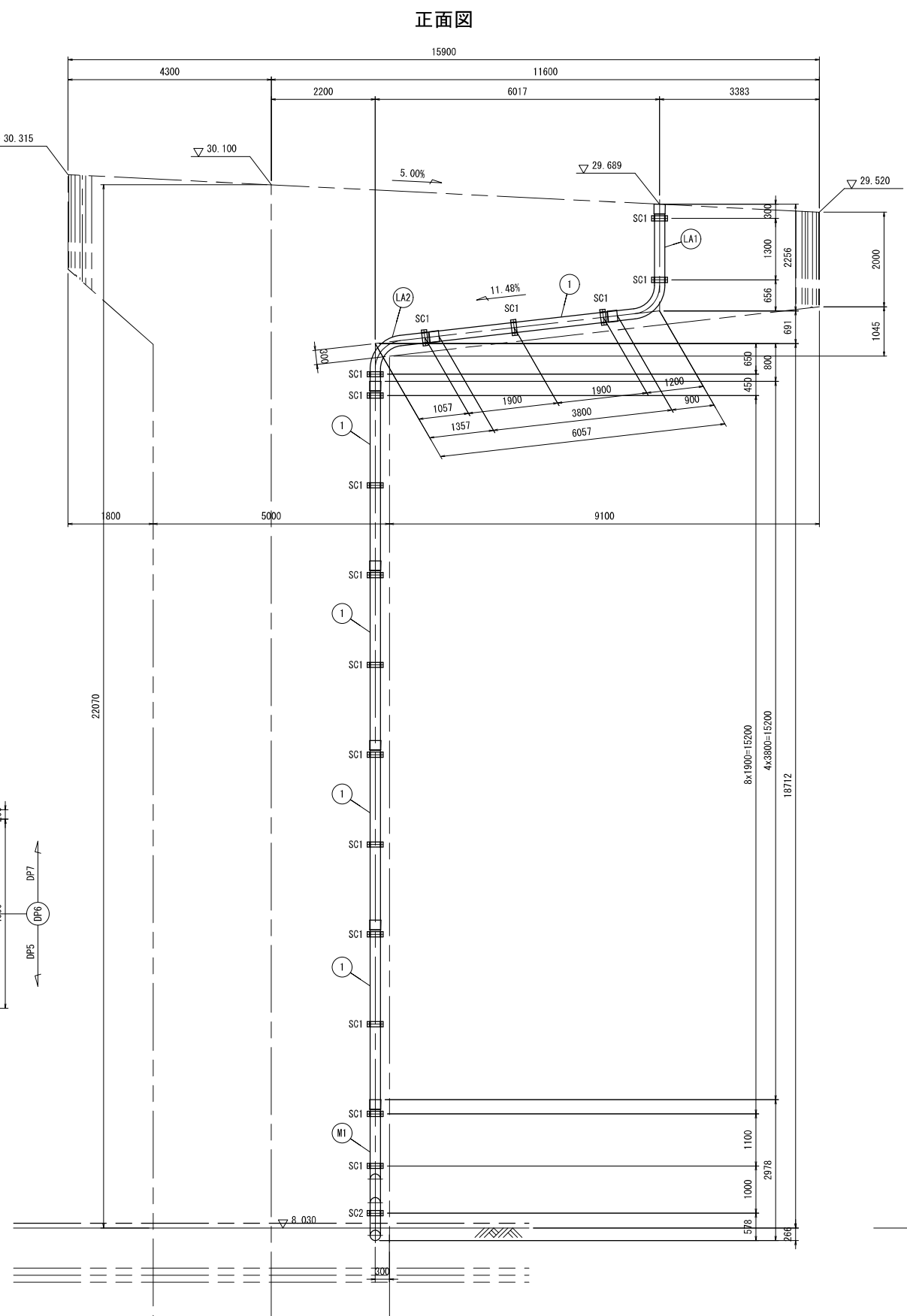
DP6橋脚

S=1:60

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8041 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。



- 直管
- ① 5 - VP 200A x 4000(スリーブ付)
- 加工管
- 各1 - (LA1) (LA2)
- 1 - (M1)
- 支持金具
- 16 - (SC1)
- 1 - (SC2)

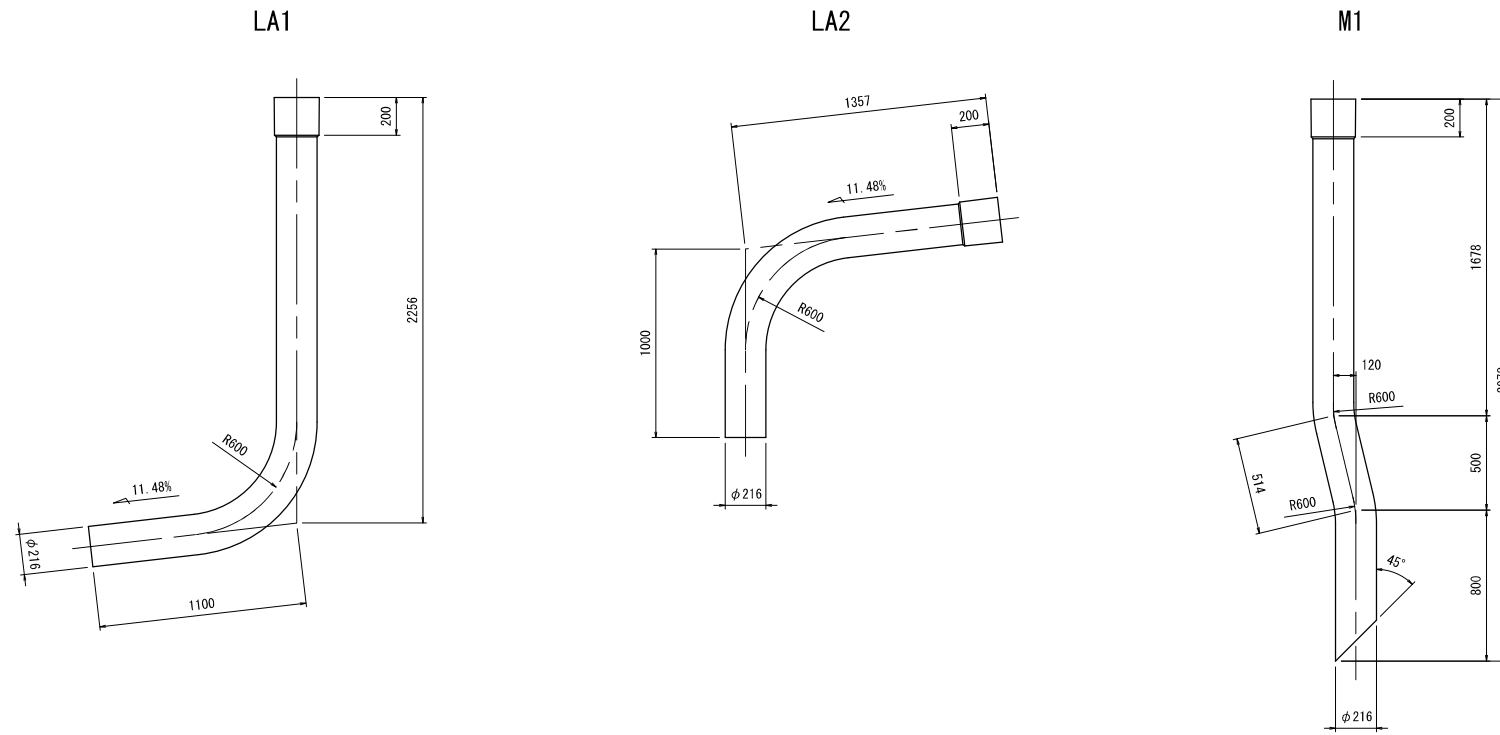


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	314 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 下部工排水装置図(その2)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋 下部工排水装置図(その2)

S=1:20

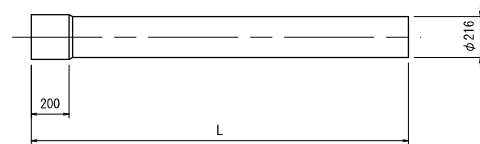
加工管詳細



直管詳細

VP200A

(直管の寸法および個数は各図面参照のこと。)

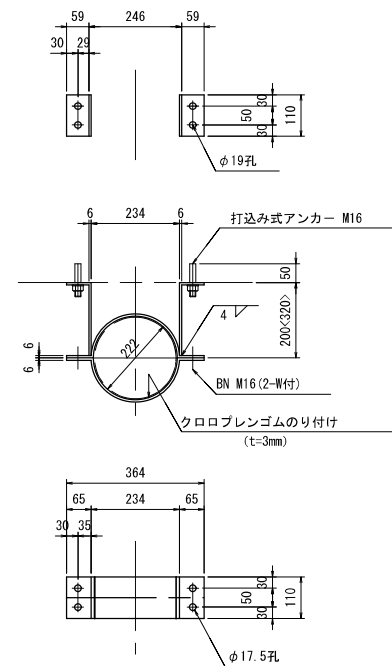


支持金具詳細

S=1:10

SC1, SC2

製作数:16<1>



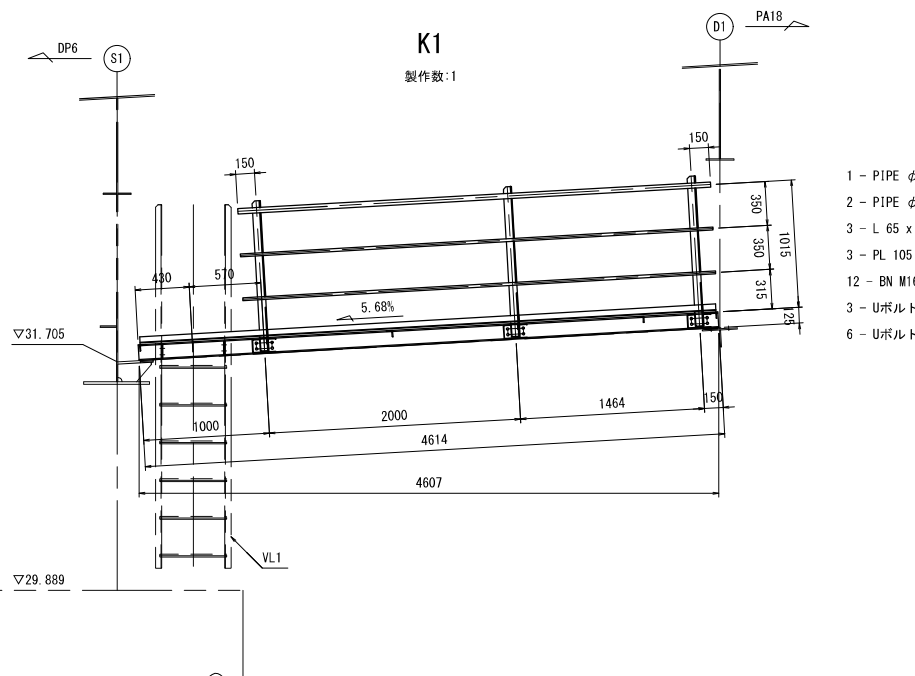
- 2 - PL 110 x 6 x 253<373> (SM400A)
- 1 - PL 110 x 6 x 488 (SM400A)
- 1 - PL 110 x 6 x 488
- 4 - 打込み式アンカー M16 x 100
- 4 - BN M16 x 40 (2-W付)
- 2 - クロロブレンゴム 110 x 3 x 338

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	316 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋上部工検査路図(その2)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

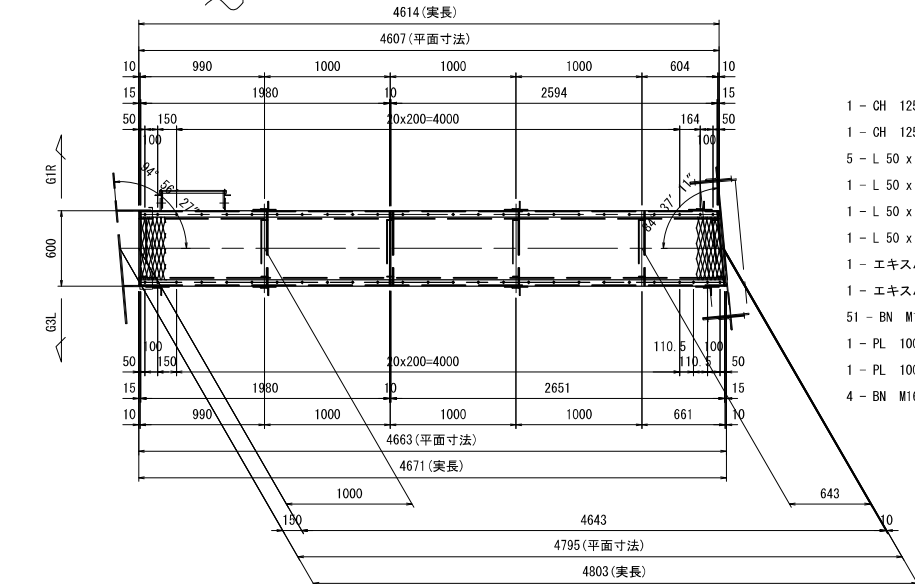
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋上部工検査路図(その2)

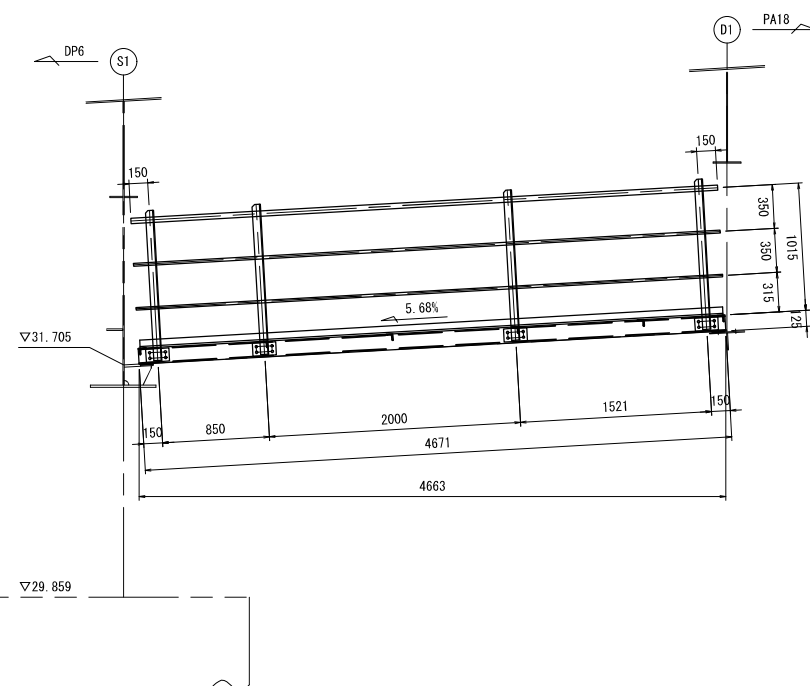
S=1:30



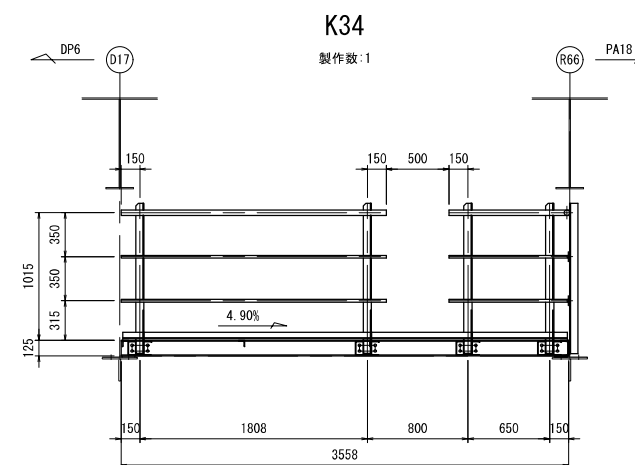
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3764 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3764 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 3 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 3 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 6 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



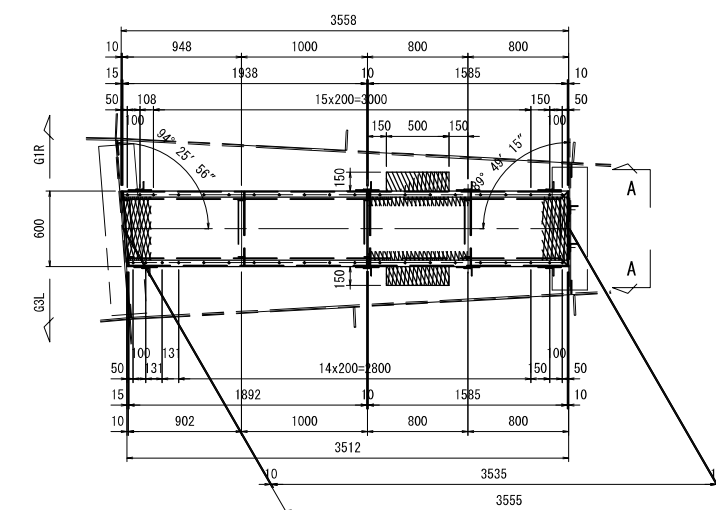
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4621
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4671
- 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 591
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 4590
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 2651
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 1980 (XG11)
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 2651 (XG11)
- 51 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 9 x 592 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)



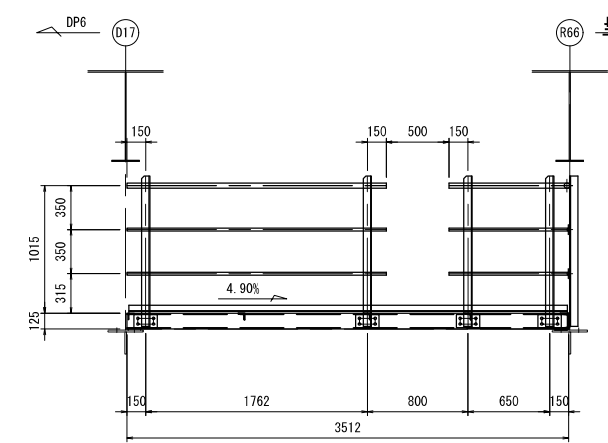
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4671 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4671 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2108 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 959 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2108 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 959 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

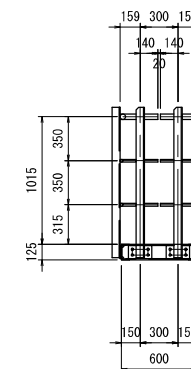


- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 3558
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 3517
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 600
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 590
- 3 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 3533
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 3491
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 1938 (XG11)
- 1 - エキスパンドメタル 900 x 1585 (XG11)
- 40 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 100 x 9 x 589 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 50 (2-W付)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2062 (STK400)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 959 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2062 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 959 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

A - A



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 299 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 299 (STK400)
- 2 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 2 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 2 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

半摺コーナー部詳細



S=1:10

Dランプ第2橋上部工検査路図(その4)

S=1:30

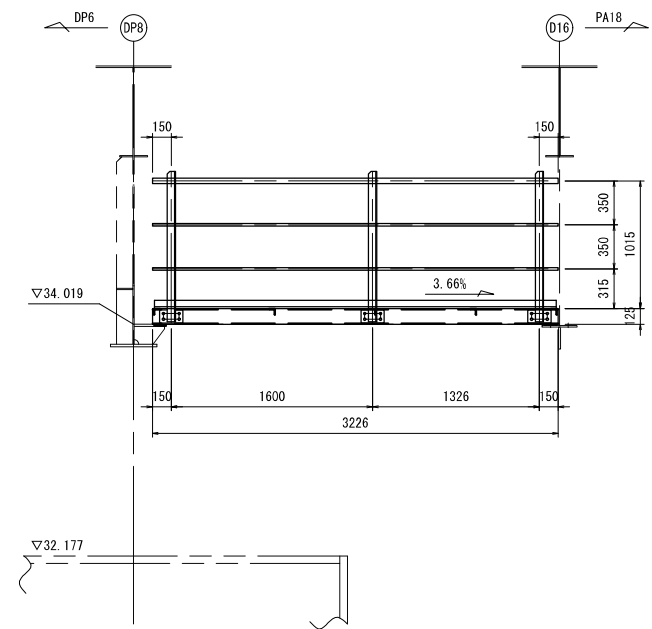
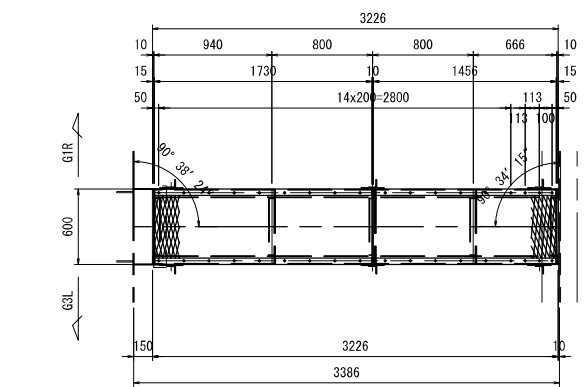
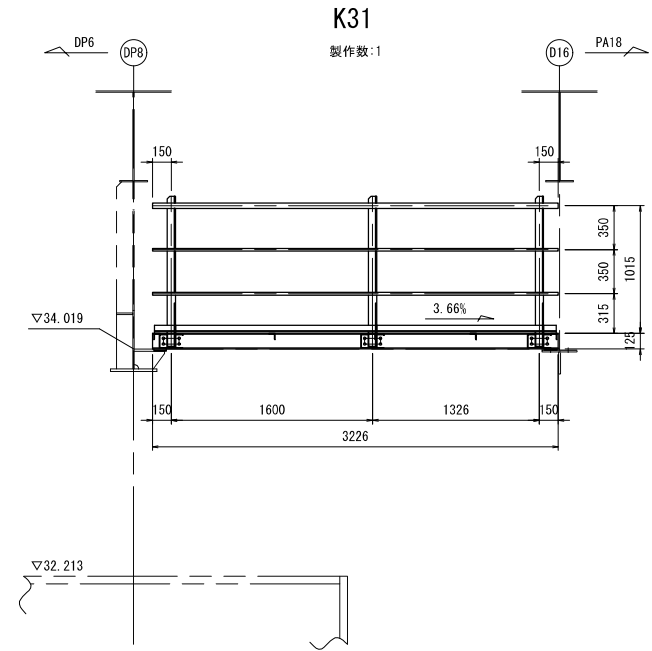
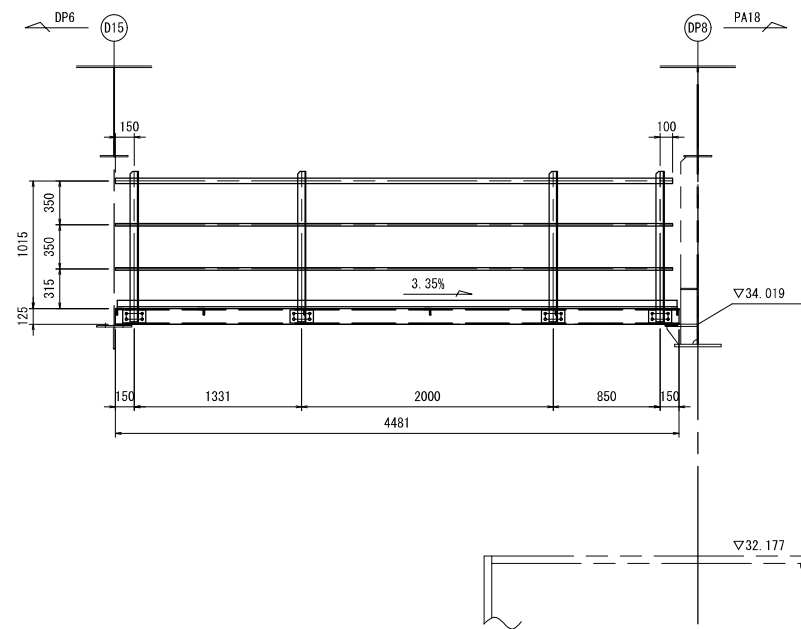
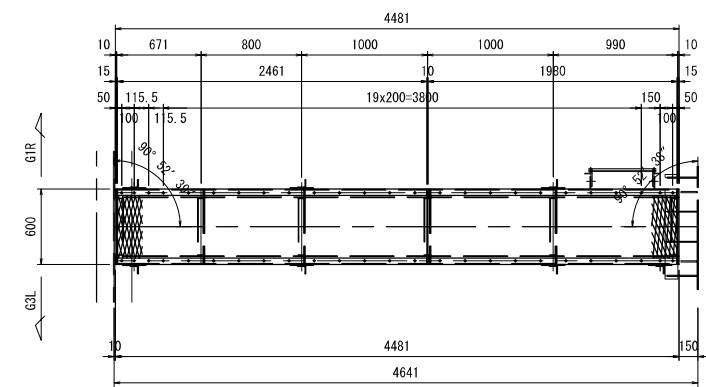
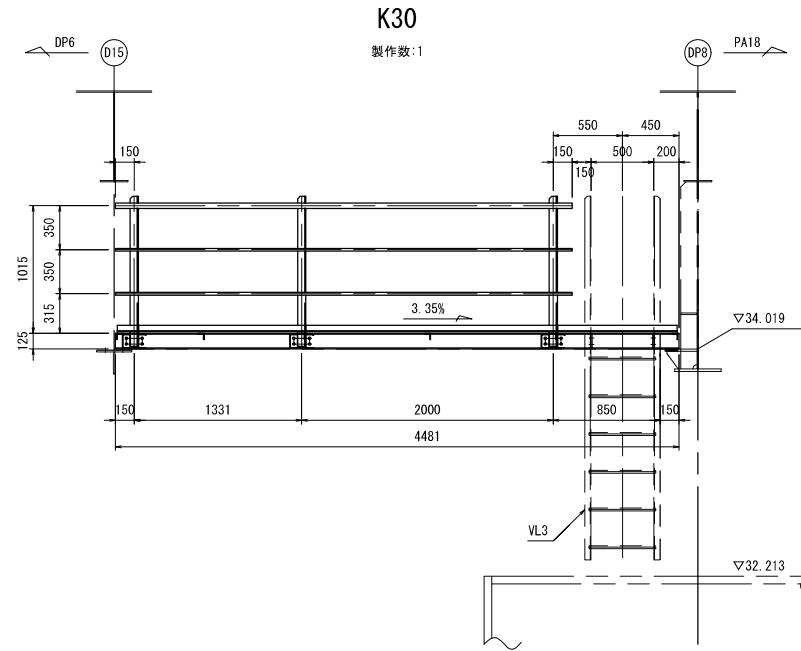
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	318 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その4)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

注記
 1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
 2. 特記なきスカーラップは、全てR=35とする。
 3. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 4. ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 5. ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3631 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3631 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 3 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 3 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 6 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4481
- 6 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 4451
- 1 - エキスパンダメタル 590 x 2461 (XG11)
- 1 - エキスパンダメタル 590 x 1980 (XG11)
- 50 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
- 2 - BN M16 x 50 (2-W付)
- 2 - BN M16 x 45 (2-W付)

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4431 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4431 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3226 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3226 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 3 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 3 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 6 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 3226
- 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 3196
- 1 - エキスパンダメタル 590 x 1730 (XG11)
- 1 - エキスパンダメタル 590 x 1456 (XG11)
- 36 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
- 2 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 2 - BN M16 x 50 (2-W付)

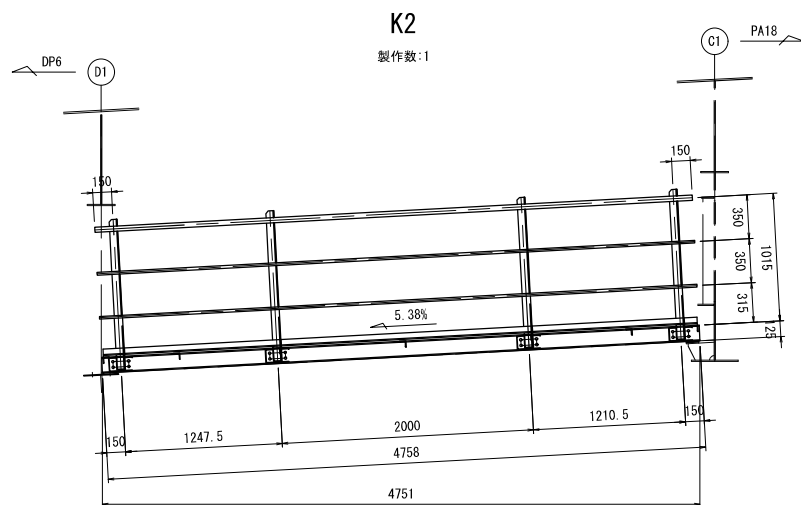
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3226 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3226 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 3 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 3 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 6 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	319 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋上部工検査路図(その5)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

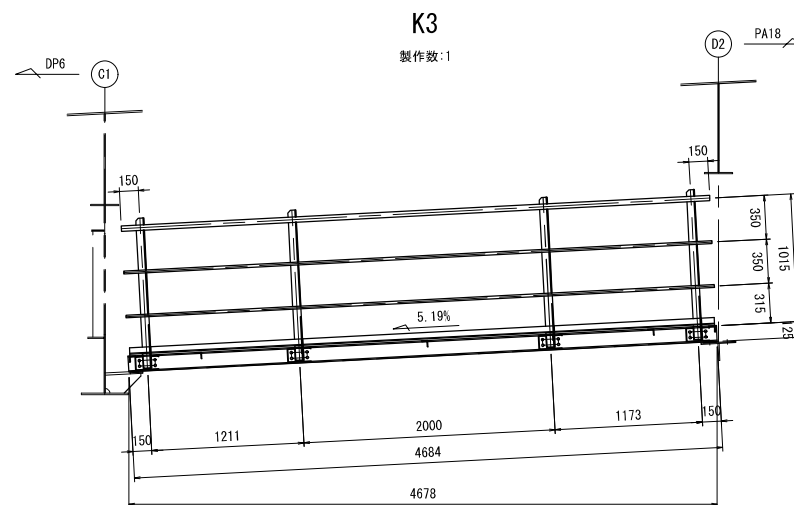
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋上部工検査路図(その5)

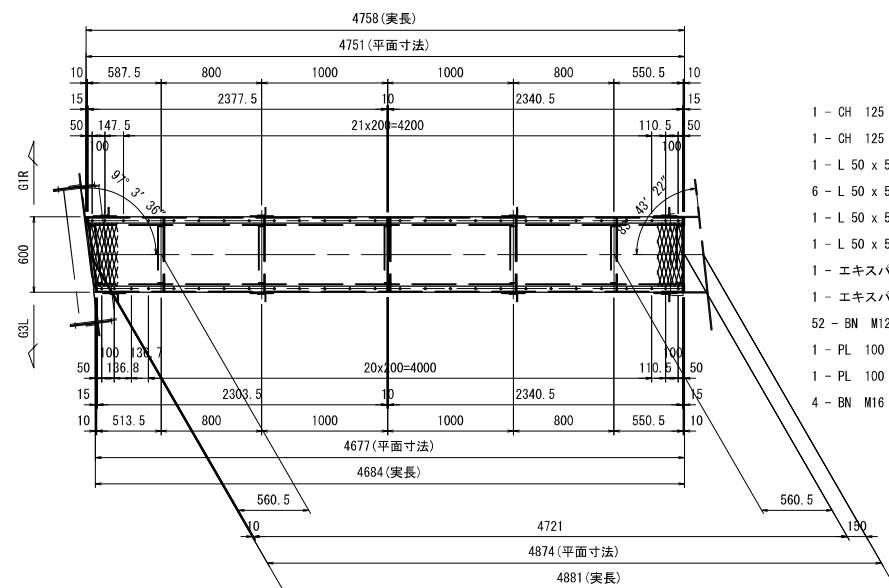
S=1:30



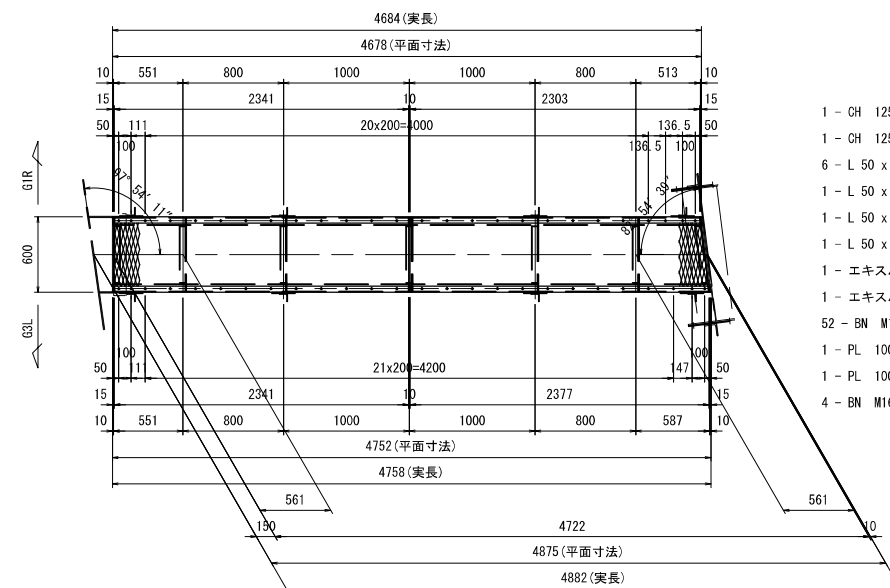
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4758 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4758 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



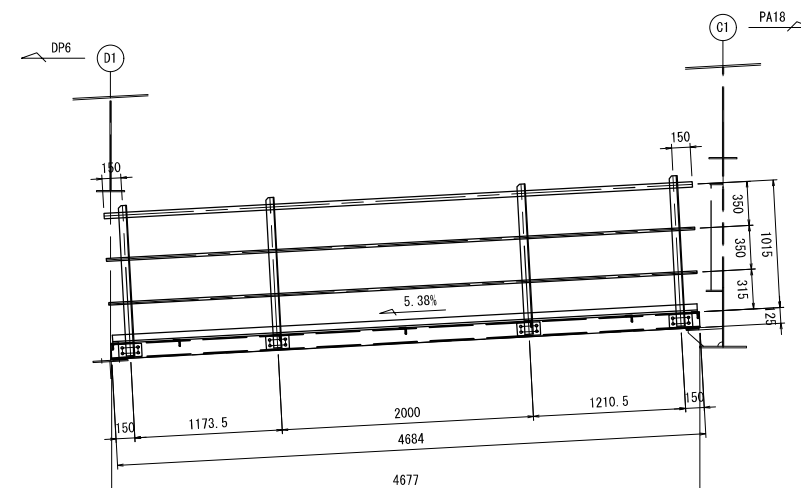
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4684 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4684 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



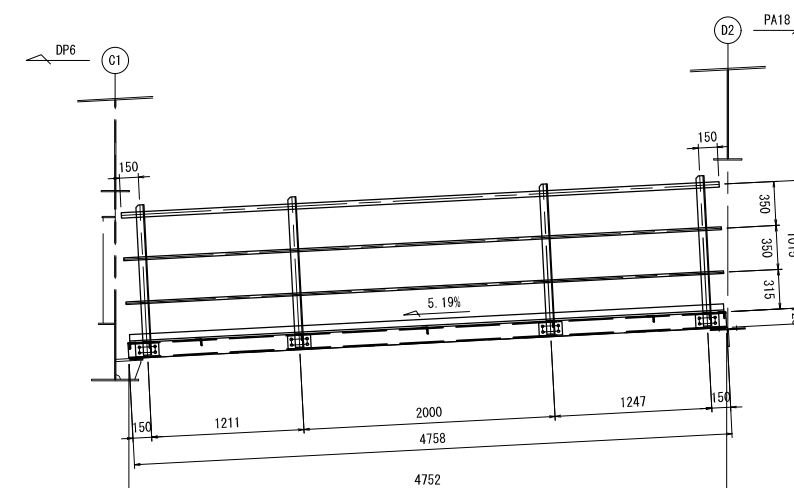
- | |
|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4758 |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4692 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 593 |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4728 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4660 |
| 1 - エキスパンダメタル 590 x 2378 (XG11) |
| 1 - エキスパンダメタル 590 x 2341 (XG11) |
| 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| 1 - PL 100 x 9 x 597 (SM400A) |
| 4 - BN M16 x 45 (2-W付) |



- | |
|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4692 |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4758 |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 593 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4661 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4728 |
| 1 - エキスパンダメタル 590 x 2341 (XG11) |
| 1 - エキスパンダメタル 590 x 2377 (XG11) |
| 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| 1 - PL 100 x 9 x 597 (SM400A) |
| 4 - BN M16 x 45 (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4684 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4684 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



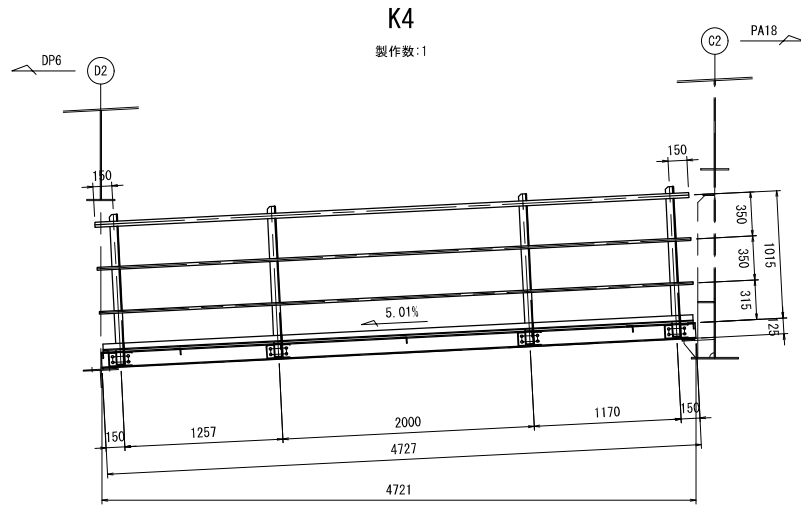
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4758 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4758 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	320 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋上部工検査路図(その6)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

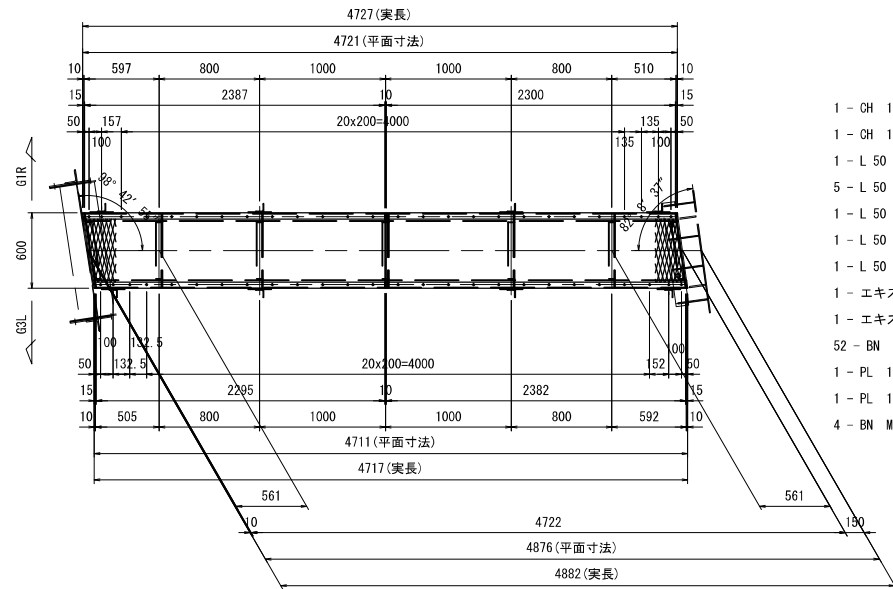
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋上部工検査路図(その6)

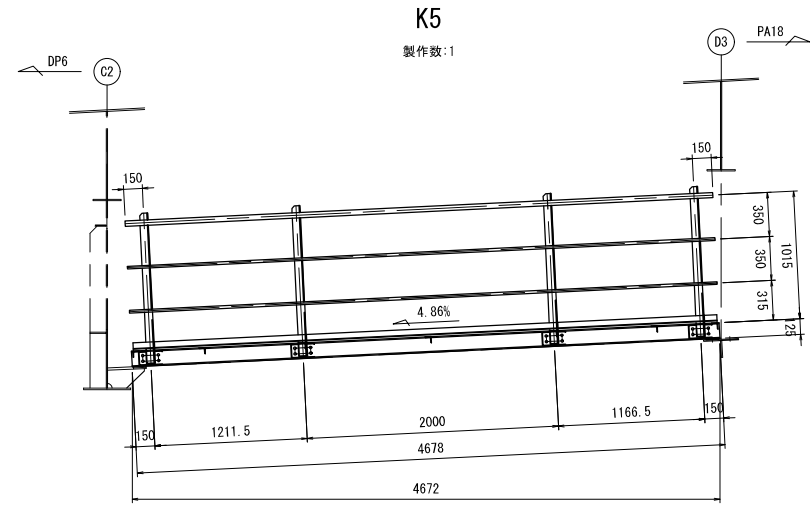
S=1:30



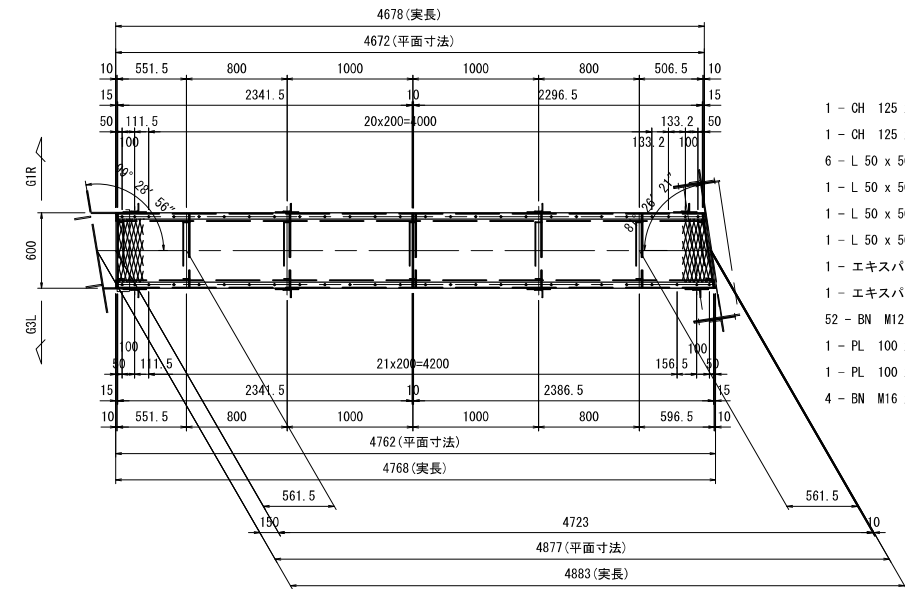
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4727 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4727 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



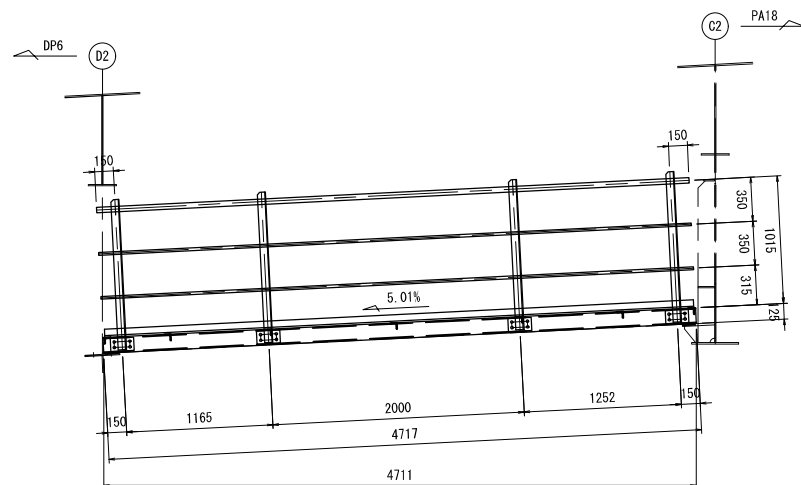
- | |
|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4736 |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4727 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 596 |
| 5 - L 50 x 50 x 6 x 588 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 594 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4704 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4695 |
| 1 - エキスパンドメタル 590 x 2387 (XG11) |
| 1 - エキスパンドメタル 590 x 2382 (XG11) |
| 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - PL 100 x 9 x 602 (SM400A) |
| 1 - PL 100 x 9 x 599 (SM400A) |
| 4 - BN M16 x 45 (2-W付) |



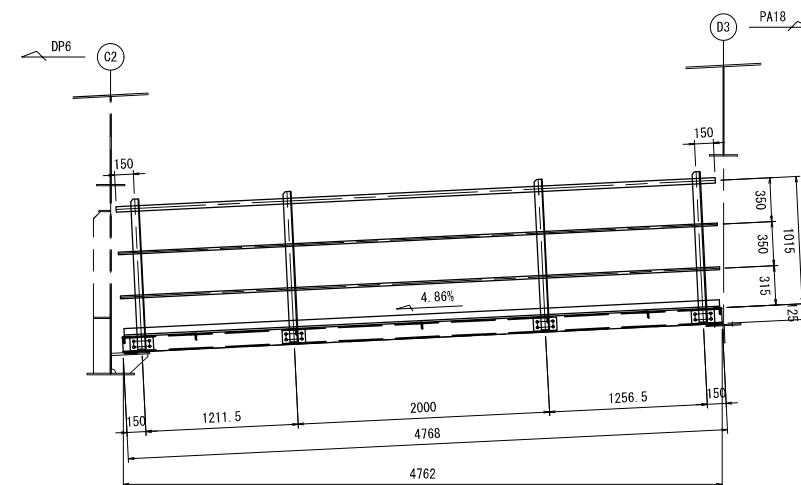
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4678 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4678 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | |
|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4688 |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4768 |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 596 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4655 |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4738 |
| 1 - エキスパンドメタル 590 x 2342 (XG11) |
| 1 - エキスパンドメタル 590 x 2386 (XG11) |
| 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| 1 - PL 100 x 9 x 602 (SM400A) |
| 4 - BN M16 x 45 (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4717 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4717 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



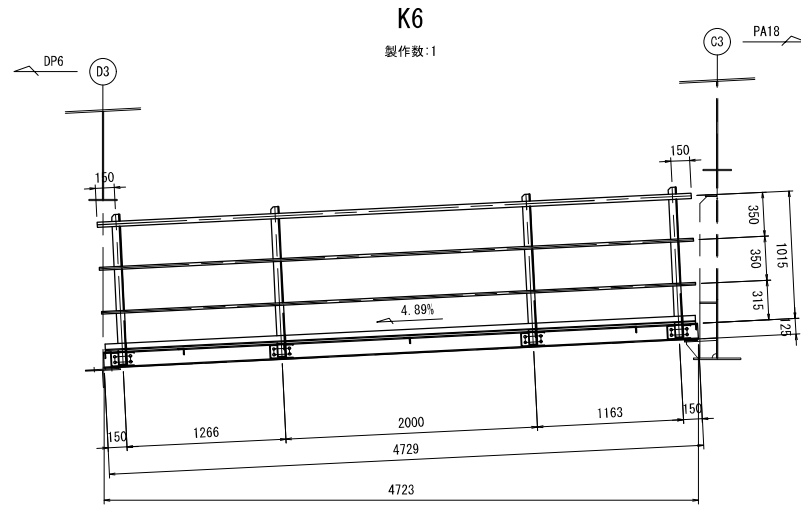
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4768 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4768 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |

Dランプ第2橋上部工検査路図(その7)

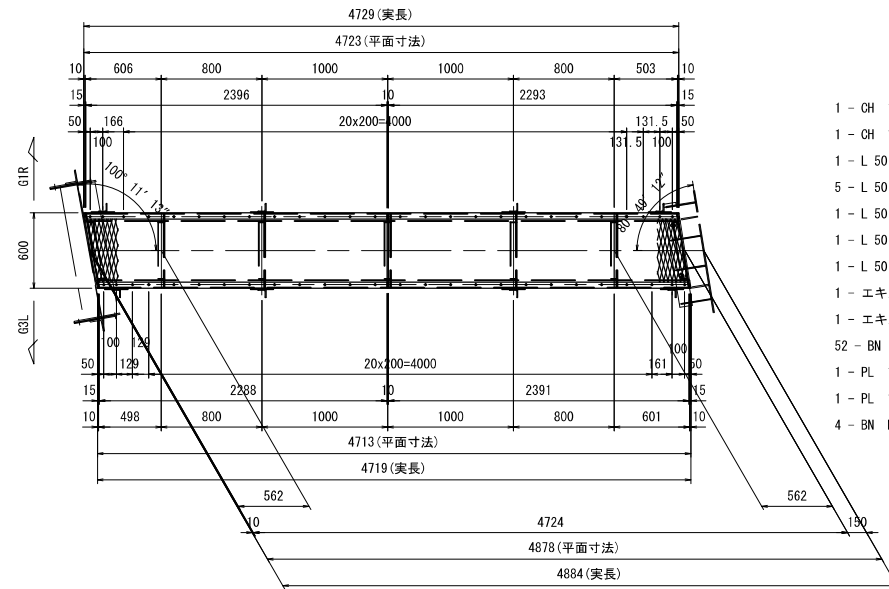
S=1:30

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	321 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その7)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

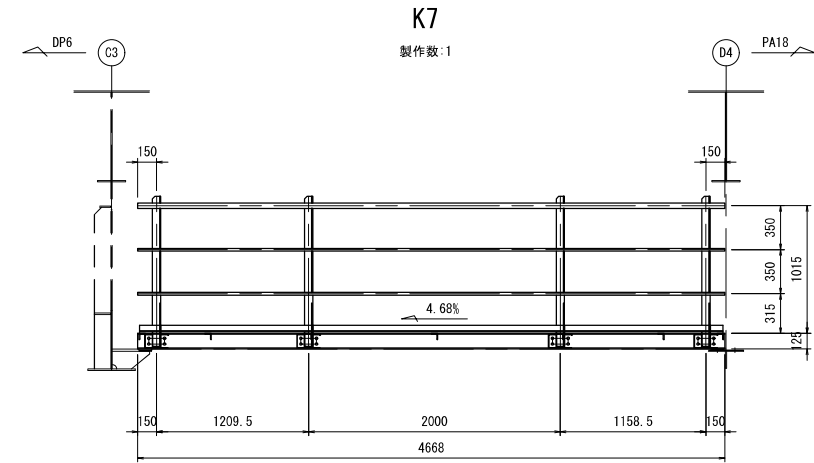
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。



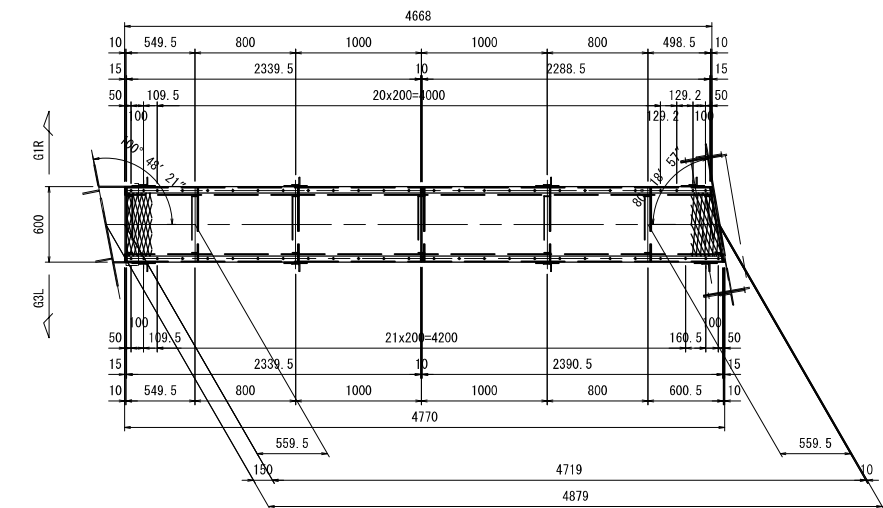
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4729 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4729 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



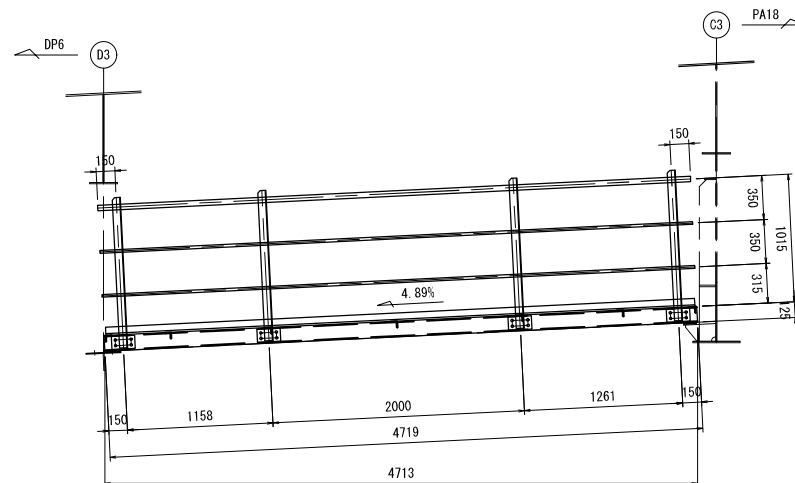
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4740
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4730
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 599
- 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 597
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 4708
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 4698
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 2396 (XG11)
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 2391 (XG11)
- 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 100 x 9 x 607 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 9 x 604 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)



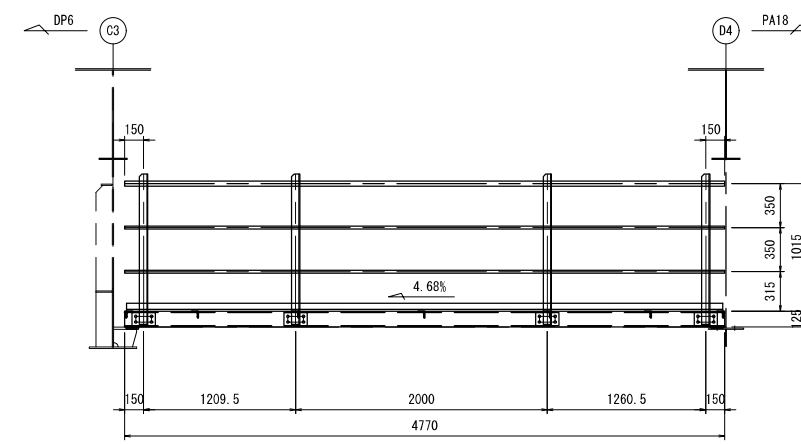
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4668 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4668 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4679
- 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4770
- 6 - L 50 x 50 x 6 x 588
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 598
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 4646
- 1 - L 50 x 50 x 6 x 4740
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 2340 (XG11)
- 1 - エキスパンドメタル 590 x 2390 (XG11)
- 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
- 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
- 1 - PL 100 x 9 x 605 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4719 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4719 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)



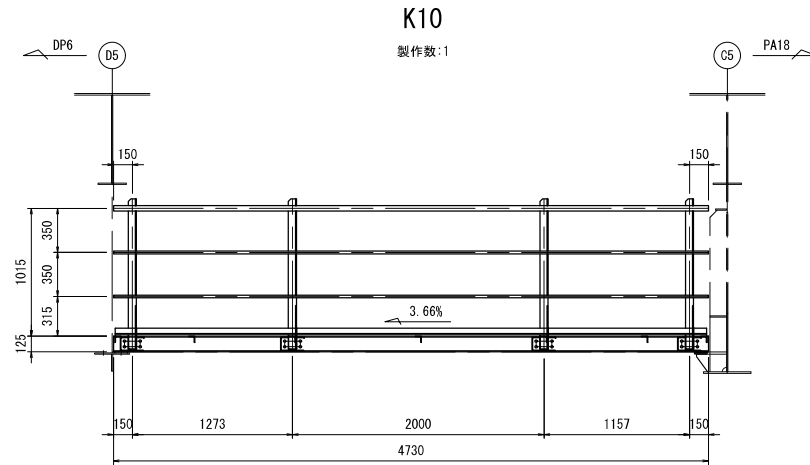
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4770 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4770 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
- 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
- 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

Dランプ第2橋上部工検査路図(その9)

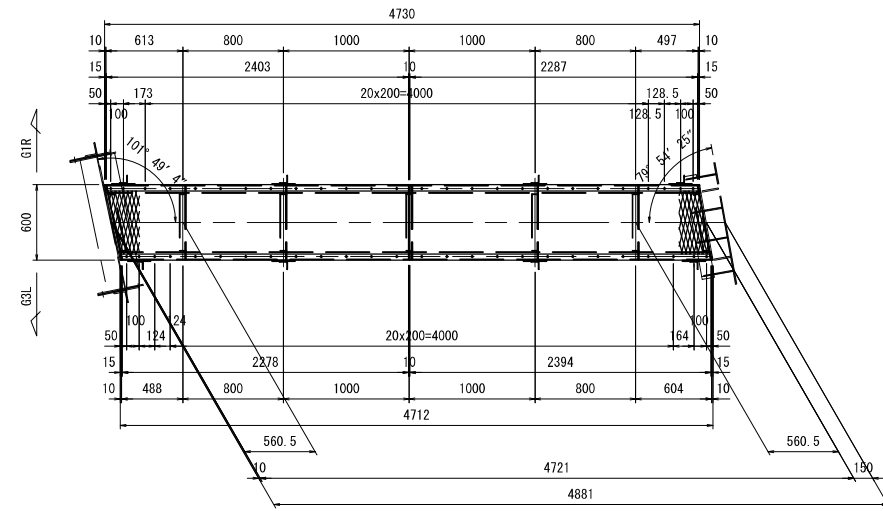
S=1:30

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	323 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その9)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

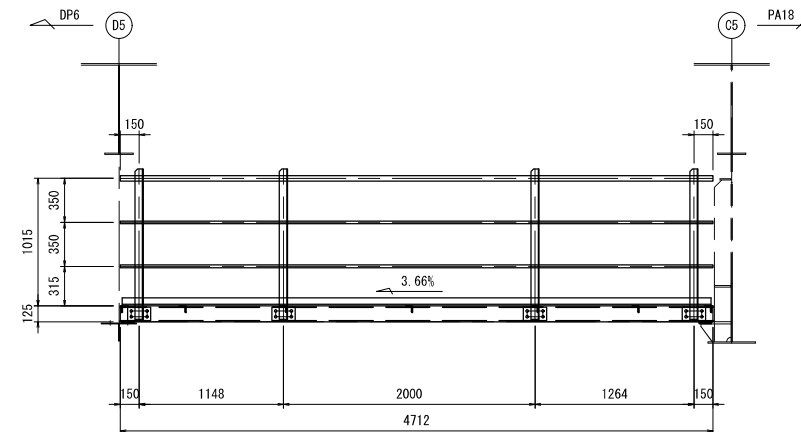
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。



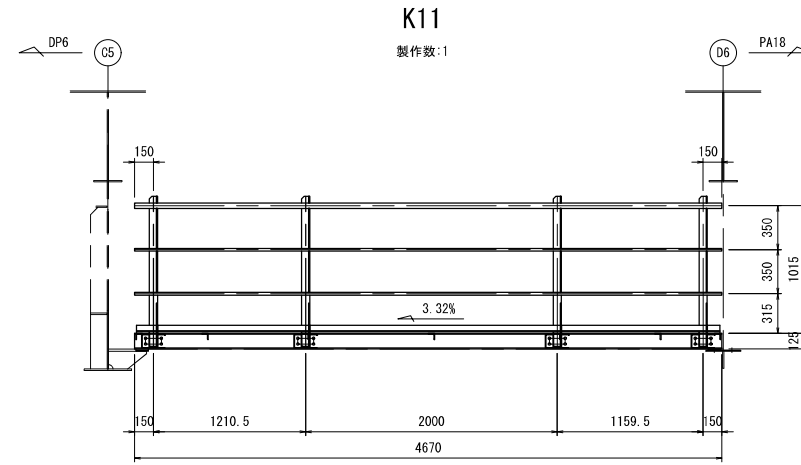
- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4730(STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185(SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4730(STK400) | 16 - BN M16 x 45(2-付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C(2-付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C(2-付) |



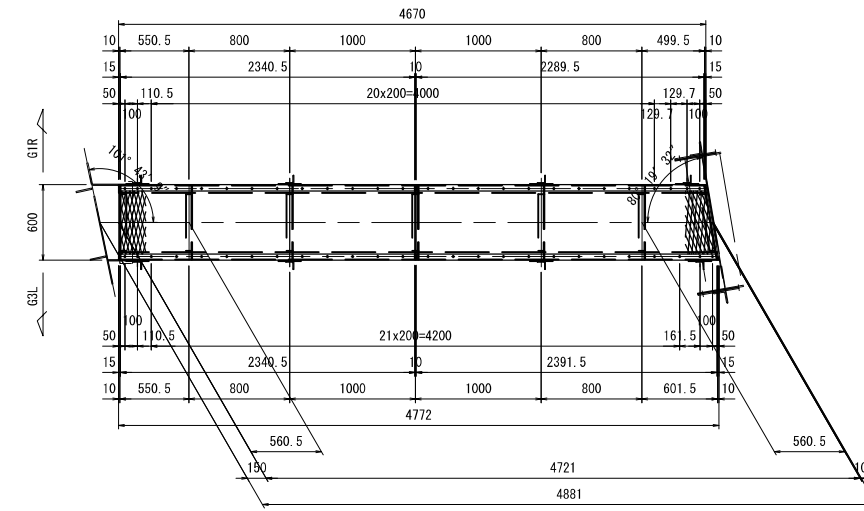
- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4742 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2403(XG11) |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4725 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2394(XG11) |
| 5 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 52 - BN M12 x 50(1-W, 1-TW付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 602 | 1 - PL 100 x 9 x 614(SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 598 | 1 - PL 100 x 9 x 607(SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4709 | 4 - BN M16 x 45(2-付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4692 | |



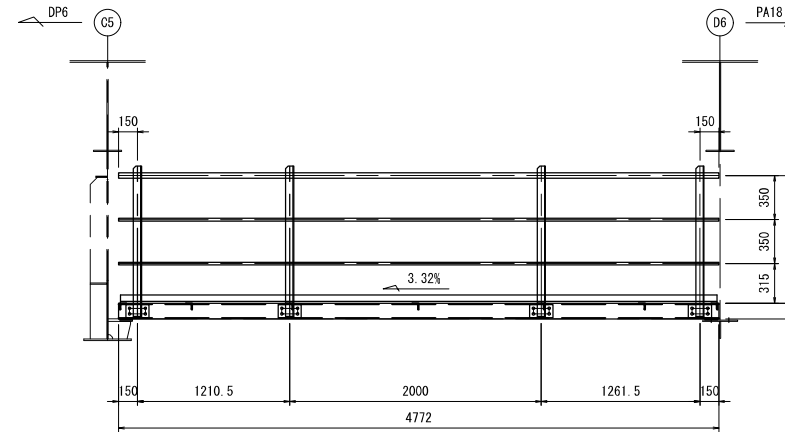
- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4712(STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185(SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4712(STK400) | 16 - BN M16 x 45(2-付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C(2-付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C(2-付) |



- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4670(STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185(SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4670(STK400) | 16 - BN M16 x 45(2-付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C(2-付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C(2-付) |



- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4681 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2341(XG11) |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4772 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2391(XG11) |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 52 - BN M12 x 50(1-W, 1-TW付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 598 | 1 - PL 100 x 9 x 580(SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4648 | 1 - PL 100 x 9 x 605(SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4742 | 4 - BN M16 x 45(2-付) |



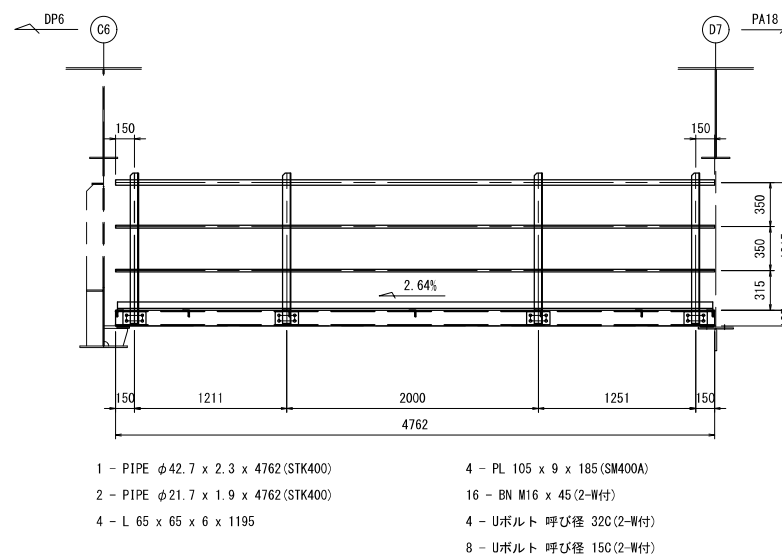
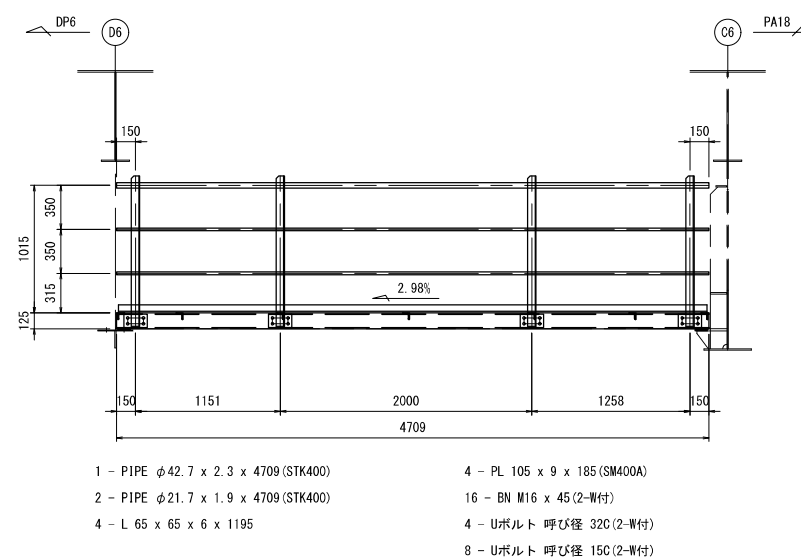
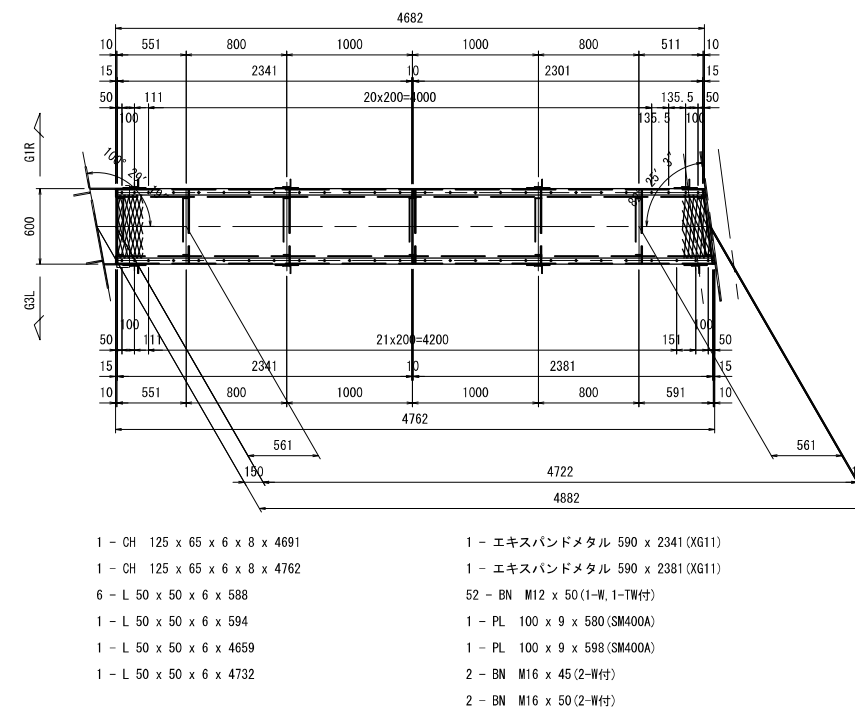
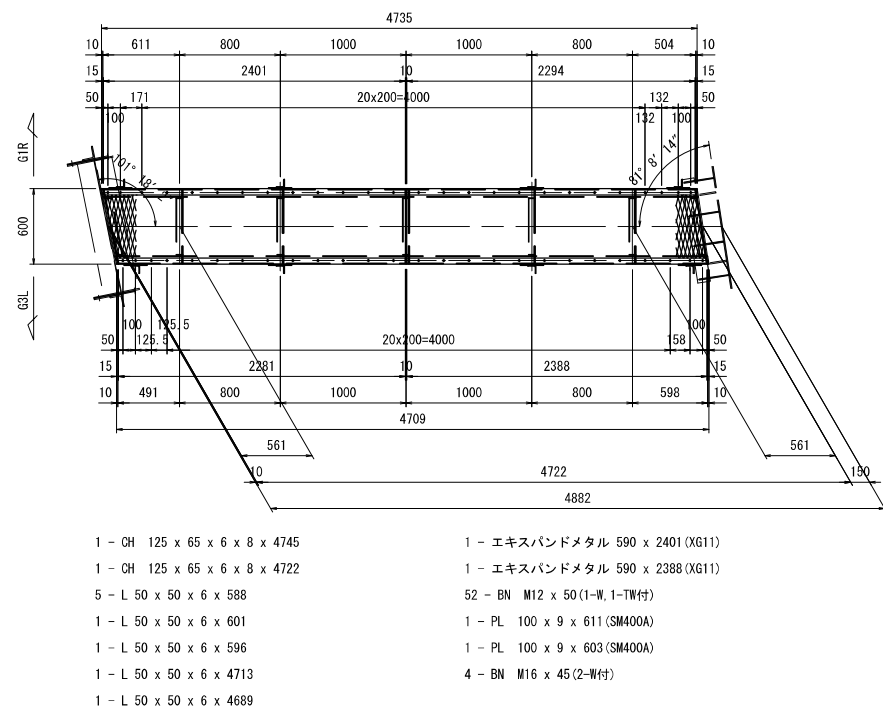
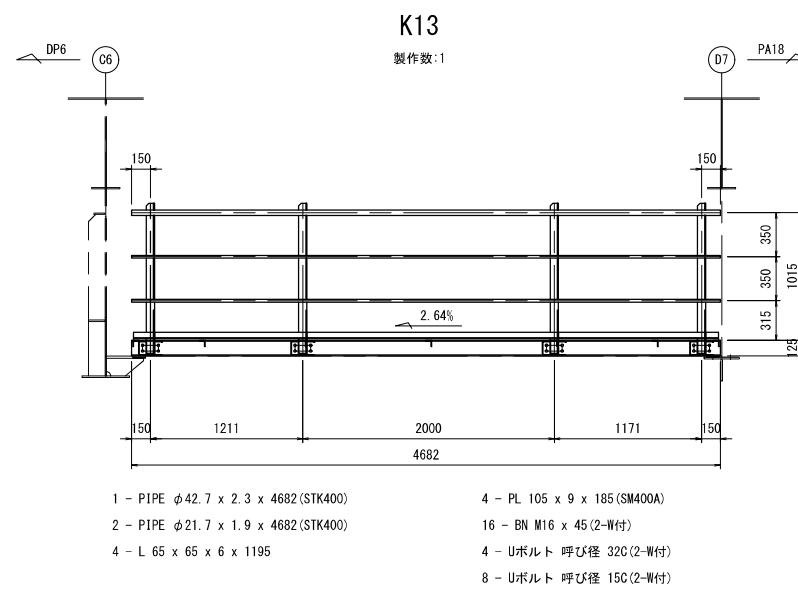
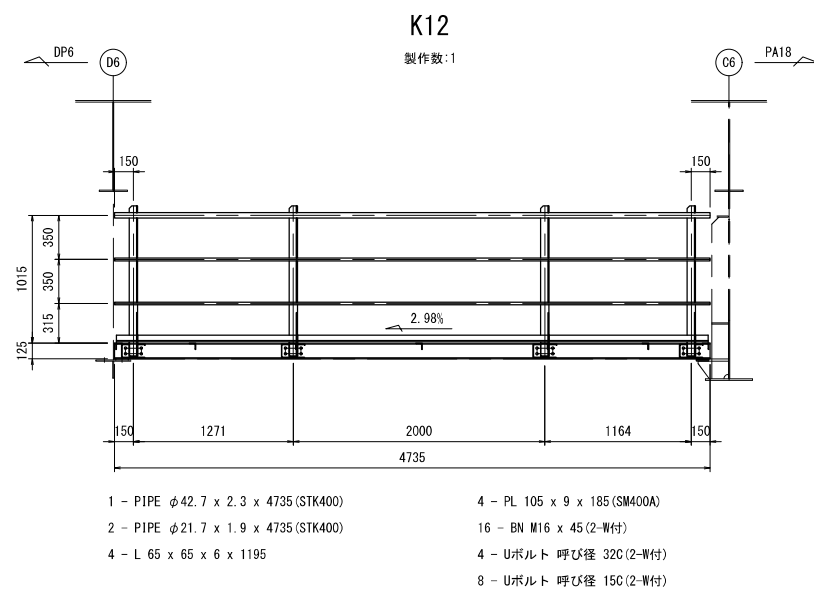
- | | |
|-------------------------------------|------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4772(STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185(SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4772(STK400) | 16 - BN M16 x 45(2-付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C(2-付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C(2-付) |

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	324 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その10)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋 上部工検査路図(その10)

S=1:30

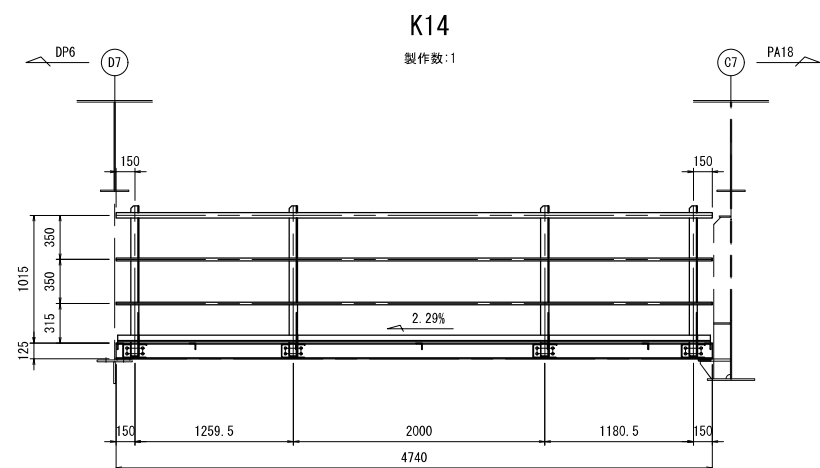


工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	325 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その11)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

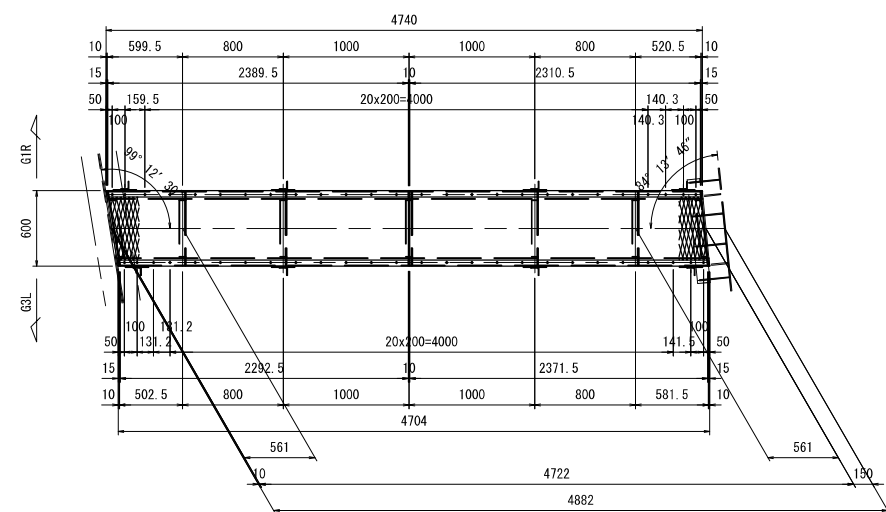
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋 上部工検査路図(その11)

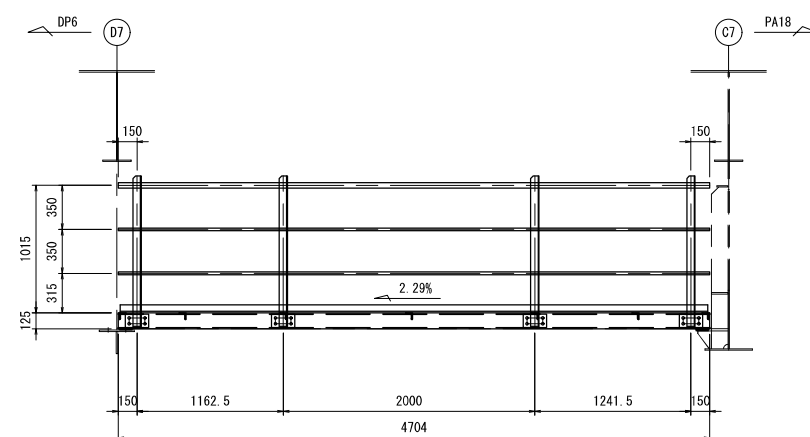
S=1:30



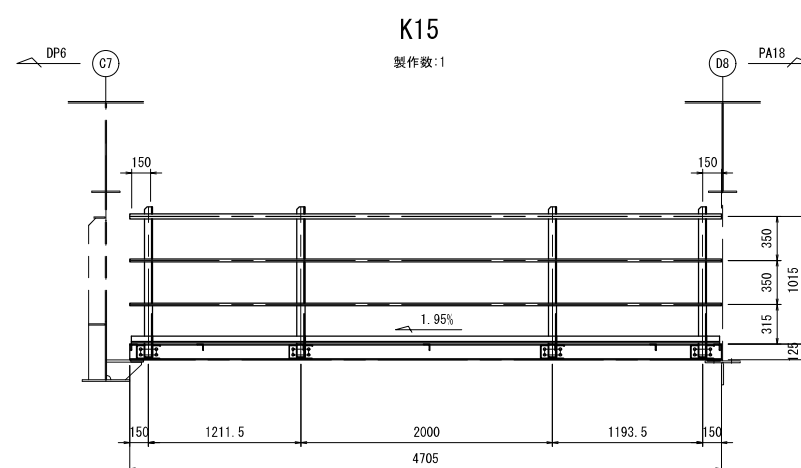
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4740 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4740 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



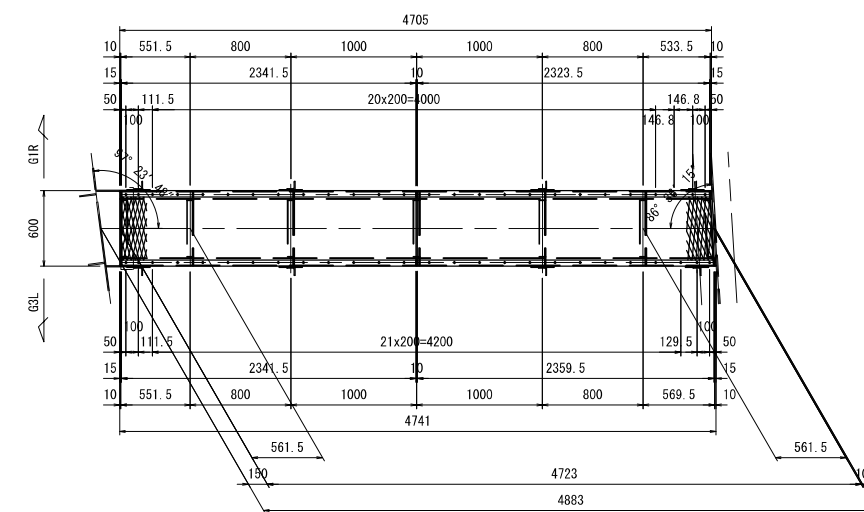
- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4747 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2389 (XG11) |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4714 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2371 (XG11) |
| 5 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 597 | 1 - PL 100 x 9 x 604 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 592 | 1 - PL 100 x 9 x 593 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4715 | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4682 | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |



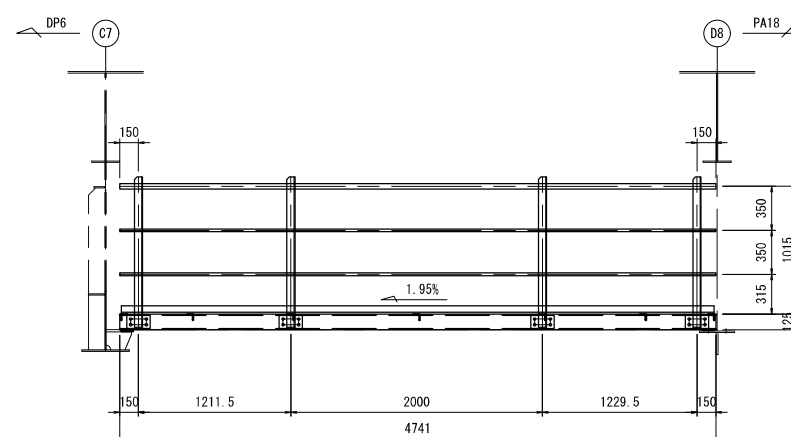
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4704 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4704 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4705 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4705 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4709 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2342 (XG11) |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4741 | 1 - エキスパンドメタル 590 x 2359 (XG11) |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 589 | 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4678 | 1 - PL 100 x 9 x 587 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4711 | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |



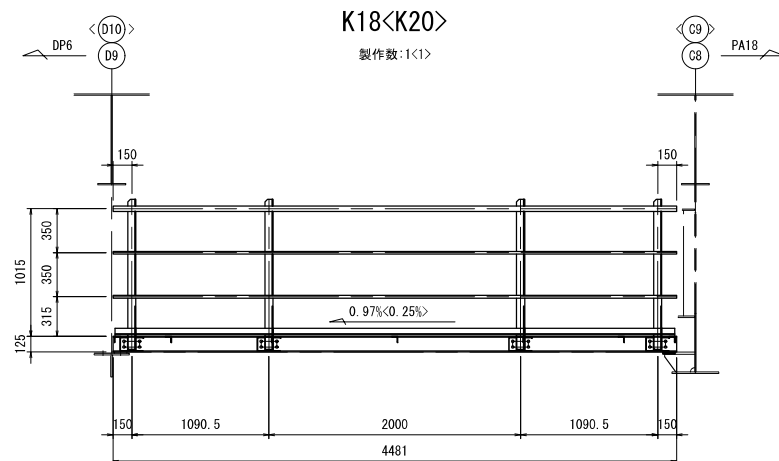
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4741 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4741 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	326 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その12)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

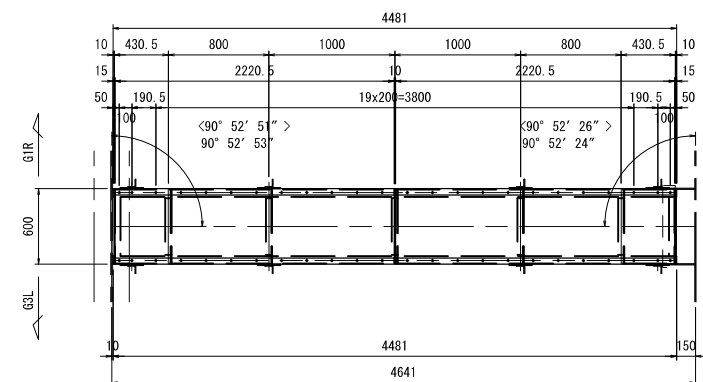
Dランプ第2橋 上部工検査路図(その12)

S=1:30

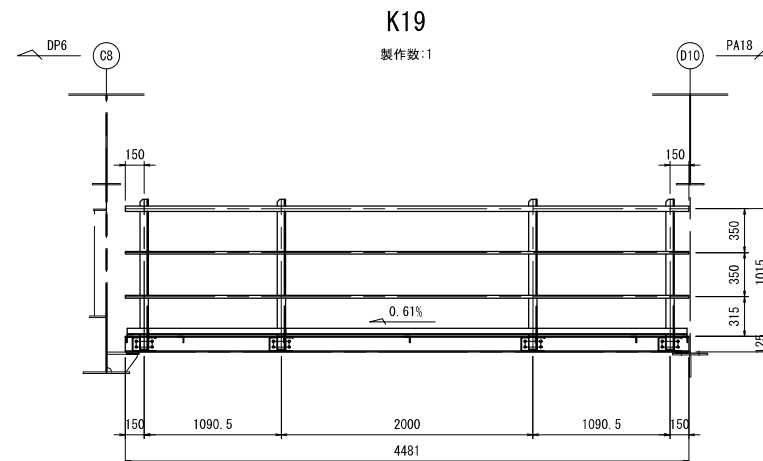
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR=35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融重鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。



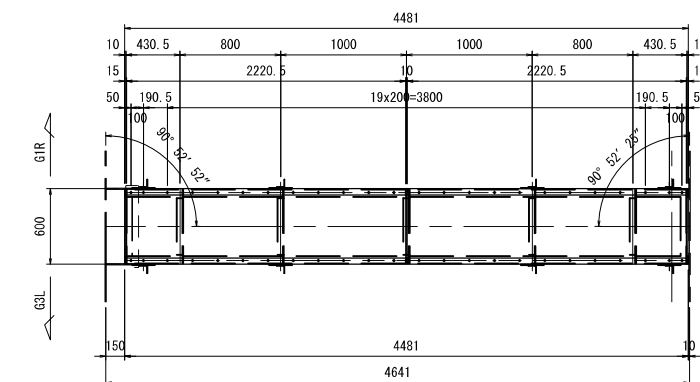
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4481 (STK400) | 8 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4481 (STK400) | 32 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 8 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 8 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 16 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 2 - GH 125 x 65 x 6 x 8 x 4481 | 2 - エキスパンダメタル 590 x 2221 (XG11) |
| 7 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 48 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 4451 | 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4481 (STK400) | 8 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4481 (STK400) | 32 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 8 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 8 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 16 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



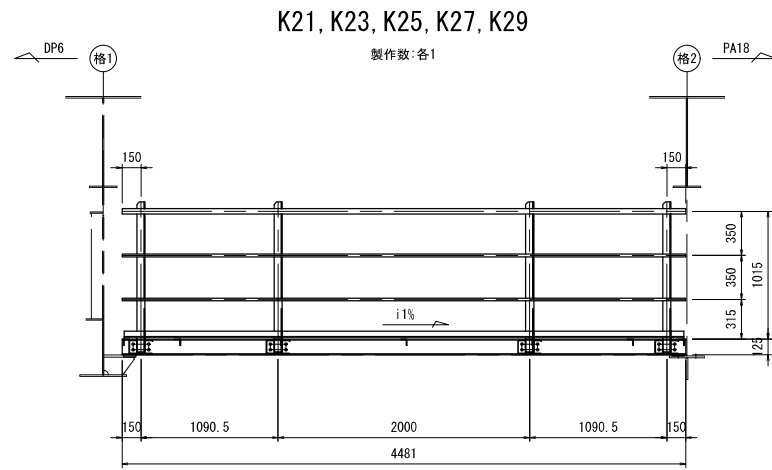
- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 2 - GH 125 x 65 x 6 x 8 x 4481 | 2 - エキスパンダメタル 590 x 2221 (XG11) |
| 7 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 48 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 4451 | 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	327 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その13)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

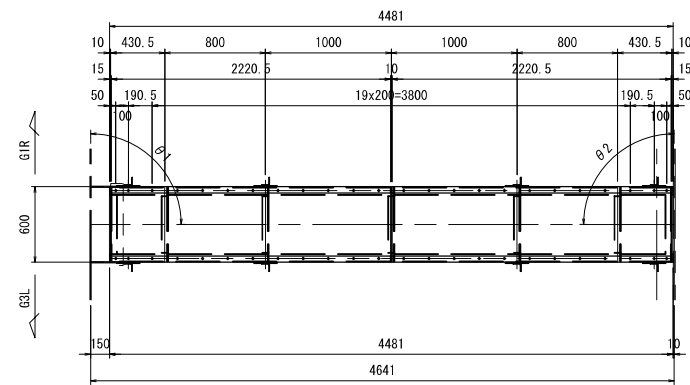
Dランプ第2橋 上部工検査路図(その13)

S=1:30

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

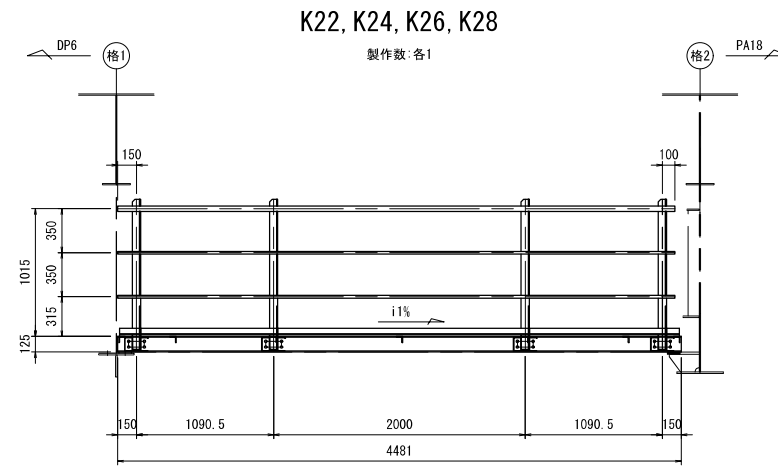


- 製作数:各1
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4481 (STK400) | 8 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4481 (STK400) | 32 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 8 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 8 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 16 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |

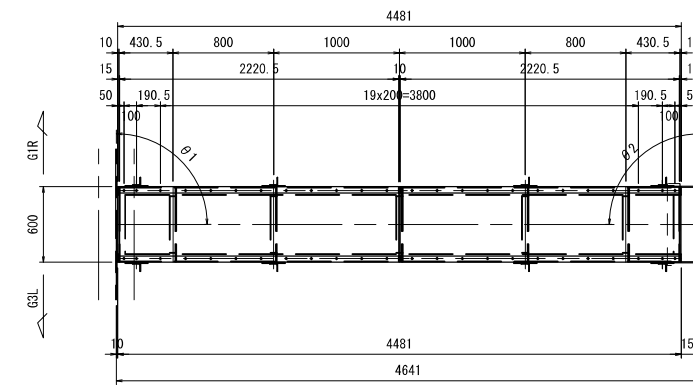


- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4481 | 2 - エキスパンダメタル 590 x 2221 (XG11) |
| 7 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 48 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 4451 | 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |

Kn	格1	格2	i1%	θ1	θ2
K21	C9	D11	0.11%	90° 52' 50"	90° 52' 27"
K23	C10	D12	0.83%	90° 52' 47"	90° 52' 30"
K25	C11	D13	1.55%	90° 52' 45"	90° 52' 32"
K27	C12	D14	2.27%	90° 52' 43"	90° 52' 34"
K29	C13	D15	2.99%	90° 52' 40"	90° 52' 37"



- 製作数:各1
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4431 (STK400) | 8 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4431 (STK400) | 32 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 8 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 8 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 16 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4481 | 2 - エキスパンダメタル 590 x 2221 (XG11) |
| 7 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 48 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 4451 | 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |

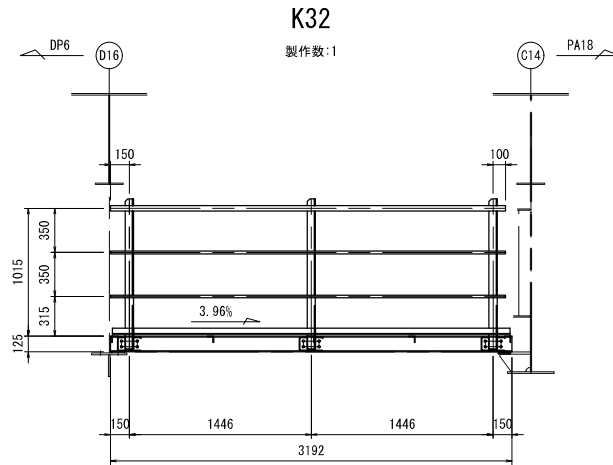
Kn	格1	格2	i1%	θ1	θ2
K22	D11	C10	0.47%	90° 52' 48"	90° 52' 28"
K24	D12	C11	1.19%	90° 52' 46"	90° 52' 31"
K26	D13	C12	1.91%	90° 52' 44"	90° 52' 33"
K28	D14	C13	2.63%	90° 52' 41"	90° 52' 35"

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	328 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その14)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

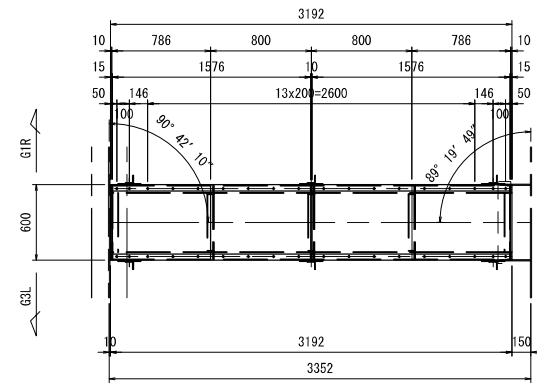
Dランプ第2橋 上部工検査路図(その14)

S=1:30

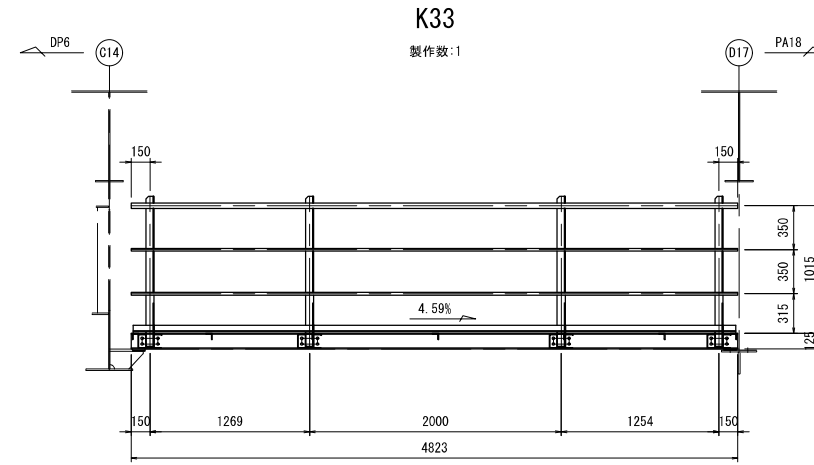
- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融重鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。



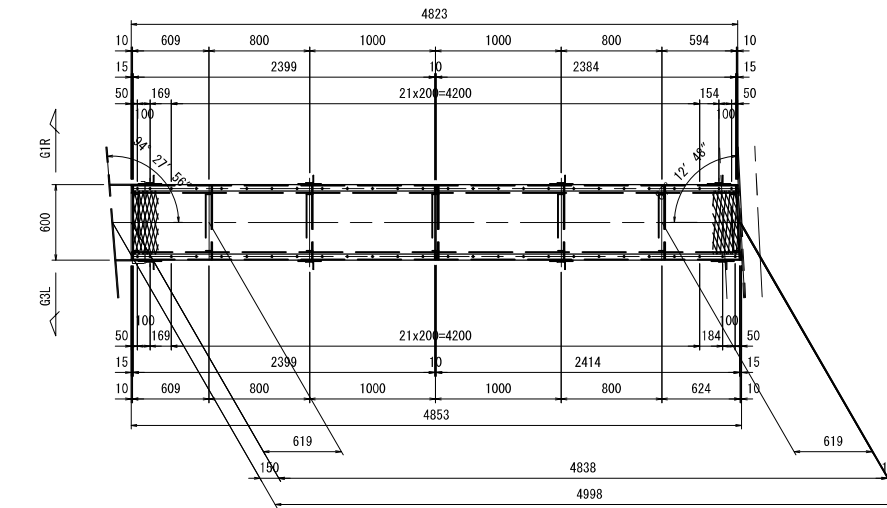
- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3142 (STK400) | 6 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3142 (STK400) | 24 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 6 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 6 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 12 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



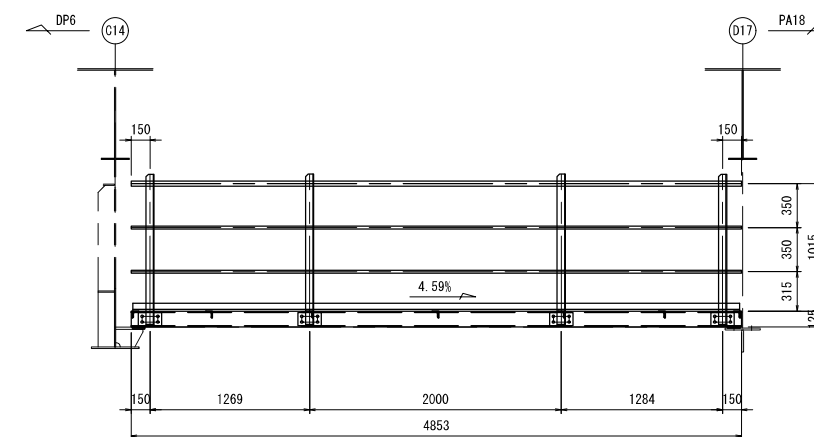
- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 3192 | 2 - エクスバンドメタル 590 x 1576 (XG11) |
| 7 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 36 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 2 - L 50 x 50 x 6 x 3162 | 2 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4823 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4823 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4827 | 1 - エクスバンドメタル 590 x 2399 (XG11) |
| 1 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 4853 | 1 - エクスバンドメタル 590 x 2414 (XG11) |
| 6 - L 50 x 50 x 6 x 588 | 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 589 | 1 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4796 | 1 - PL 100 x 9 x 586 (SM400A) |
| 1 - L 50 x 50 x 6 x 4823 | 2 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| | 2 - BN M16 x 50 (2-W付) |



- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4853 (STK400) | 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A) |
| 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4853 (STK400) | 16 - BN M16 x 45 (2-W付) |
| 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195 | 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付) |
| | 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付) |

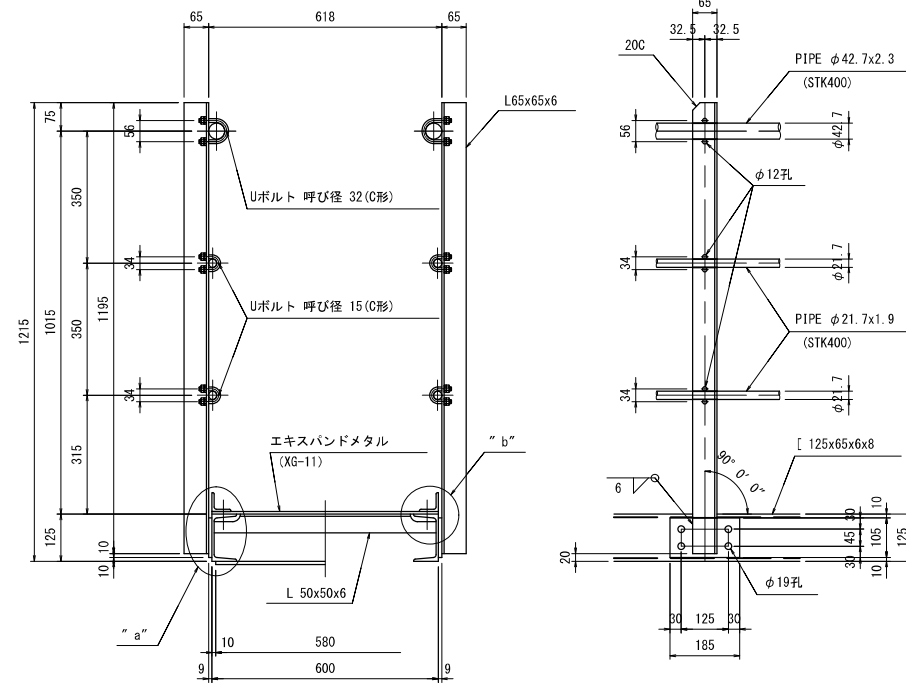
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	329 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その15)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

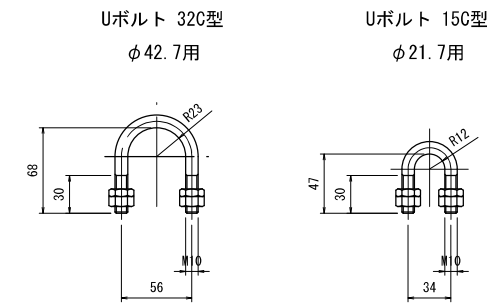
Dランプ第2橋 上部工検査路図(その15) S=1:10

共通詳細

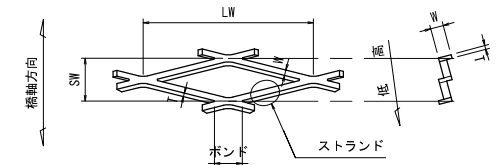
手すり詳細



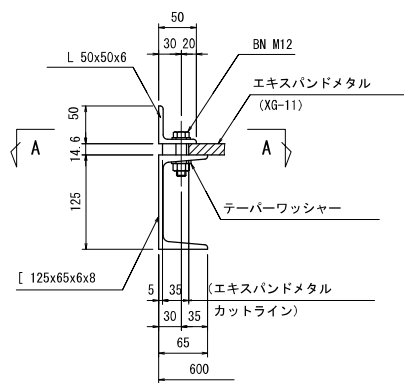
手摺取付ボルト詳細 S=1:3



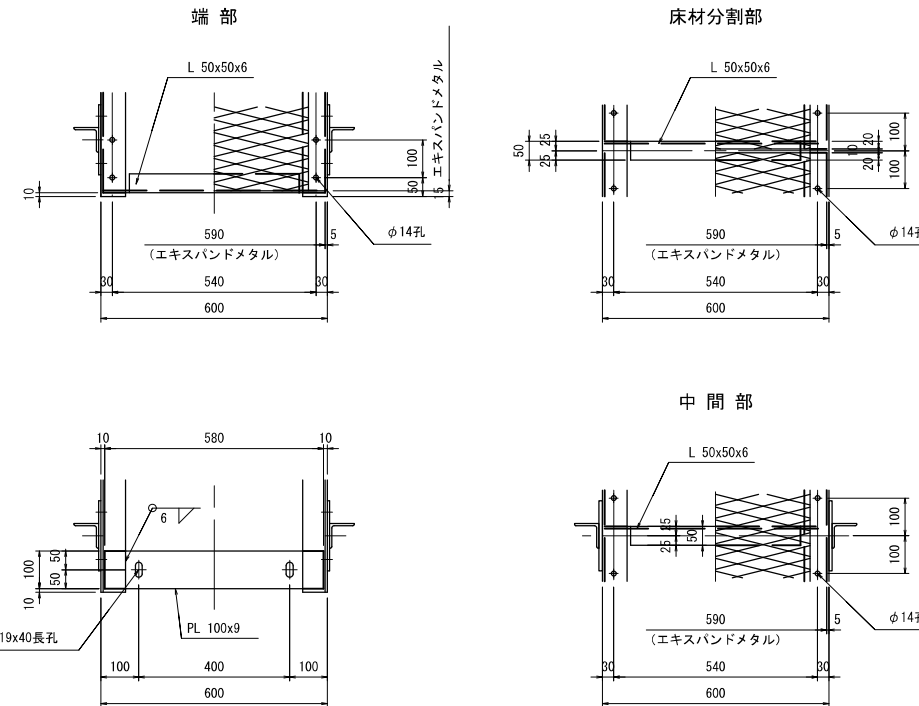
エキスパンドメタル取付方向



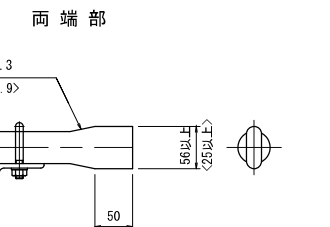
"a"部詳細 S=1:5



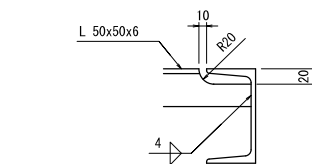
歩廊詳細



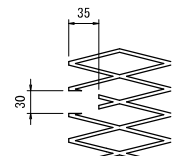
手すり端部ズレ止め処理 S=1:5



"b"部詳細 S=1:5



A - A
(ボルトとエキスパンドメタルが干渉する場合の切欠き)



工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	330 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その16)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

注記

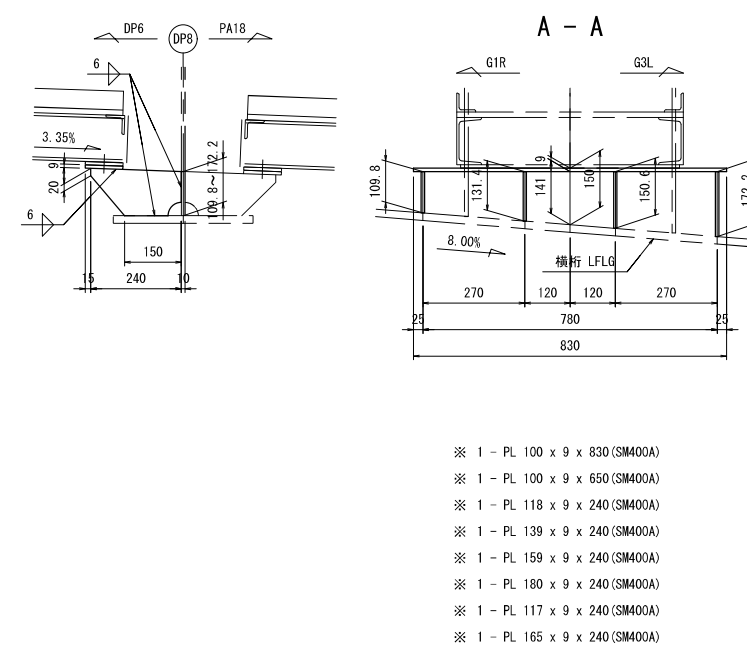
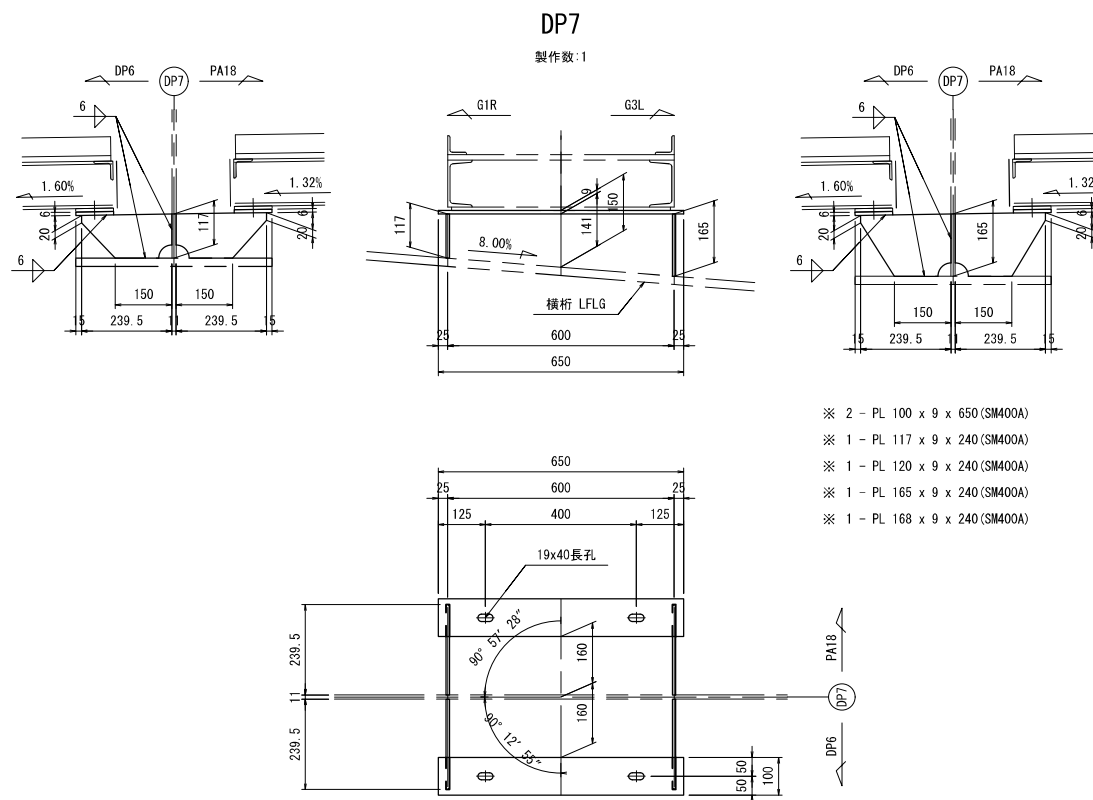
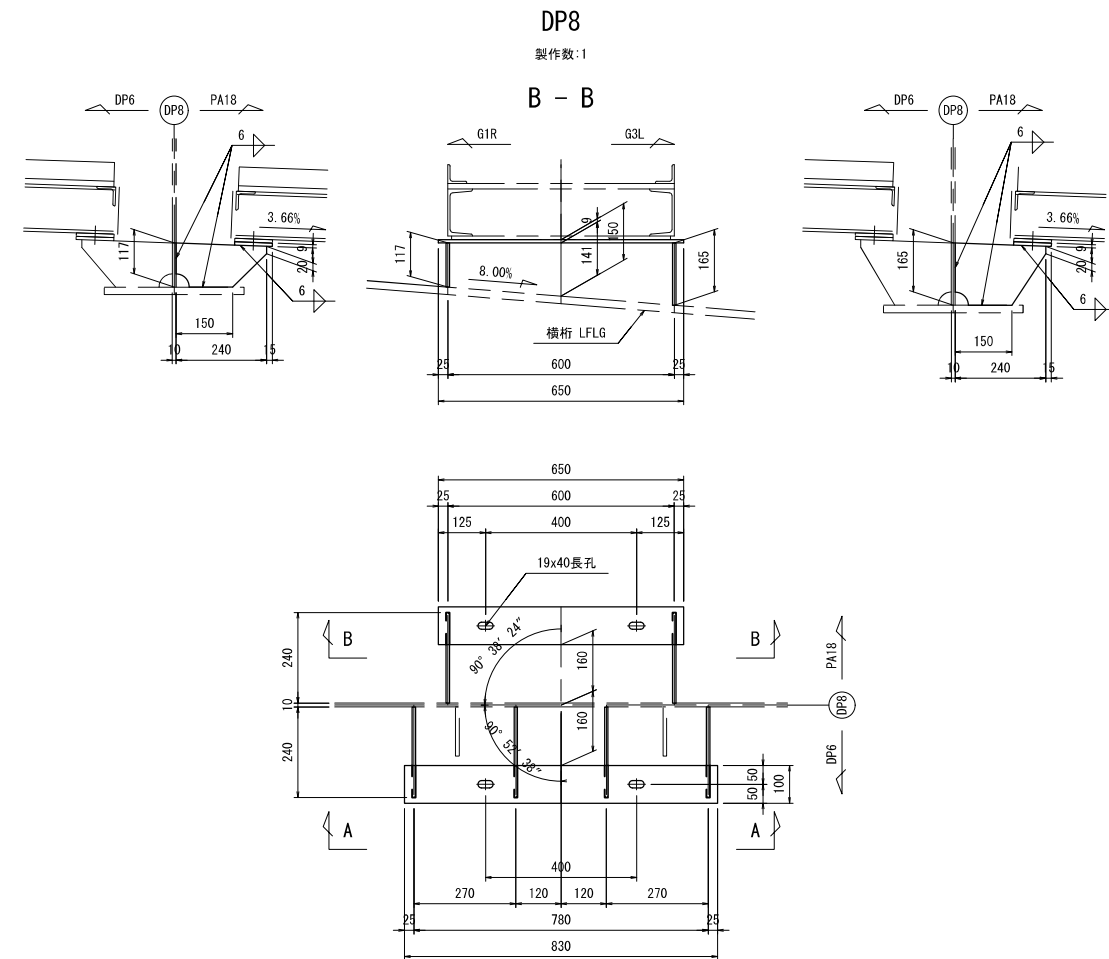
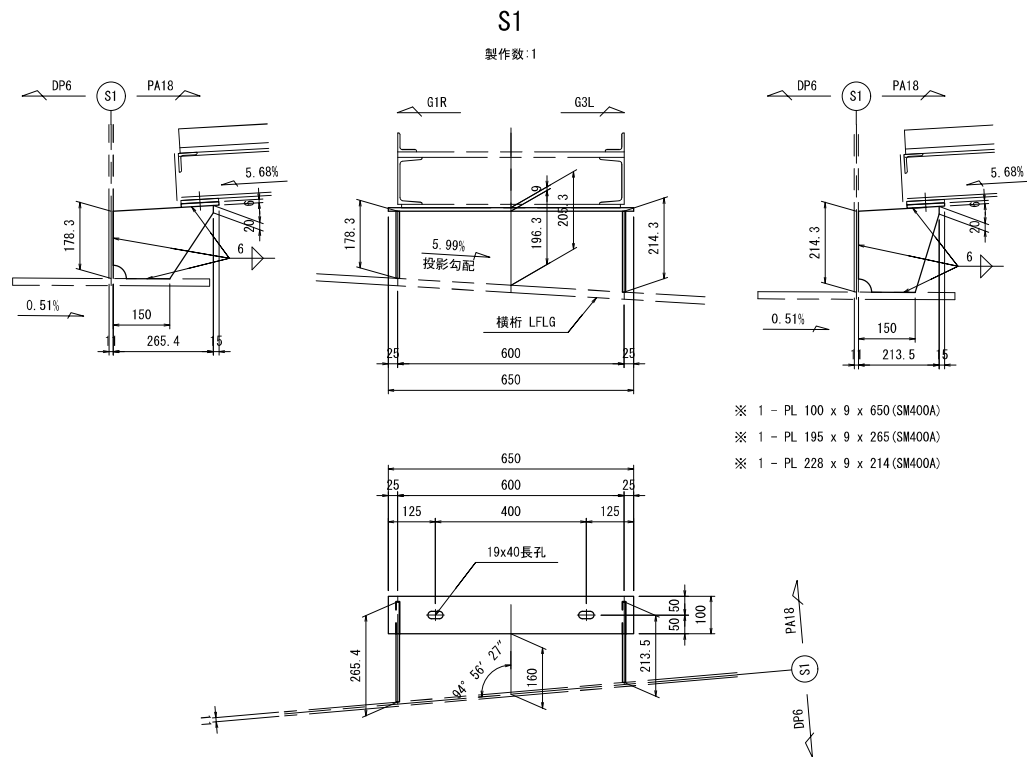
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスカーップは、全てR-35とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融重鉛めっきとする。
垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋

上部工検査路図(その16)

S=1:10

受台詳細(1/7)



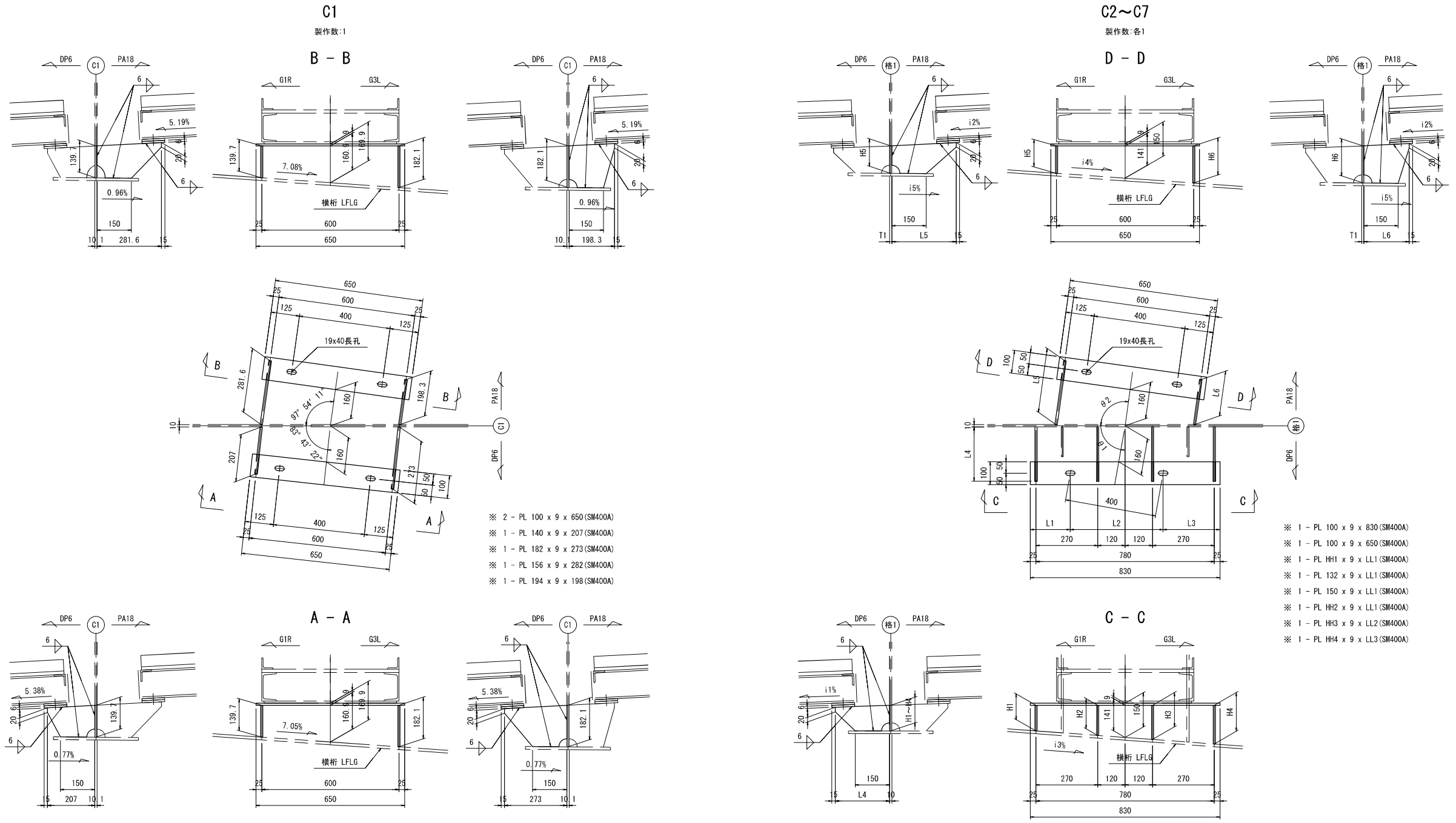
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	331 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その17)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋上部工検査路図(その17)

S=1:10

受台詳細(2/7)



格1	i1%	i2%	i3%	i4%	i5%	θ1	θ2	T1	H1	H2	H3	H4	H5	H6
C2	5.01%	4.86%	7.45%	7.55%	1.23%	82° 08' 37"	99° 28' 56"	10.1	111.9	132.1	149.9	170.1	118.3	163.7
C3	4.89%	4.68%	7.27%	7.40%	1.36%	80° 49' 12"	100° 48' 21"	10.2	112.6	132.3	149.7	169.4	118.8	163.2
C4	4.34%	4.00%	7.24%	7.39%	1.46%	79° 57' 48"	101° 39' 46"	10.2	112.8	132.3	149.7	169.2	118.8	163.2
C5	3.66%	3.32%	7.31%	7.47%	1.48%	79° 54' 25"	101° 43' 09"	10.2	112.5	132.2	149.8	169.5	118.6	163.4
C6	2.98%	2.64%	7.49%	7.62%	1.36%	81° 08' 14"	100° 29' 19"	10.2	111.8	132.0	150.0	170.2	118.1	163.9
C7	2.29%	1.95%	7.74%	7.80%	1.00%	84° 13' 46"	97° 23' 48"	10.1	110.8	131.7	150.3	171.2	117.6	164.4

格1	L1	L2	L3	L4	L5	L6	HH1	HH2	HH3	HH4	LL1	LL2	LL3
C2	184.3	403.8	241.9	238.5	290.0	189.8	112	170	134	175	239	290	190
C3	178.8	405.2	246.0	238.0	297.2	182.6	113	169	135	174	238	297	183
C4	175.2	406.2	248.6	237.6	301.8	178.0	113	169	133	173	238	302	178
C5	174.9	406.3	248.8	237.5	302.1	177.7	113	170	131	172	238	302	178
C6	180.2	404.8	245.0	238.1	295.5	184.4	112	170	128	171	238	296	184
C7	192.9	402.0	235.1	239.2	278.9	201.0	111	171	125	170	239	279	201

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	332 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋上部検査路図(その18)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

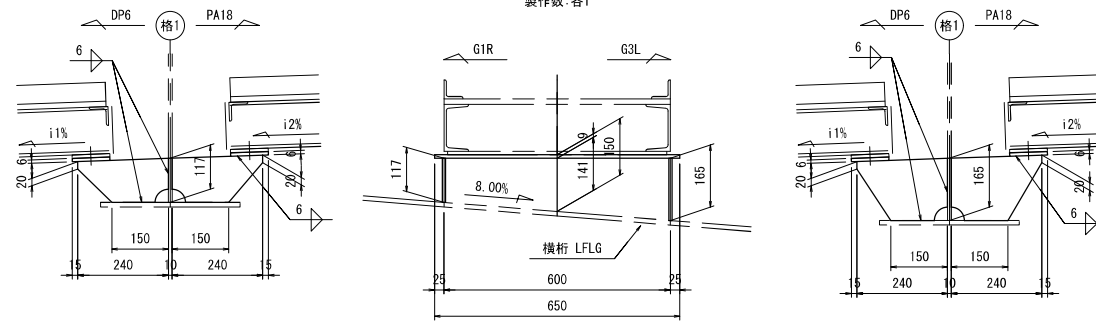
Dランプ第2橋上部工検査路図(その18)

S=1:10

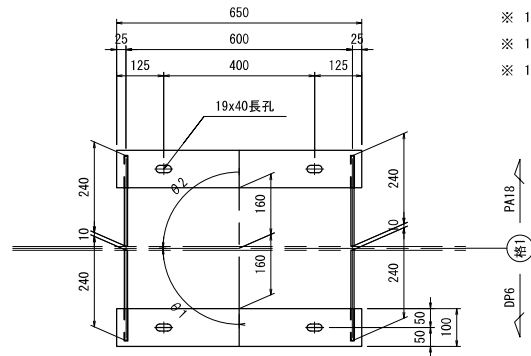
受台詳細(3/7)

C8~C13

製作数:各1



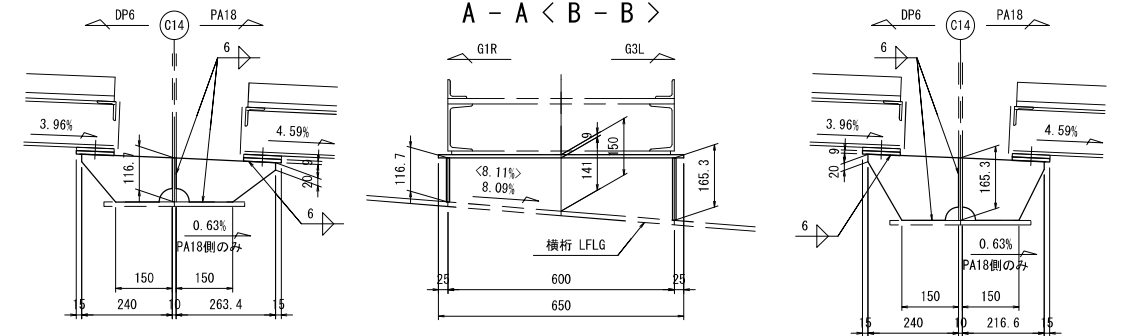
- ※ 2 - PL 100 x 9 x 650 (SM400A)
- ※ 1 - PL HH1 x 9 x 240 (SM400A)
- ※ 1 - PL HH2 x 9 x 240 (SM400A)
- ※ 1 - PL HH3 x 9 x 240 (SM400A)
- ※ 1 - PL HH4 x 9 x 240 (SM400A)



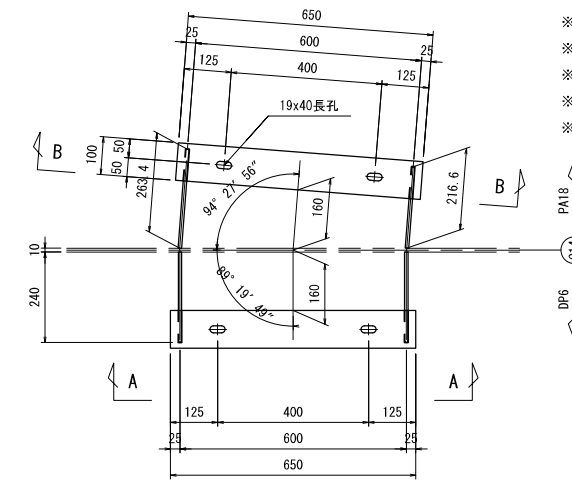
格1	i1%	i2%	θ1	θ2	HH1	HH2	HH3	HH4
C8	0.97%	0.61%	90° 52' 24"	90° 52' 52"	117	118	165	167
C9	0.25%	-0.11%	90° 52' 26"	90° 52' 50"	117	117	165	166
C10	-0.47%	-0.83%	90° 52' 28"	90° 52' 47"	118	117	167	165
C11	-1.19%	-1.55%	90° 52' 31"	90° 52' 45"	120	117	169	165
C12	-1.91%	-2.27%	90° 52' 33"	90° 52' 43"	122	117	170	165
C13	-2.63%	-2.99%	90° 52' 35"	90° 52' 40"	123	117	172	165

C14

製作数:1



- ※ 2 - PL 100 x 9 x 650 (SM400A)
- ※ 1 - PL 126 x 9 x 240 (SM400A)
- ※ 1 - PL 175 x 9 x 240 (SM400A)
- ※ 1 - PL 118 x 9 x 263 (SM400A)
- ※ 1 - PL 166 x 9 x 217 (SM400A)



工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	333 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋上部工検査路図(その19)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

Dランプ第2橋上部工検査路図(その19)

S=1:10

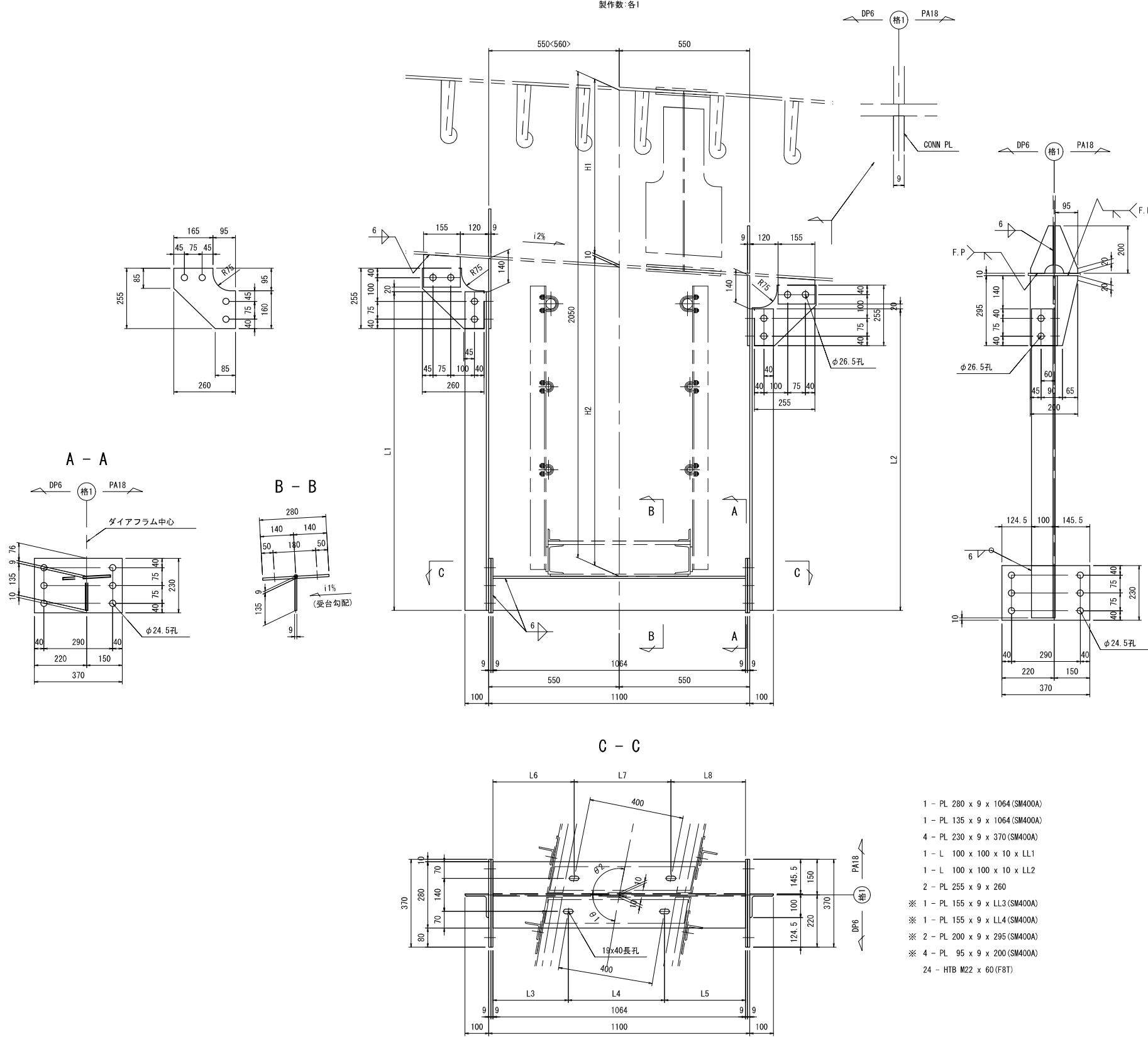
受台詳細(4/7)

D1~D3, D5, D6<D4>

製作数:各1

注記

- 特記なき材質は、全てSS400とする。
- 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
- Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
- ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
- ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。
- 溶接記号に「F.P.」表示のある箇所は、完全溶込み溶接を用いる。



格1	i1%	i2%	θ1	θ2	H1	H2	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	LL1	LL2	LL3	LL4
D1	5.53%	6.51%	84° 37' 11"	97° 03' 36"	736.5	1303.5	1343.3	1271.7	324.5	401.8	337.7	339.1	403.1	321.8	1343	1272	138	112
D2	5.10%	7.33%	82° 54' 39"	98° 42' 55"	706.6	1333.4	1377.7	1297.1	321.8	403.1	339.1	340.3	404.7	319.0	1378	1297	140	111
D3	4.88%	7.35%	81° 26' 21"	100° 11' 13"	700.0	1340.0	1384.4	1303.6	319.2	404.5	340.3	341.3	406.4	316.3	1384	1304	140	111
D4	4.51%	7.25%	80° 18' 57"	101° 18' 36"	700.0	1340.0	1384.6	1304.1	317.2	405.8	341.0	342.0	407.9	314.1	1385	1304	140	111
D5	3.83%	7.26%	79° 48' 30"	101° 49' 04"	700.0	1340.0	1383.9	1304.1	316.3	406.4	341.3	342.2	408.7	313.1	1384	1304	140	111
D6	3.15%	7.39%	80° 19' 32"	101° 18' 02"	700.0	1340.0	1384.6	1303.4	317.2	405.8	341.0	342.0	407.9	314.1	1385	1303	140	111

工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	334 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その20)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーリップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

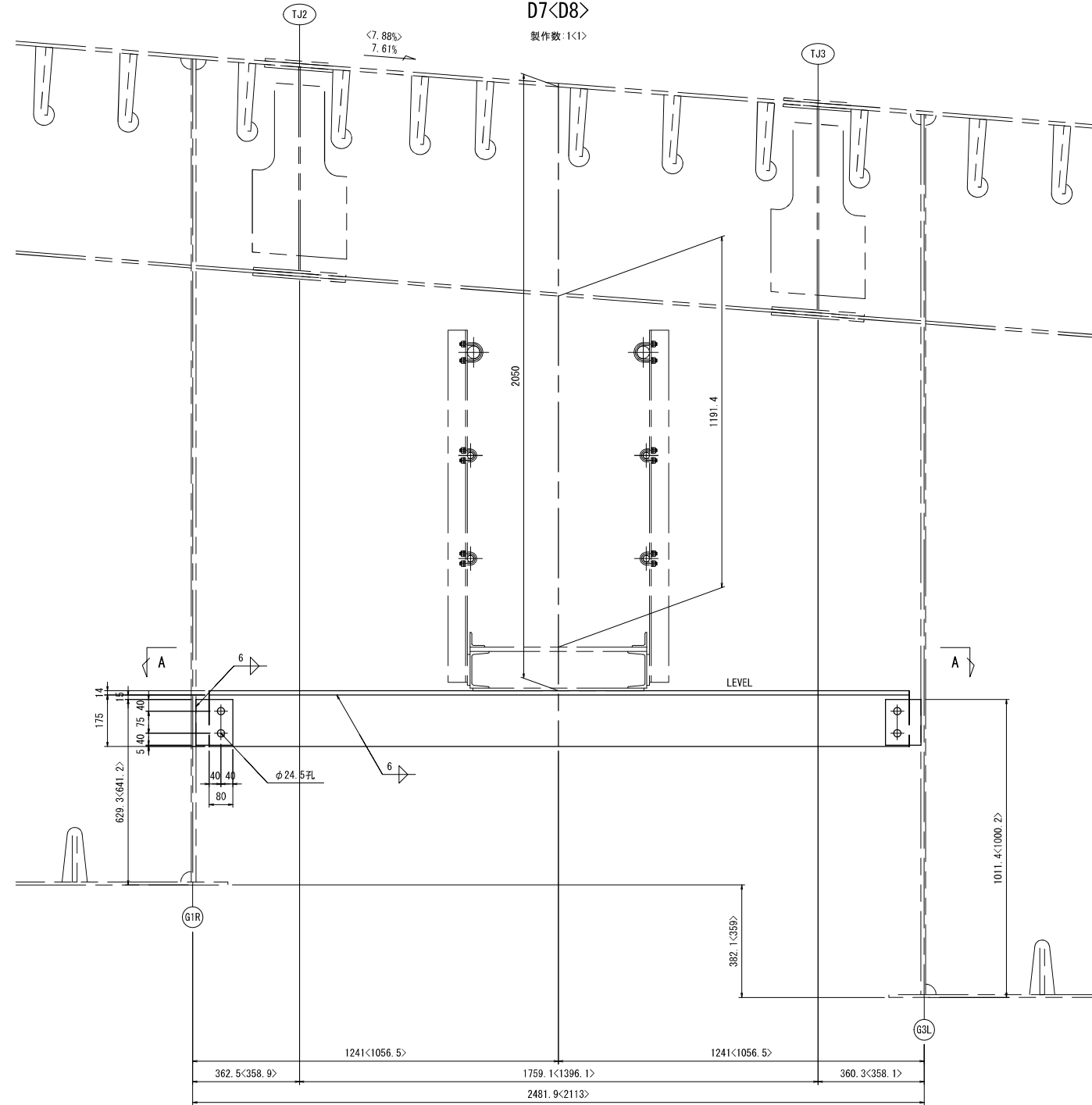
Dランプ第2橋上部工検査路図(その20)

S=1:10

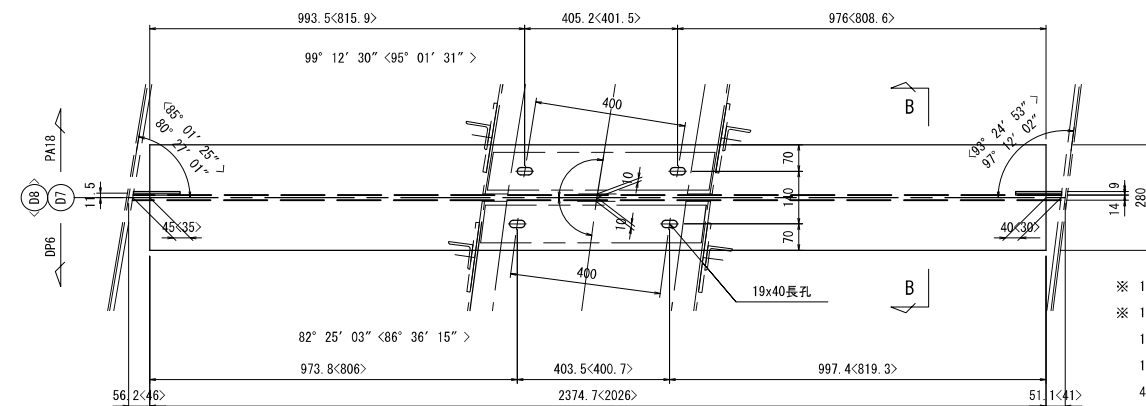
受台詳細(5/7)

D7<D8>

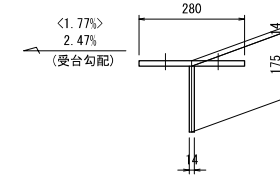
製作数:1<1>



A - A



B - B



- ※ 1 - CONN PL 125<115> x 9 x 155 (SM400A)
- ※ 1 - CONN PL 120<110> x 9 x 155 (SM400A)
- 1 - PL 280 x 14 x 2375<2026> (SM400A)
- 1 - PL 175 x 14 x 2375<2026> (SM400A)
- 4 - HTB M22 x 65 (F8T)

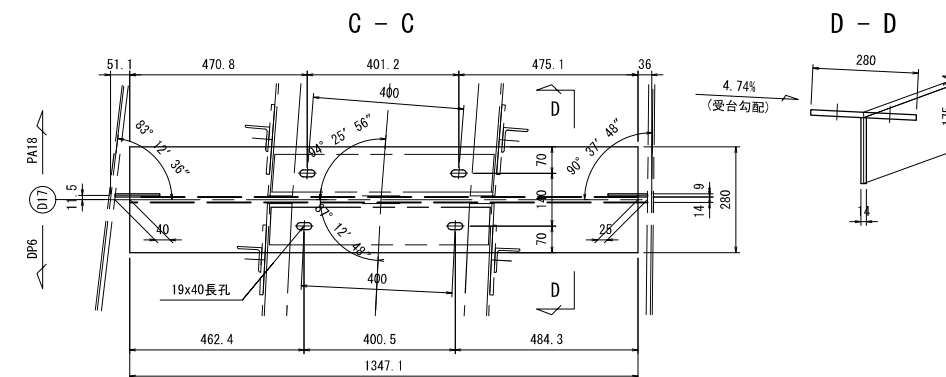
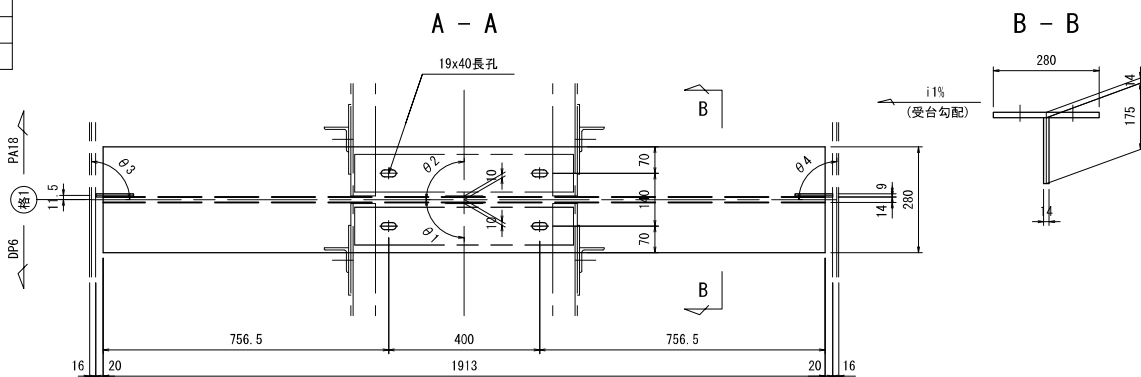
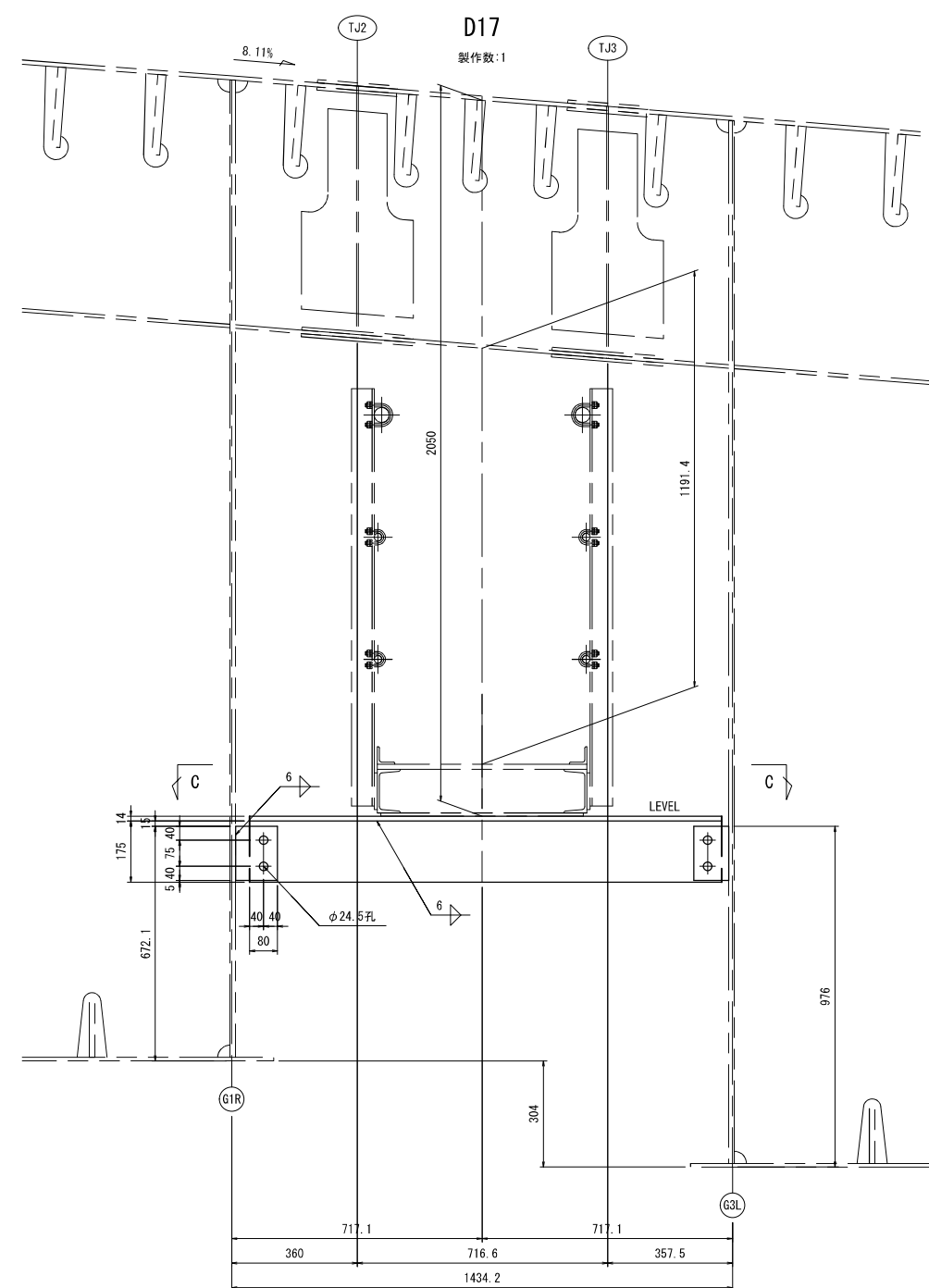
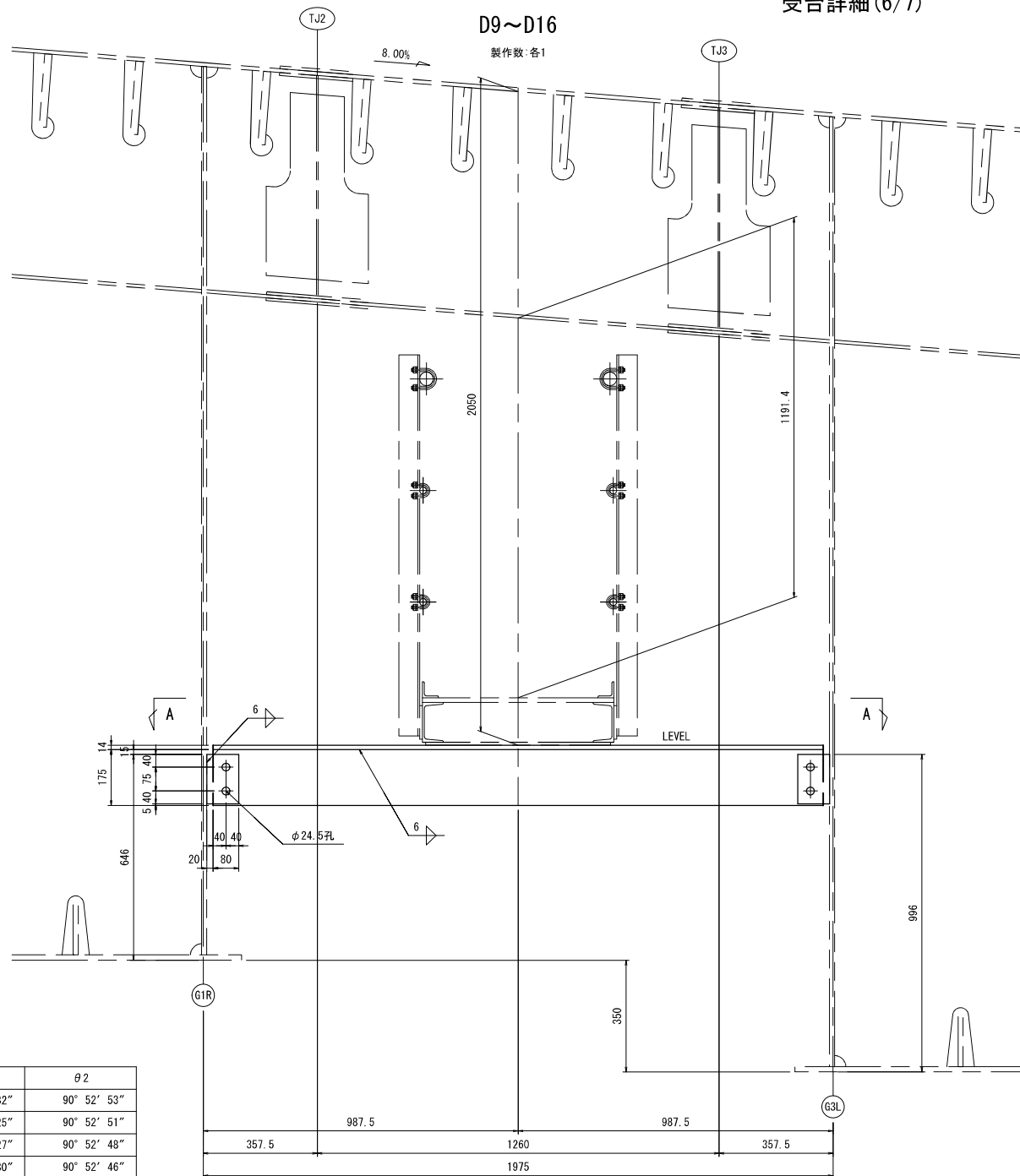
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	335 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その21)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋 上部工検査路図(その21)

S:1:10

受台詳細(6/7)



- ※ 2 - CONN PL 100 x 9 x 155(SM400A)
 1 - PL 280 x 14 x 1913(SM400A)
 1 - PL 175 x 14 x 1913(SM400A)
 4 - HTB M22 x 65(F8T)

- ※ 1 - CONN PL 120 x 9 x 155(SM400A)
 ※ 1 - CONN PL 105 x 9 x 155(SM400A)
 1 - PL 280 x 14 x 1347(SM400A)
 1 - PL 175 x 14 x 1347(SM400A)
 4 - HTB M22 x 65(F8T)

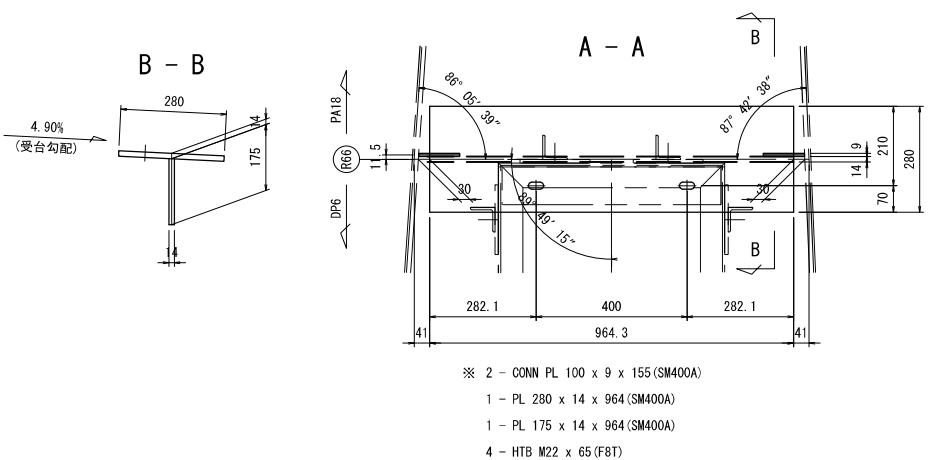
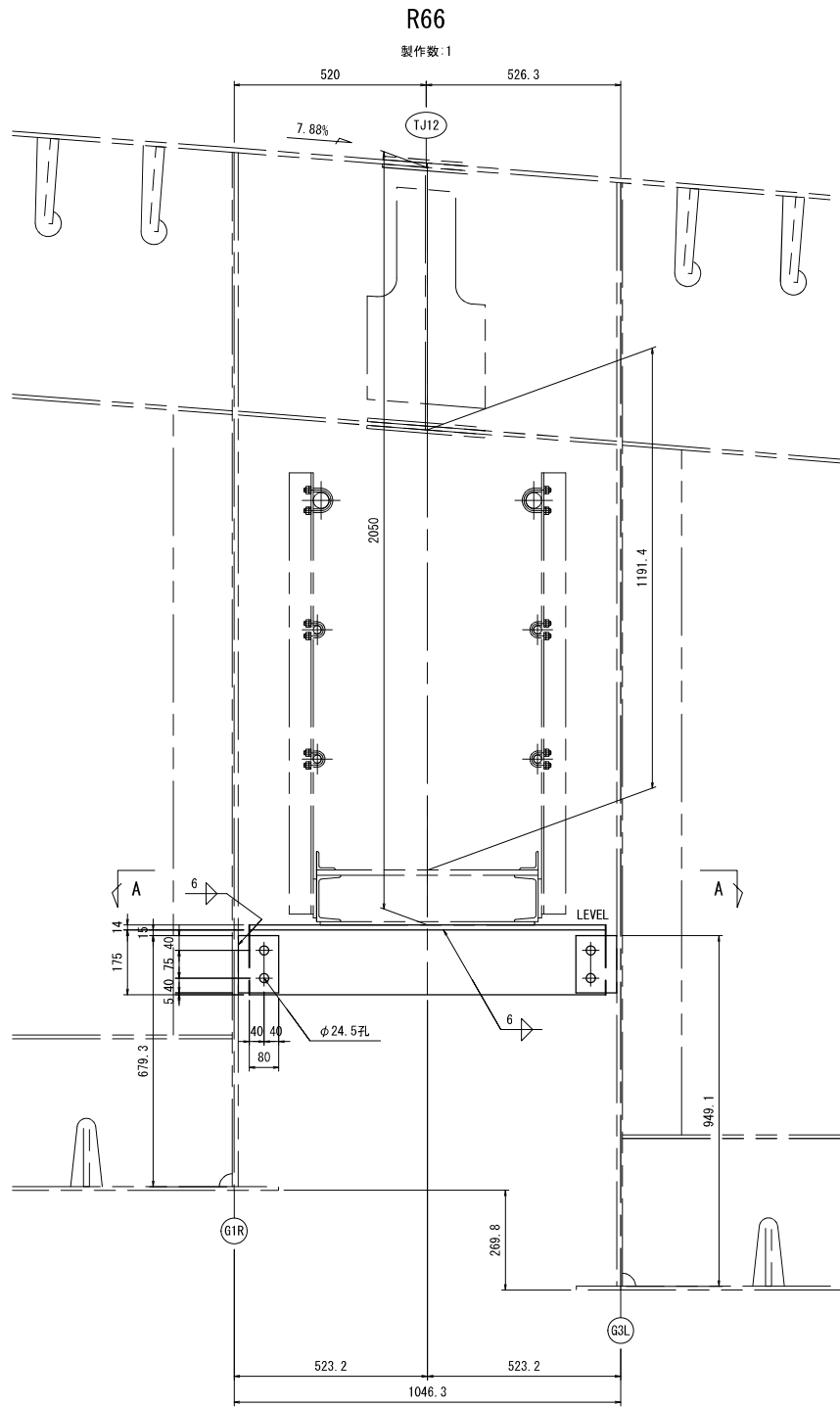
工事名	広島高速5号線温島JCT鋼上部工事 (2工区)		
図面番号	336 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 上部工検査路図(その22)		番号
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めつき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

Dランプ第2橋 上部工検査路図(その22)

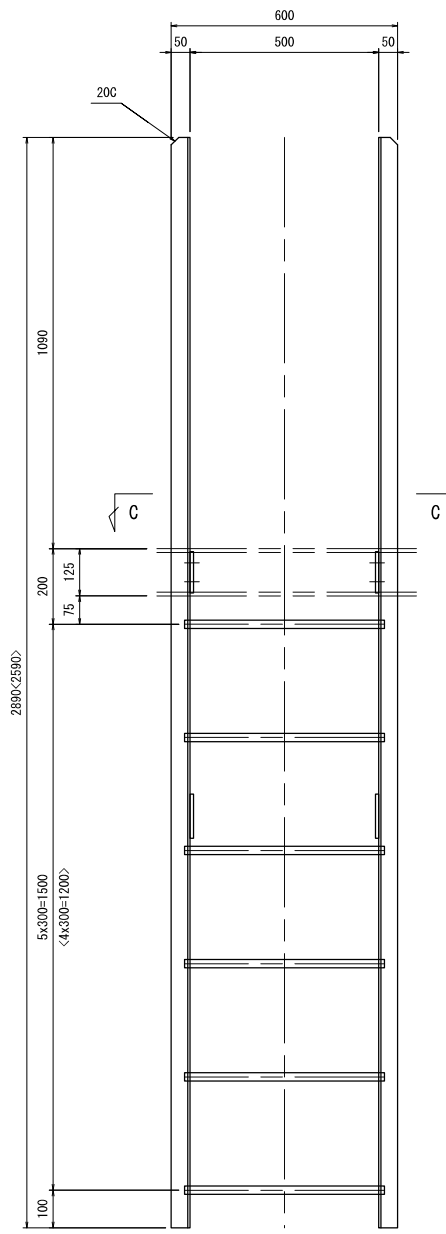
S=1:10

受台詳細(7/7)

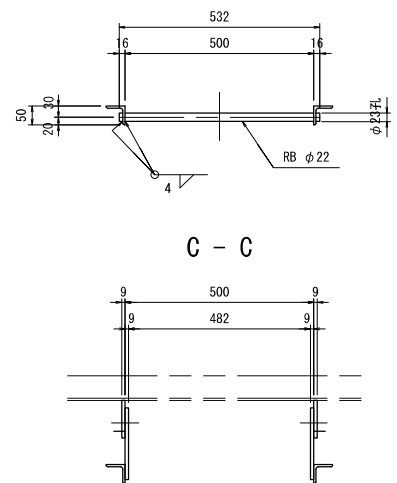


- ※ 2 - CONN PL 100 x 9 x 155 (SM400A)
- 1 - PL 280 x 14 x 964 (SM400A)
- 1 - PL 175 x 14 x 964 (SM400A)
- 4 - HTB M22 x 65 (F8T)

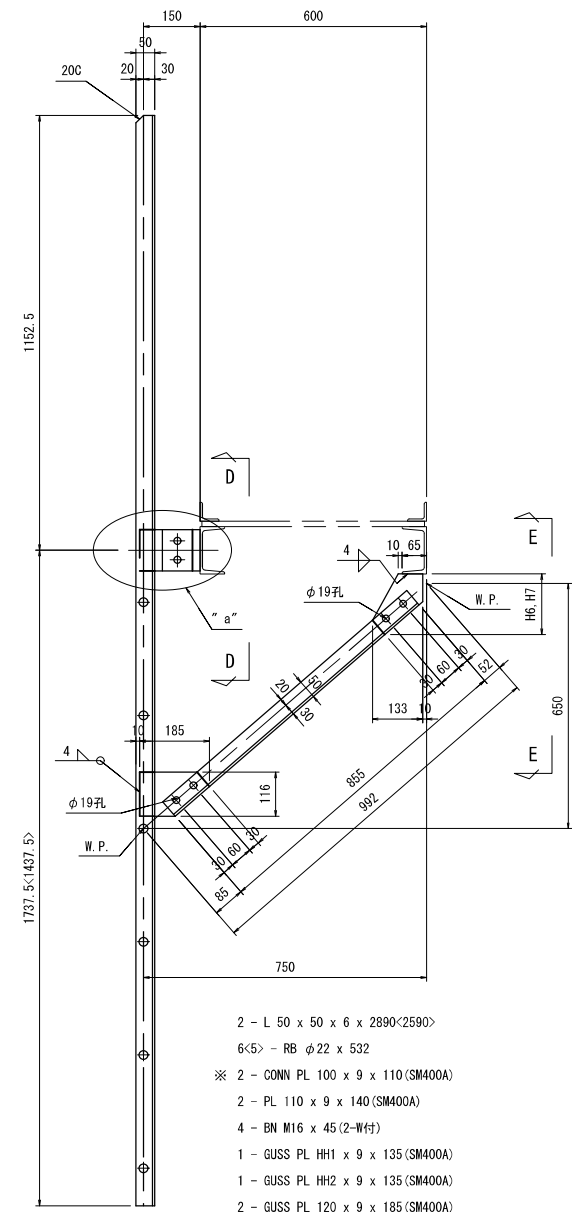
VL1, VL3<VL2>



梯子ステップ詳細

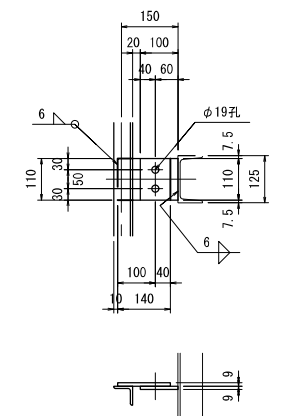


梯子詳細

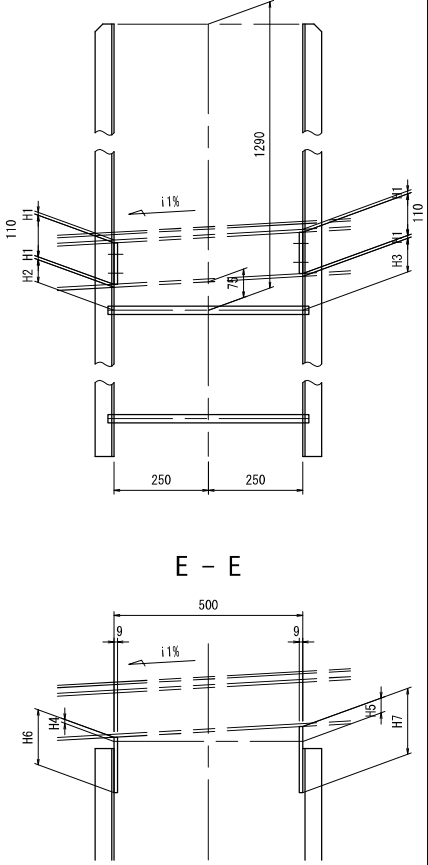


- 2 - L 50 x 50 x 6 x 2890<2590>
- 6<5> - RB φ22 x 532
- ※ 2 - CONN PL 100 x 9 x 110 (SM400A)
- 2 - PL 110 x 9 x 140 (SM400A)
- 4 - BN M16 x 45 (2-W付)
- 1 - GUSS PL HH1 x 9 x 135 (SM400A)
- 1 - GUSS PL HH2 x 9 x 135 (SM400A)
- 2 - GUSS PL 120 x 9 x 185 (SM400A)
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 855
- 8 - BN M16 x 45 (2-W付)

" a " 部詳細



CONN PL取付位置詳細



VLn	i1%	H1	H2	H3
VL1	5.68%	7.6	60.8	89.2
VL2	1.60%	7.5	71.0	79.0
VL3	-3.35%	7.5	83.4	66.6

VLn	H4	H5	H6	H7
VL1	10.8	39.2	146.4	174.8
VL2	21.0	29.0	156.6	164.6
VL3	33.4	16.6	169.0	152.3

VLn	HH1	HH2
VL1	146	175
VL2	157	165
VL3	169	152

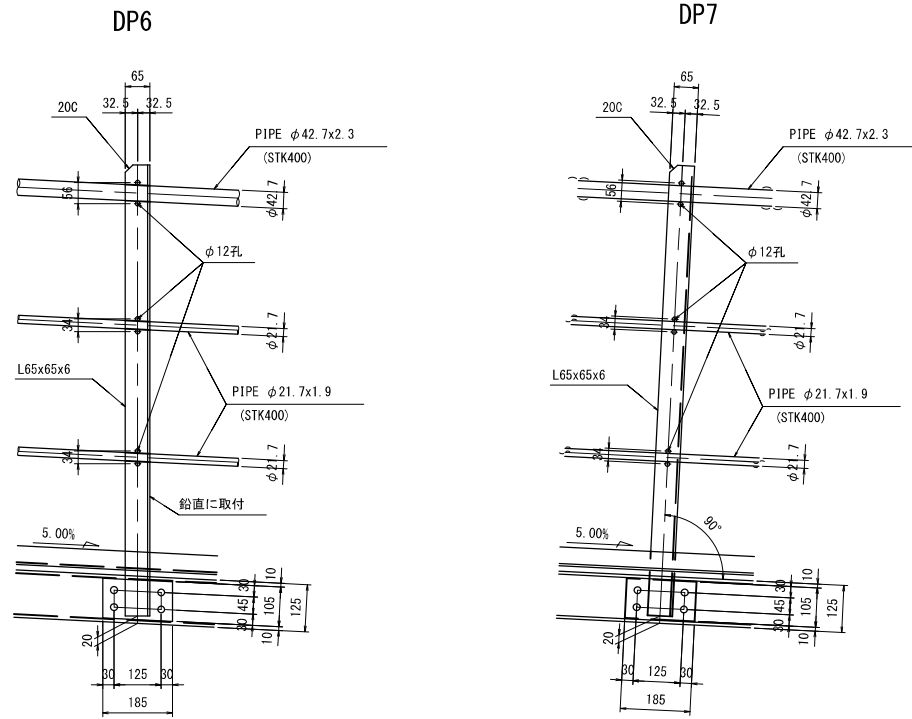
Dランプ第2橋下部工検査路図(その1)

S=1:10

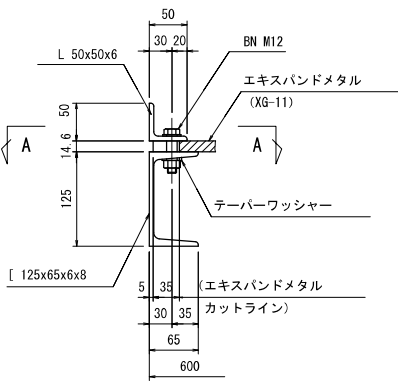
工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	337 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 下部工検査路図(その1)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融重鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

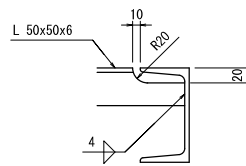
共通詳細 手すり詳細



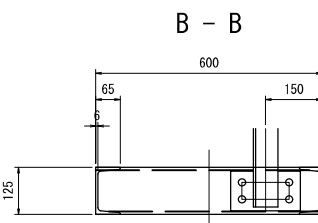
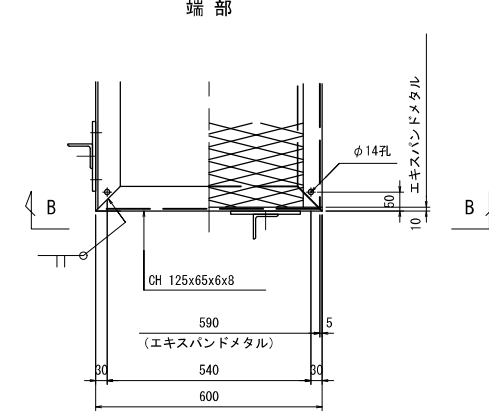
"a"部詳細 S=1:5



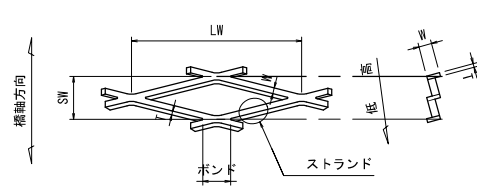
"b"部詳細 S=1:5



歩廊詳細

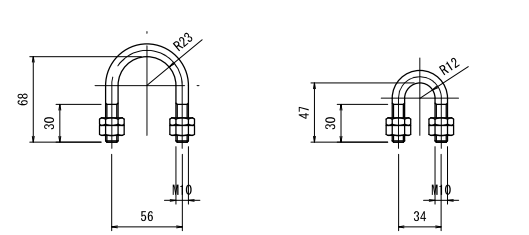


エキスバンドメタル取付方向

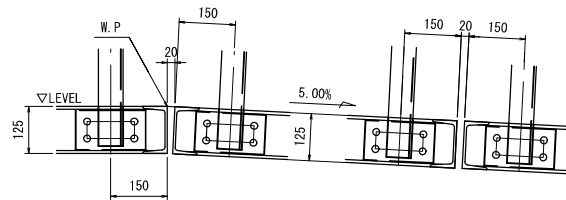


手摺取付ボルト詳細 S=1:3

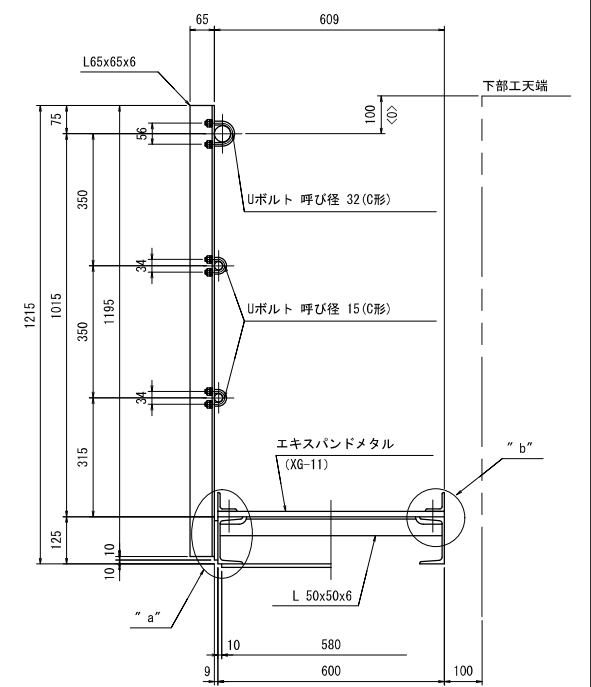
Uボルト 32C型 φ42.7用
Uボルト 15C型 φ21.7用



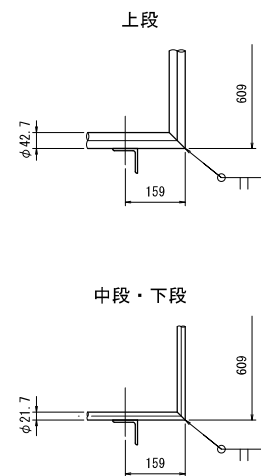
端部



掛違い部

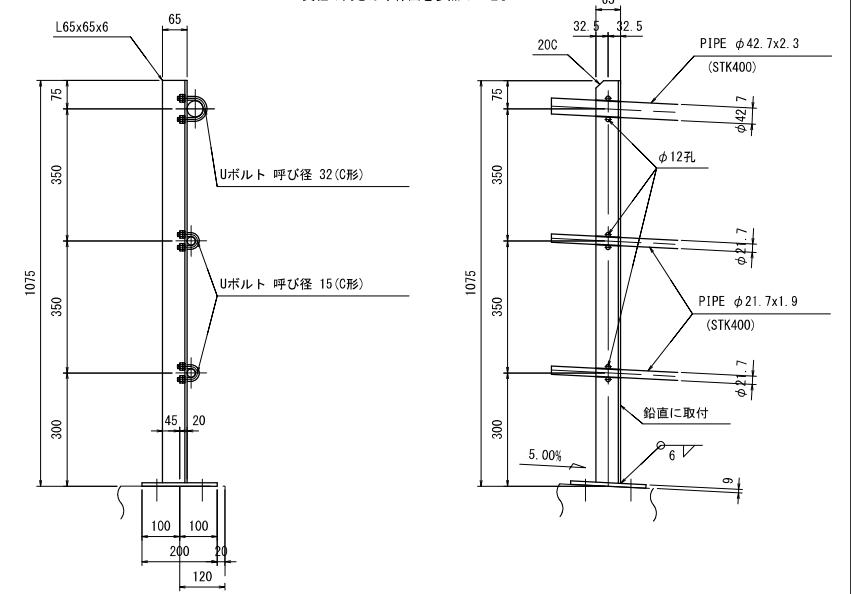


手摺コーナー部詳細

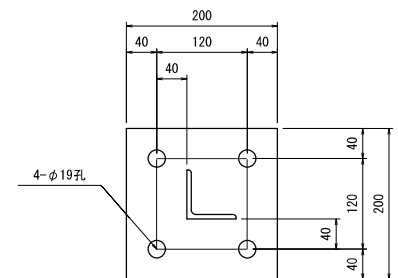


橋脚天端手すり詳細

支柱の向きは本図を参照のこと。

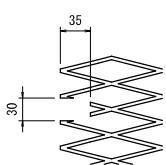


ベースプレート詳細 S=1:5



A-A

(ボルトとエキスバンドメタルが干渉する場合の切欠き)



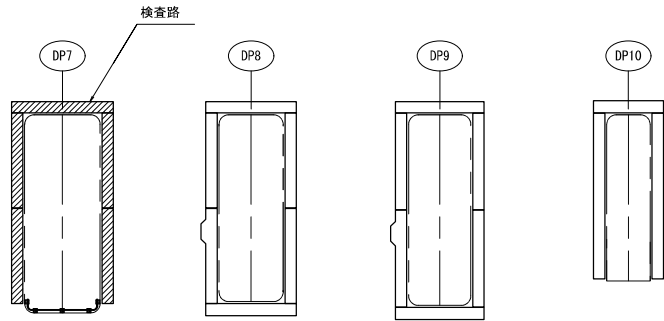
Dランプ第2橋下部工検査路図(その2)

S=1:30

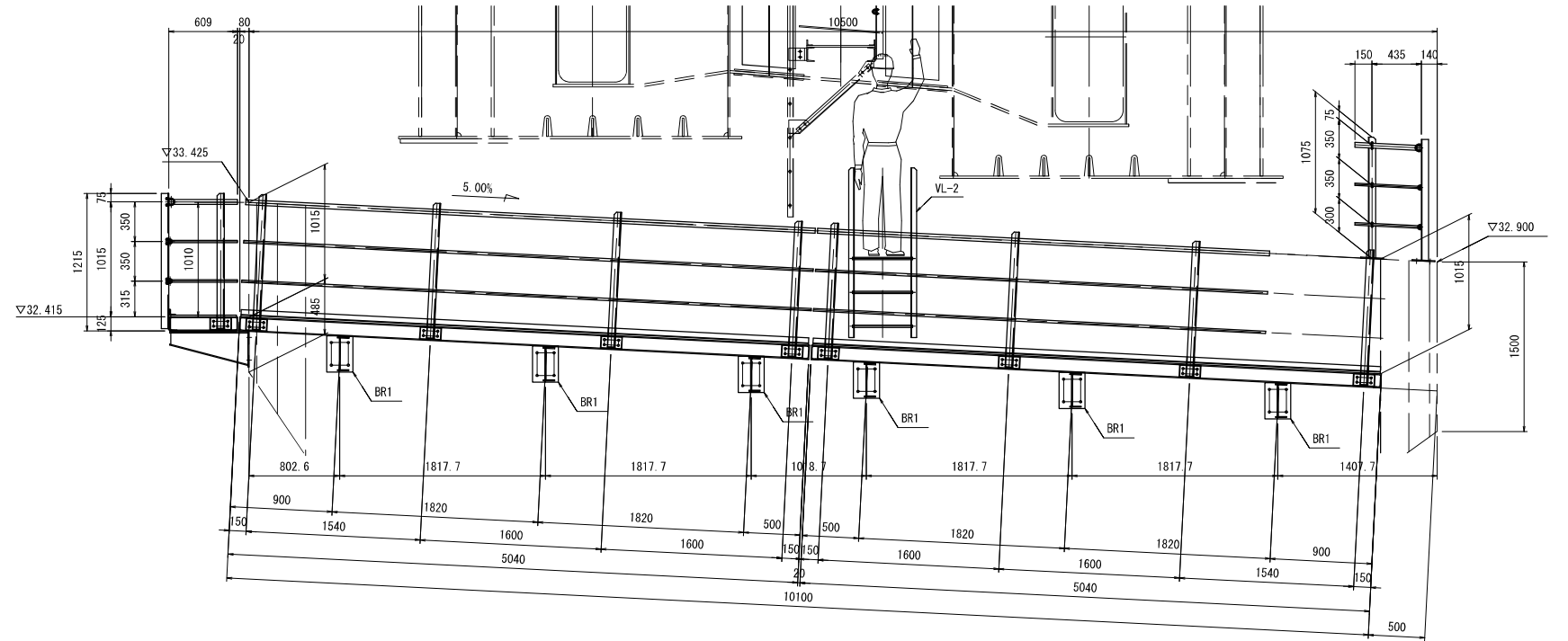
工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	338 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋下部工検査路図(その2)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

配置図



DP7橋脚(1/2)



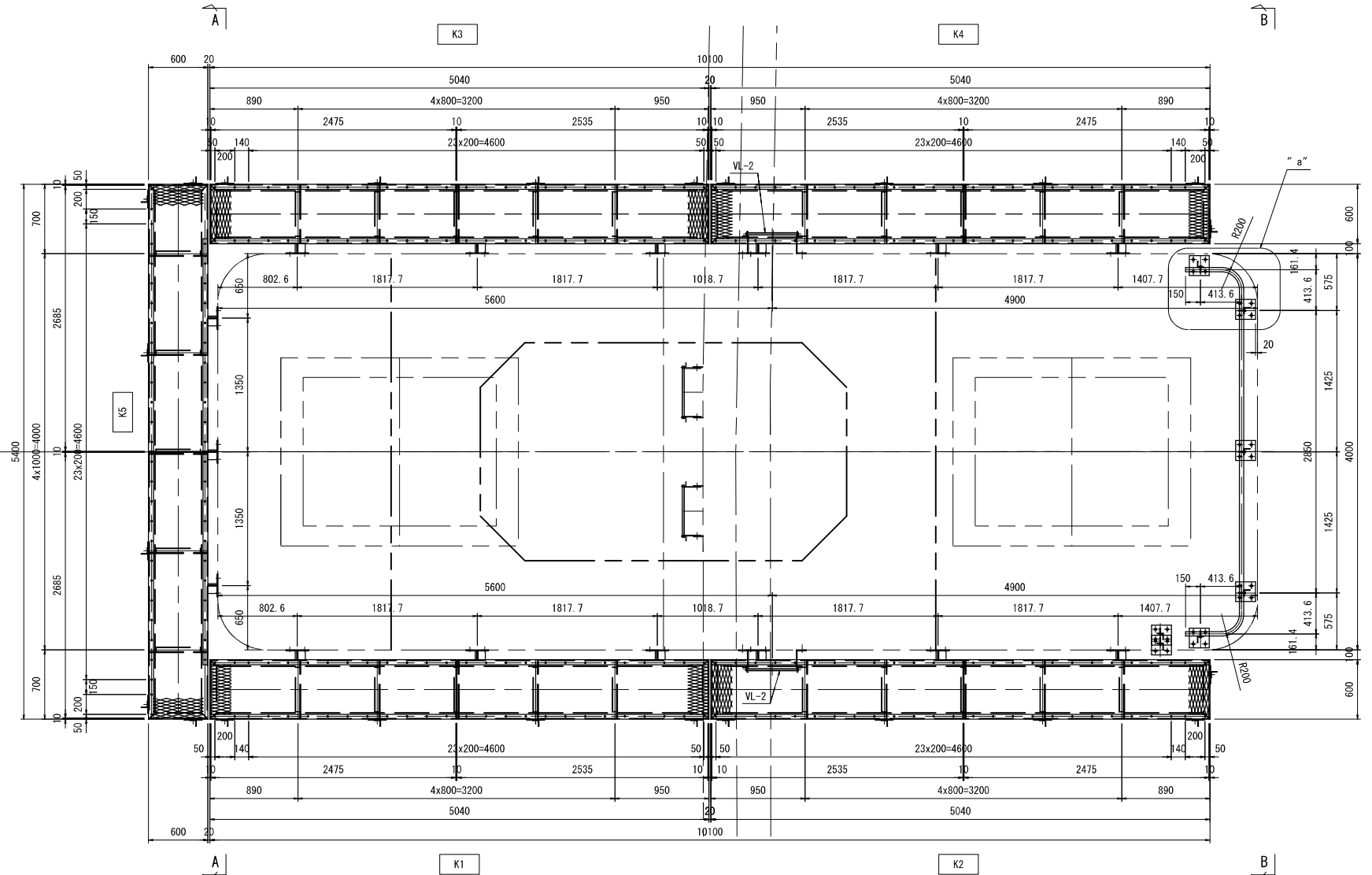
- K1, K3製作数-各1
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5040
 - 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 600
 - 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
 - 2 - L 50 x 50 x 6 x 5020
 - 1 - エクスパンダメタル 590 x 2475 (XG11)
 - 1 - エクスパンダメタル 590 x 2535 (XG11)
 - 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
 - 3 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
 - 6 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5040 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5040 (STK400)
 - 4 - L 65 x 65 x 6 x 1195
 - 4 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
 - 16 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 4 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
 - 8 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

- K2, K4製作数-各1
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5040
 - 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 600
 - 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
 - 2 - L 50 x 50 x 6 x 5020
 - 1 - エクスパンダメタル 590 x 2475 (XG11)
 - 1 - エクスパンダメタル 590 x 2535 (XG11)
 - 52 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
 - 3 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
 - 6 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5049 (STK400)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 609 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5049 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 609 (STK400)
 - 5 - L 65 x 65 x 6 x 1195
 - 5 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
 - 20 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 5 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
 - 10 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

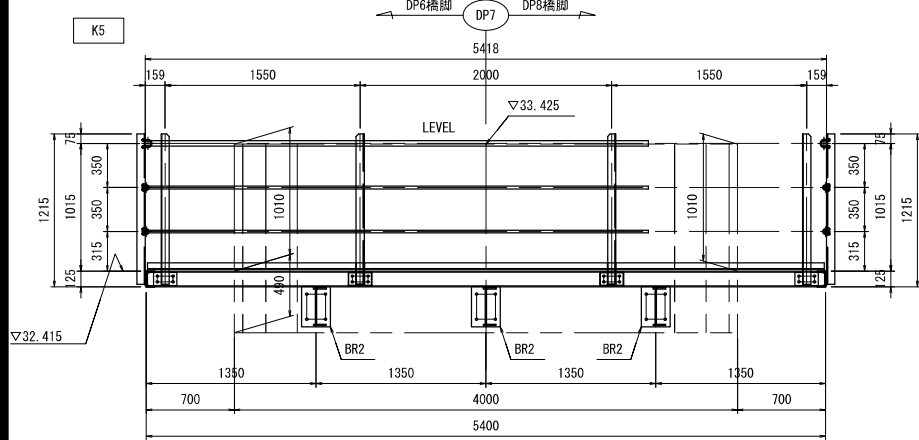
- K5製作数-1
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5400
 - 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 600
 - 5 - L 50 x 50 x 6 x 588
 - 1 - L 50 x 50 x 6 x 4300
 - 1 - L 50 x 50 x 6 x 5380
 - 2 - エクスパンダメタル 590 x 2685 (XG11)
 - 50 - BN M12 x 50 (1-W, 1-TW付)
 - 3 - PL 100 x 9 x 580 (SM400A)
 - 6 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5418 (STK400)
 - 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 609 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5418 (STK400)
 - 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 609 (STK400)
 - 6 - L 65 x 65 x 6 x 1195
 - 6 - PL 105 x 9 x 185 (SM400A)
 - 24 - BN M16 x 45 (2-W付)
 - 6 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
 - 12 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)

正面図

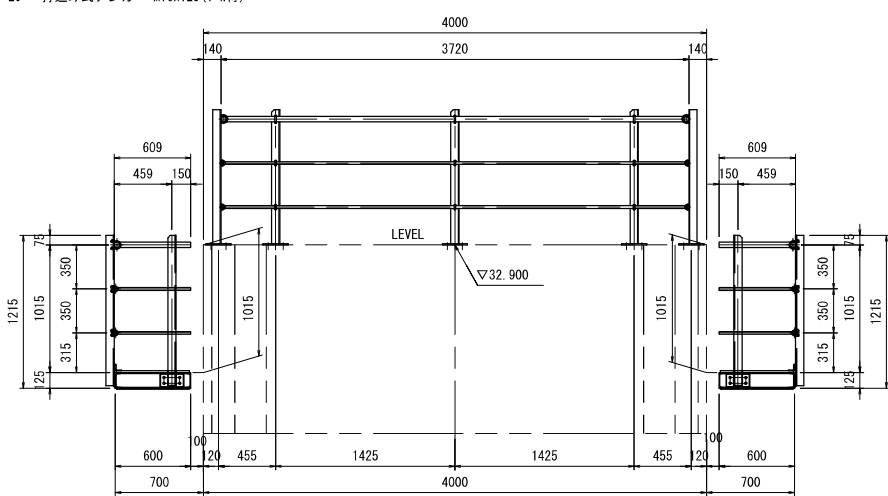
平面図



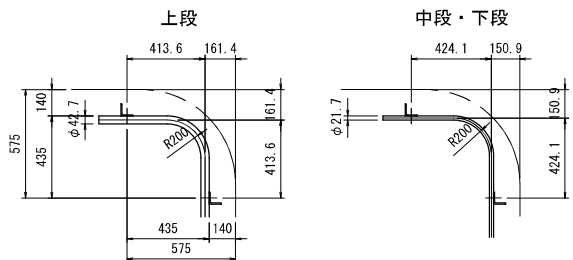
A - A



B - B



"a"部詳細 S=1:20



- 天端手すり材料(製作数: 1)
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4633 (STK400)
 - 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4675 (STK400)
 - 5 - L 65 x 65 x 6 x 1068
 - 5 - PL 200 x 9 x 200 (SM400A)
 - 5 - Uボルト 呼び径 32C (2-W付)
 - 10 - Uボルト 呼び径 15C (2-W付)
 - 20 - 打込み式アンカー M16x125 (1-W付)

Dランプ第2橋 下部工検査路図(その3)

S=1:10

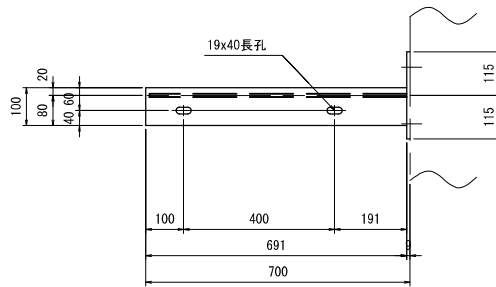
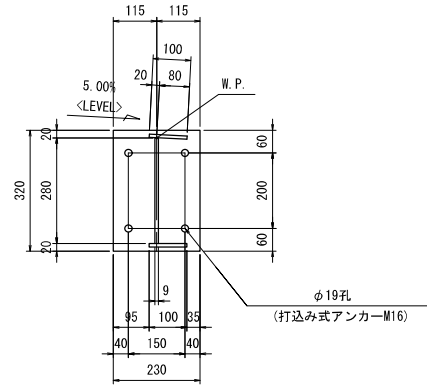
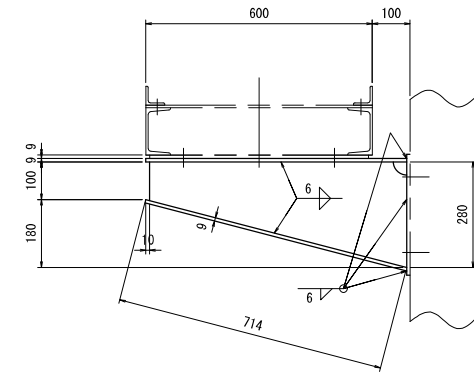
DP7橋脚(2/2)

工事名	広島高速5号線温品JCT鋼上部工事(2工区)		
図面番号	339 / 339	縮尺	図示
図面名	Dランプ第2橋 下部工検査路図(その3)	番号	
路線名	広島高速5号線		
広島高速道路公社			

- 注記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR-35とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
 - ※印以外の鋼材は、全て溶融重鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、板厚3.2mm以上6mm未満の鋼材は、HDZT63とし、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の鋼材は、HDZT49とする。
 - ボルト孔は、めっき付着量を考慮し、ボルト径+3mmを標準とする。

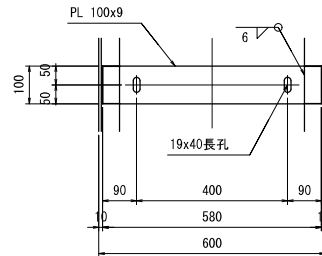
ブラケット詳細

BR1<BR2>
製作数:12<3>



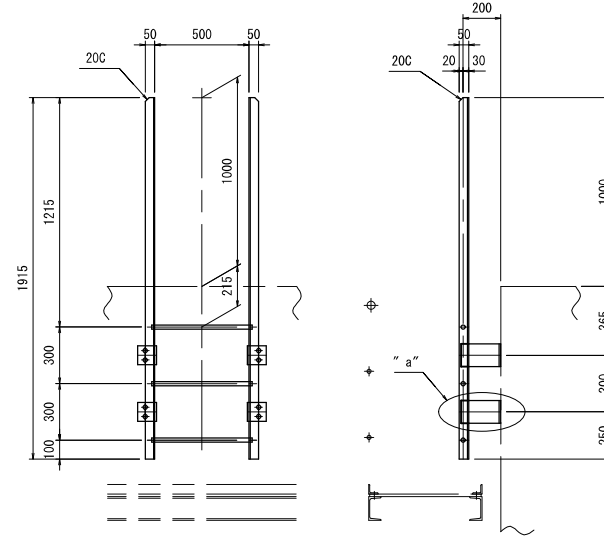
- ブラケット材料
- 1 - PL 230 x 9 x 320 (SM400A)
 - 1 - PL 100 x 9 x 691 (SM400A)
 - 1 - PL 280 x 9 x 681 (SM400A)
 - 1 - PL 100 x 9 x 714 (SM400A)
 - 4 - 打込み式アンカー M16 x 125 (1-W付)

検査路取付板詳細



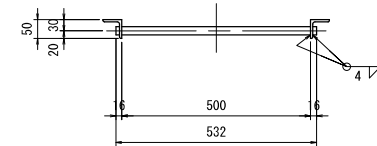
梯子詳細 S=1:20

VL-2
(製作数:2)



- 2 - L 50 x 50 x 6 x 1915
- 3 - RB φ22 x 532
- 4 - PL 100 x 9 x 310 (SM400A)
- 8 - 打込み式アンカー M16 x 125 (1-W付)

ステップ詳細



"a"部詳細

(梯子取付金具詳細)

